



CCTV FAQ

ネットワークレコーダ編

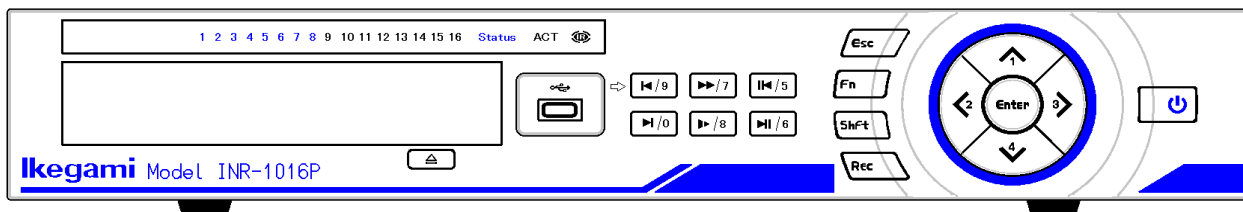
目次


1.	INR-1008P、INR-1016P	1
1-1	INR-1016P 本体前面	1
1-2	INR-1016P 本体背面の MIC IN/OUT、RS232C コネクタ、端子台	1
1-3	INR-1008P 本体前面	2
1-4	INR-1008P 本体背面の MIC IN/OUT、RS232C コネクタ、端子台	2
1-5	パスワード・ユーザー名の工場設定値	3
1-6	ユーザー名 admin でログインする方法	3
1-7	アカウントロック	4
1-8	パスワード変更	5
1-9	停電前のシャットダウンの方法	8
1-10	電源切/入の方法(1)	9
1-11	電源切/入の方法(2)	10
1-12	電源切/入の方法(マウスが効かない場合)	11
1-13	録画映像の再生	12
1-14	録画映像の再生時の電子ズーム	14
1-15	録画映像のバックアップ(コピー)方法	15
1-16	USB メモリーのフォーマット方法	16
1-17	USB メモリーにバックアップした映像を本体で確認する	18
1-18	レコーダーの時刻設定の方法	22
1-19	レコーダーの時刻表示の方法	24
1-20	カメラ時刻表示の設定	26
1-21	自動ログアウト時間の設定	28
1-22	HDD 上書きの設定	29
1-23	音声を聞く	30
1-24	動き検出を解除する	31
1-25	パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 の操作方法	33
1-26	パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 のプリセット登録、呼出方法	34
1-27	カメラ接続管理での確認	35
1-28	映像が表示されずにアカウントがロックされましたと表示される場合	37
1-29	カメラの接続状態が緑で映像が映らない場合	40
1-30	ライブ映像に表示されるアイコン	42
1-31	画面に錠アイコンが表示され映像が映らない 	43
1-32	古いファイルの自動除去の設定	45
1-33	HDD 状態の確認	47
1-34	分割画面でカメラ映像の重複表示	48
1-35	分割画面でカメラ映像の重複表示の解除	50
1-36	設定の初期化の方法	51
1-37	電子ズーム	52
1-38	記録時間	53
2.	INR-1116-16P、INR-1132-16P	54
2-1	本体前面	54
2-2	本体背面の MIC IN/OUT、RS232C、VGA、HDMI コネクタ、端子台	54
2-3	(TypeE)本体背面の MIC IN/OUT、RS232C、VGA、HDMI コネクタ、端子台	55

2-4	パスワード・ユーザー名の工場設定値	56
2-5	アカウントロック	56
2-6	パスワード変更	57
2-7	停電前のシャットダウンの方法	60
2-8	電源切／入の方法	61
2-9	録画映像の再生	62
2-10	録画映像の再生時の電子ズーム	64
2-11	録画映像のバックアップ(コピー)方法	65
2-12	USBメモリーのフォーマット方法	66
2-13	USBメモリーにバックアップした映像を本体で確認する	68
2-14	レコーダーの時刻設定の方法	72
2-15	レコーダーの時刻表示の方法	74
2-16	カメラ時刻表示の設定	76
2-17	自動ログアウト時間の設定	78
2-18	HDD上書きの設定	79
2-19	音声を聞く	80
2-20	動き検出を解除する	81
2-21	パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 の操作方法	83
2-22	パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 のプリセット登録、呼出方法	84
2-23	オートフォーカス操作	85
2-24	カメラ接続管理の設定	86
2-25	停電後、レコーダーの再起動後、カメラの映像が表示されない	89
2-26	ライブ映像に表示されるアイコン	90
2-27	画面に錠アイコンが表示され映像が映らない 	91
2-28	HDD状態の確認	94
2-29	モニターにデコード無効と表示され映像が表示されない	95
2-30	HDMI2の画面レイアウトの設定	96
2-31	設定の初期化	99
2-32	シーケンス	101
2-33	表示解像度設定	102
2-34	電子ズーム	103
2-35	記録時間	104
3.	INR-2000、INR-3000	105
3-1	パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値	105
3-2	電源切／入の方法	105
3-3	録画映像のバックアップ(コピー)方法	106
4.	INR-Q2500	107
4-1	パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値	107
4-2	電源切／入の方法	107
4-3	録画映像のバックアップ(コピー)方法	108
5.	INR-Q500	109
5-1	パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値	109
5-2	電源切／入の方法	109
5-3	録画映像のバックアップ(コピー)方法	110

1. INR-1008P、INR-1016P

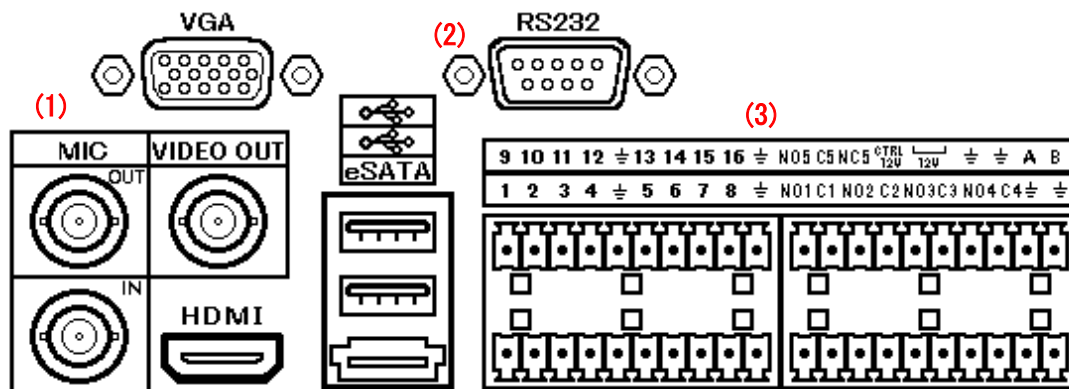
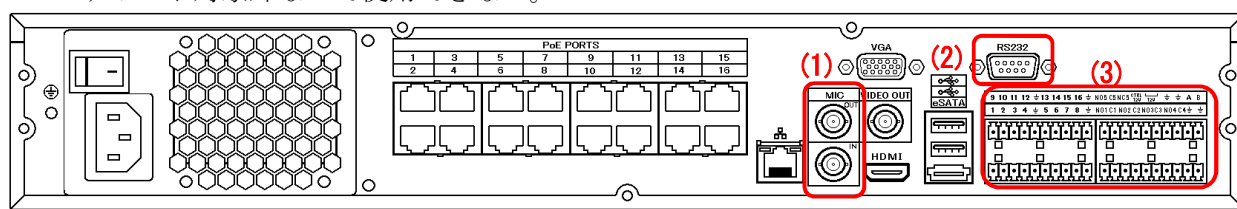
1-1 INR-1016P 本体前面



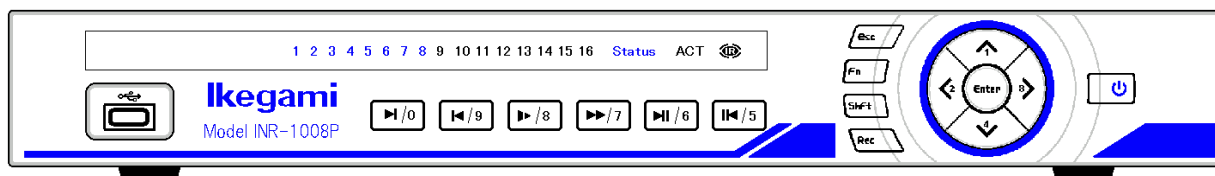
- (1) 1~16
録画中のカメラ番号が青点灯。
- (2) Status
正常時に青点灯。
- (3) ACT
リモート操作時に青点灯。サポート対象外で未使用。
- (4) IR
リモートデバイスに IR で接続時に青点灯。サポート対象外で未使用。
- (5)  電源ボタン
電源 ON 時に青点灯


1-2 INR-1016P 本体背面の MIC IN/OUT、RS232C コネクタ、端子台

- (1) MIC IN/OUT コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (2) RS232C コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (3) 端子台 (アラーム入力 1~16/アラーム出力 1~5/RS-485:A, B)
サポート対象外なので使用できない。



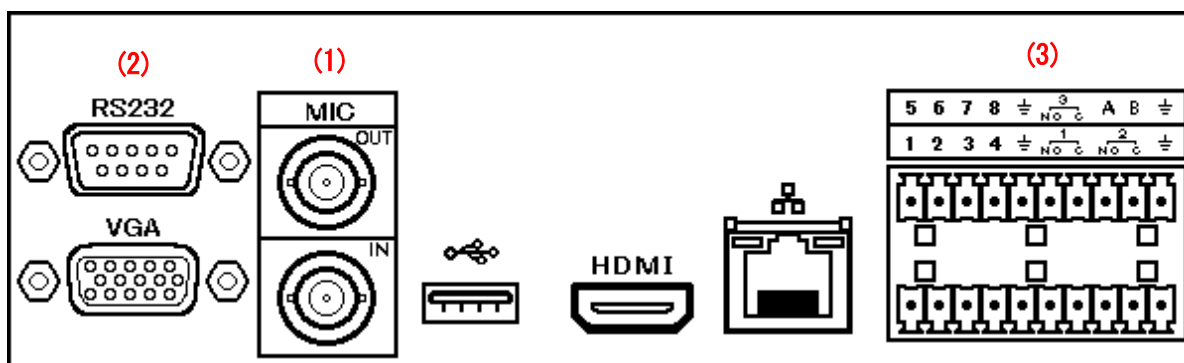
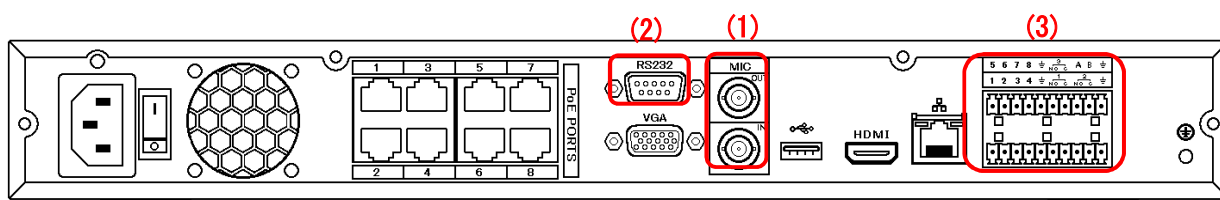
1-3 INR-1008P 本体前面



- (1) 1～8
録画中のカメラ番号が青点灯。9～16 は未使用。
- (2) Status
正常時に青点灯。
- (3) ACT
リモート操作時に青点灯。サポート対象外で未使用。
- (4) IR
リモートデバイスに IR で接続時に青点灯。サポート対象外で未使用。
- (5)  電源ボタン
電源 ON 時に青点灯

1-4 INR-1008P 本体背面の MIC IN/OUT、RS232C コネクタ、端子台

- (1) MIC IN/OUT コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (2) RS232C コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (3) 端子台(アラーム入力 1～16/アラーム出力 1～5/RS-485:A, B)
サポート対象外なので使用できない。

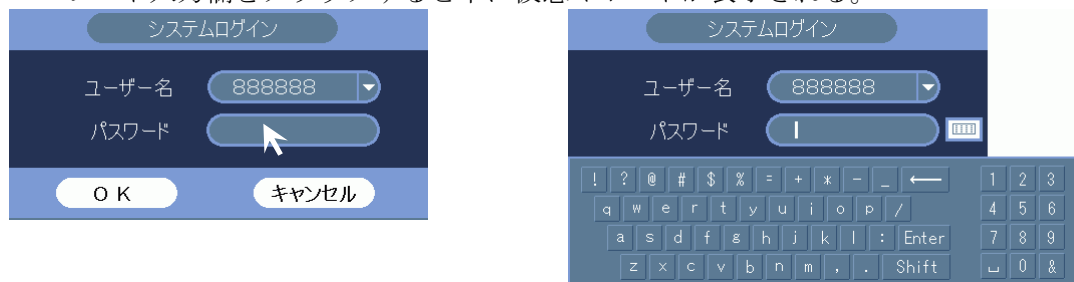


1-5 パスワード・ユーザー名の工場設定値

メニューを表示させるためにはパスワードが必要。

ユーザー名	パスワード	説明
admin	admin	管理者、ローカル、ネットワーク
888888	888888	管理者、ローカル
666666	666666	制限付きユーザーアカウント

パスワード入力欄をクリックすると下に仮想キーボードが表示される。

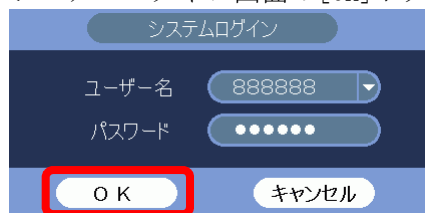


仮想キーボードでパスワードを入力後、[Enter]キーをクリックする。



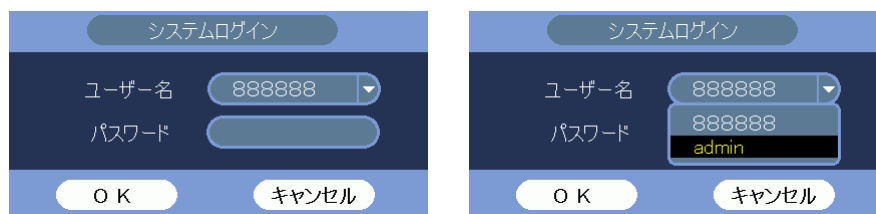
仮想キーボードが消える。

システムログイン画面の[OK]ボタンをクリックする。



1-6 ユーザー名 admin でログインする方法

(1) システムログイン画面でユーザー名 admin を選択する。



(2) パスワード admin を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



1-7 アカウントロック

- (1) 30分以内に3回ログインに失敗するとブザーが鳴りシステムエラーになる。
- (2) 5回連続でログインに失敗するとブザーが鳴りアカウントロックとなる。
- (3) アカウントロックは30分後に解除される。

システムログイン

ユーザー名 888888

パスワード
無効なパスワード

OK キャンセル

システムログイン

ユーザー名 888888

パスワード
アカウントロック

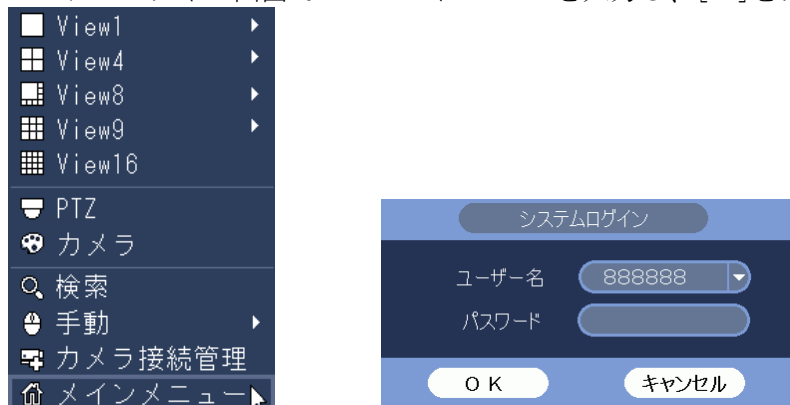
OK キャンセル

1-8 パスワード変更

(1) ログインする。

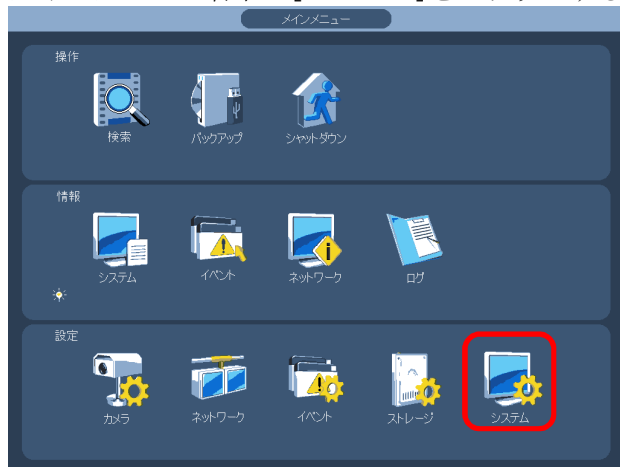
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。

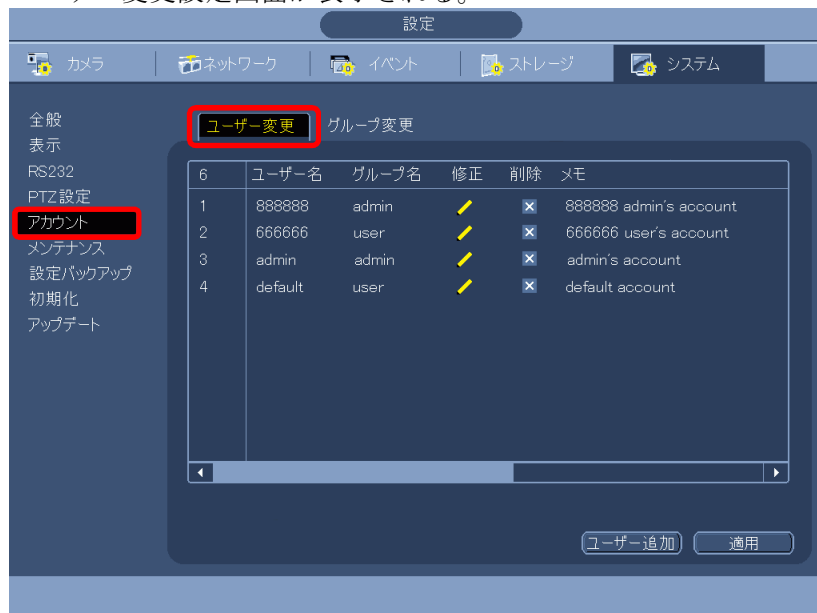


(3) アカウントのユーザー変更メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[アカウント]をクリックする。

[ユーザー変更]タブをクリックする。

ユーザー変更設定画面が表示される。

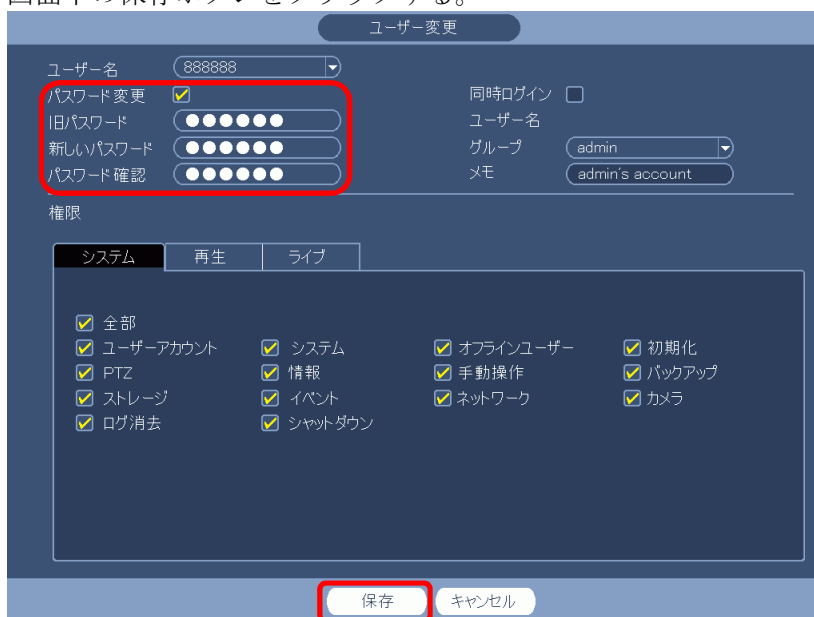


- (4) ユーザー変更修正画面を表示する。
パスワードを変更したいユーザー名の行の、修正[✏️]をクリックする。



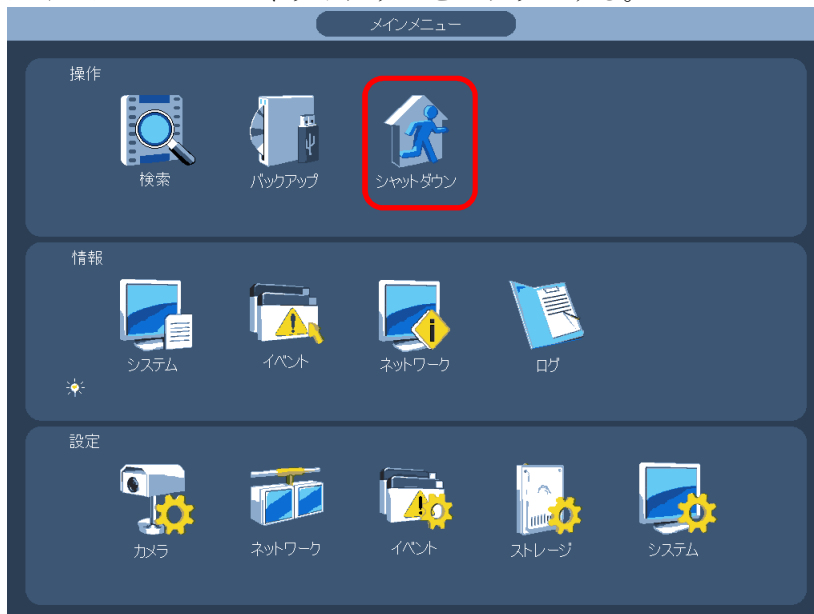
ユーザー変更修正画面が表示される。

- (5) パスワードを変更する。
パスワード変更ボックスにチェックを入れる。
旧パスワードを入力する。
新パスワードを入力する。(最大8文字)
パスワード確認の欄に新パスワードを再度入力する。
画面下の保存ボタンをクリックする。



- (6) 一旦ログアウトする。
右クリックで1つ前のアカウントのユーザー変更メニューに戻る。
もう一度右クリックし、メインメニューに戻る。

メインメニューでシャットダウンをクリックする。

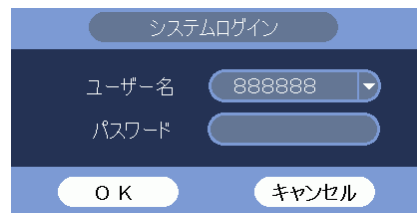


シャットダウンメニューでログアウトをクリックする。



メニューの画面が消える。

- (7) ログインし、新しいパスワードが有効か確認する。
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。
システムログイン画面で新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックしてログインする。



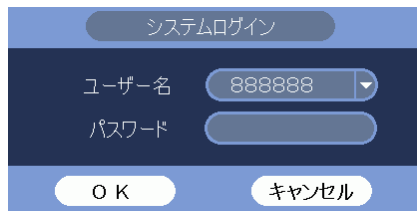
メインメニューが表示されたら、パスワードの変更は成功。

1-9 停電前のシャットダウンの方法

(1) システムを終了する。

マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



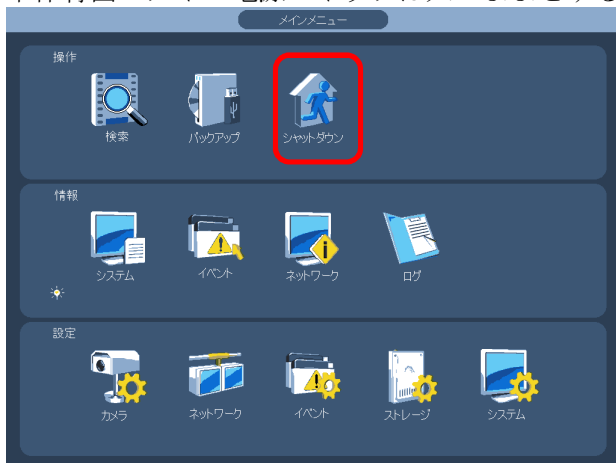
メインメニューでシャットダウンをクリックする。

シャットダウン画面でシャットダウンをクリックする。

「データ保存...」のメッセージが表示される。

データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。

本体背面のメイン電源スイッチは入のままとする。



(2) 停電から復旧後。

自動的にシステムが立ち上がる。

徐々にカメラの映像が表示される。

全て立ち上がるまで5分程度掛かる。

1-10 電源切/入の方法(1)

(1) システムを終了する。

マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。

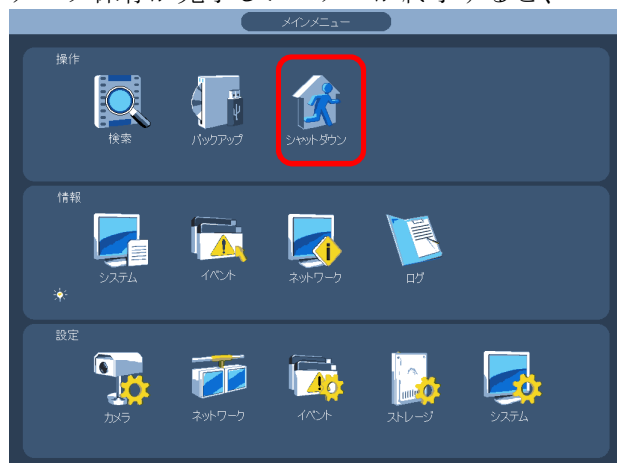


メインメニューでシャットダウンをクリックする。

シャットダウン画面でシャットダウンをクリックする。

「データ保存...」のメッセージが表示される。

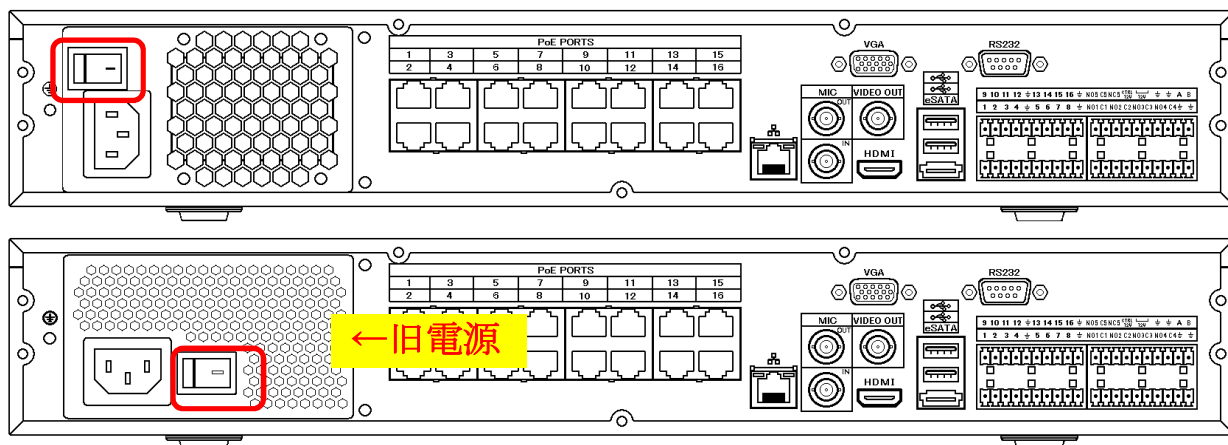
データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。



(2) メイン電源を切る。

本体背面左上のメイン電源スイッチを切る。

本体のファンが停止する。



(3) 電源を入れる。

本体背面左上のメイン電源スイッチを入れる。

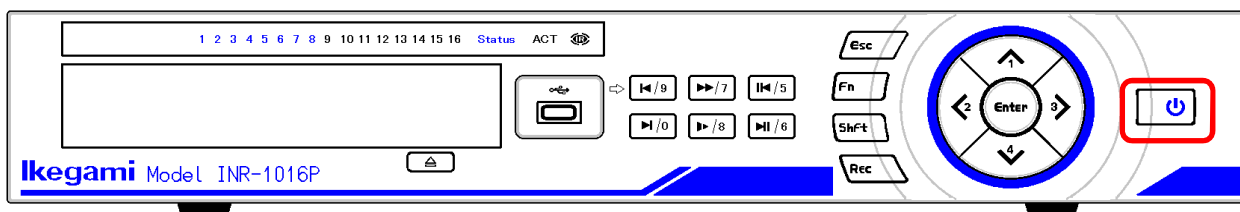
電源が入り、起動処理が始まる。起動時にはピッピー、ピー、ピーと音がする。

起動完了するには5分程度掛かる。

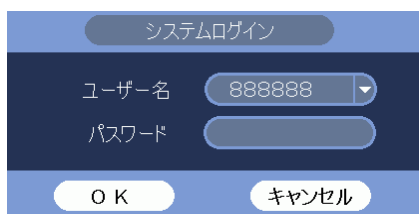
起動処理が完了したらモニターに画面が表示される。

1-11 電源切／入の方法(2)

- (1) システムログインする。
本体前面の電源ボタンを1回押す。



システムログイン画面が表示される。



パスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。
システムログイン画面が消える。

- (2) システムを終了する。
電源ボタンを押し続ける。
「シャットダウンしています」画面が表示される。ボタンは押したまま。
「データ保存...」のメッセージが表示されたらボタンを放す。



データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。
本体前面のLEDは全て消灯する。本体のファンは回ったまま。
システムは終了し、メイン電源が入っている状態。

(2)の状態から、システムを立ち上げるには、

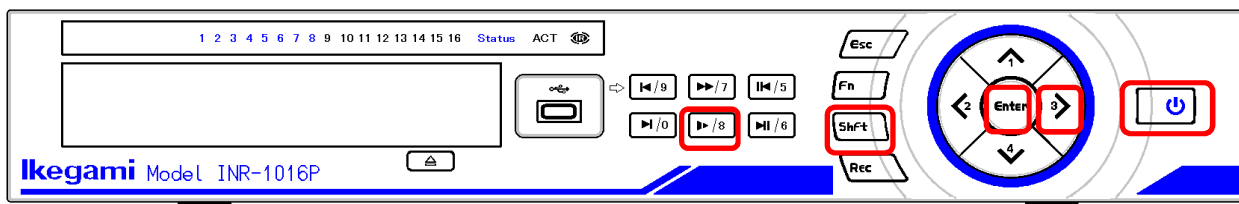
- (3) システムを立ち上げる。
本体前面の電源ボタンを1回押す。
起動処理が始まる。起動時にはピッピー、ピー、ピーと音がする。
起動完了するには5分程度掛かる。
起動処理が完了したらモニターに画面が表示される。


(2)の状態から、メイン電源を切るには、

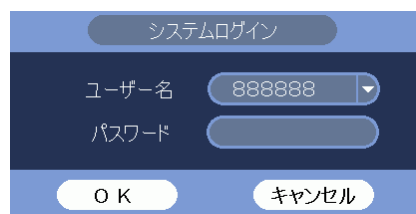
- (4) メイン電源を切る。
本体背面左上のメイン電源スイッチを切る。
本体のファンが停止する。
- (5) 電源を入れる。
本体背面左上のメイン電源スイッチを入れる。
電源が入り、起動処理が始まる。起動時にはピッピー、ピー、ピーと音がする。
起動完了するには5分程度掛かる。
起動処理が完了したらモニターに画面が表示される。


1-12 電源切/入の方法(マウスが効かない場合)

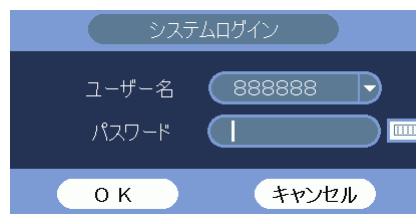
本体のボタンで操作する。




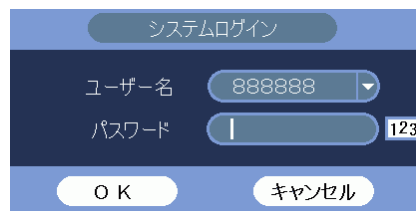
(1)  を 1 回押す。システムログイン画面。




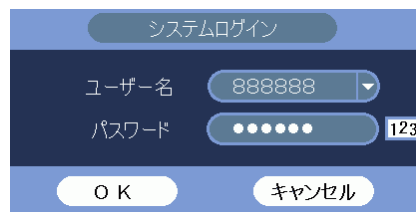
(2)  を押す。パスワード入力待ち。




(3)  を押す。数字入力モード。



(4)  を 6 回押す。パスワード入力完了。



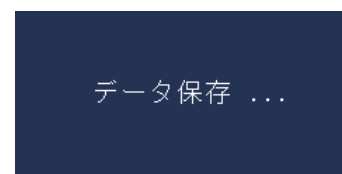
(5)  を押す。ログイン完了。システムログイン画面が消える。

(6) システムを終了する。

電源ボタンを押し続ける。

「シャットダウンしています」画面が表示される。ボタンは押したまま。

「データ保存...」のメッセージが表示されたらボタンを放す。



データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。

本体前面の LED は全て消灯する。本体のファンは回ったまま。

システムは終了し、メイン電源が入っている状態。

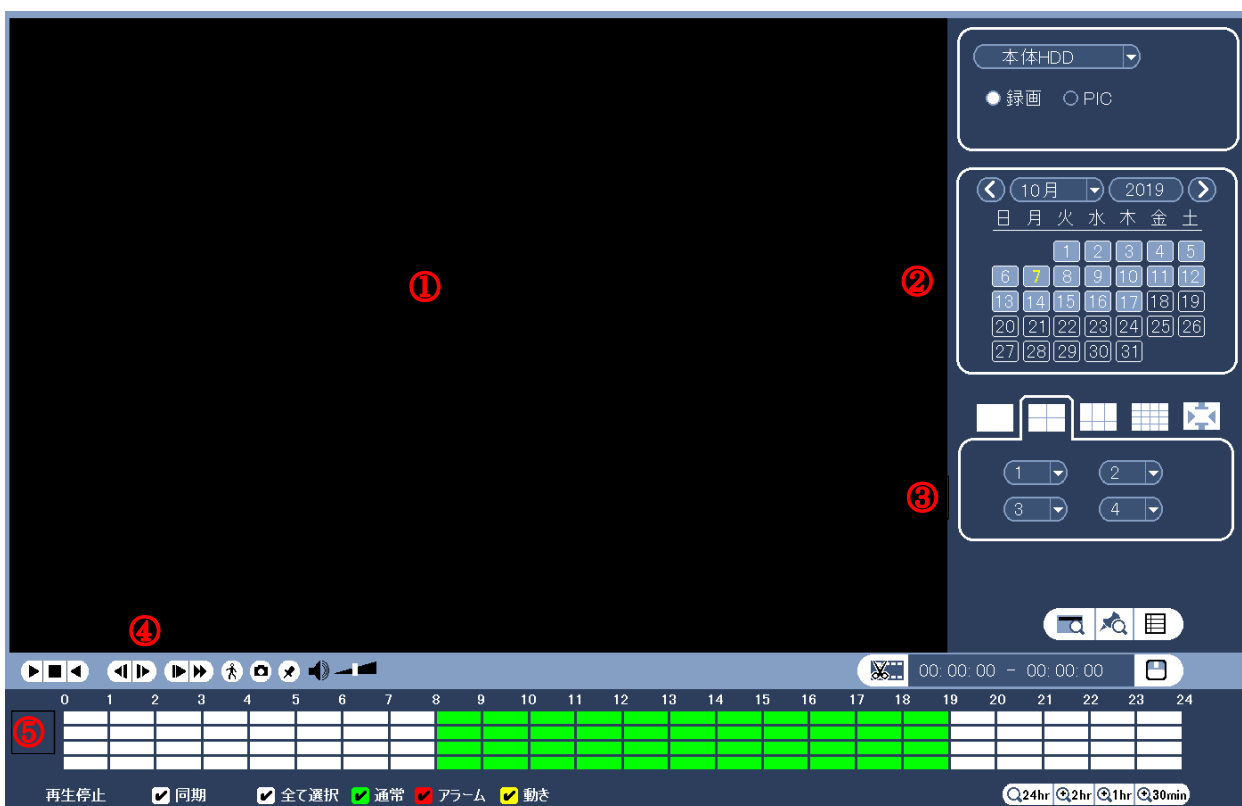
1-13 録画映像の再生

(1) マウスを右クリックし、検索を選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) 検索画面が表示される。



①：映像表示エリア

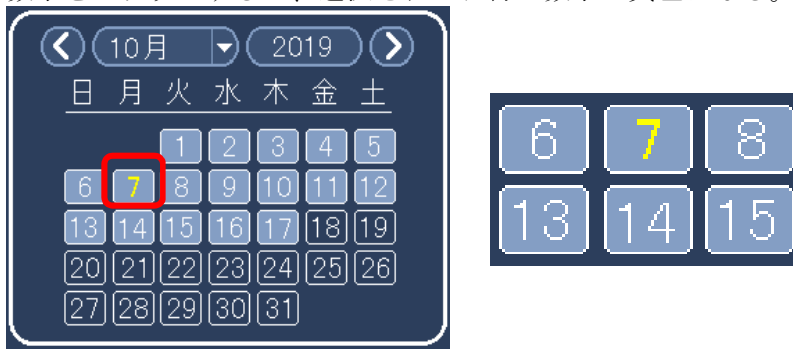
②：カレンダー

③：分割画面選択エリア

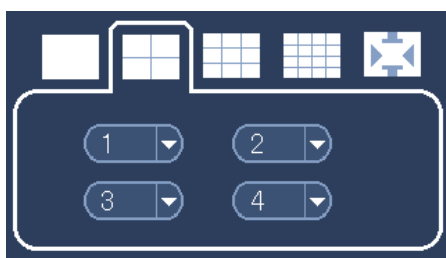
④：再生操作ボタン

⑤：再生時刻選択エリア

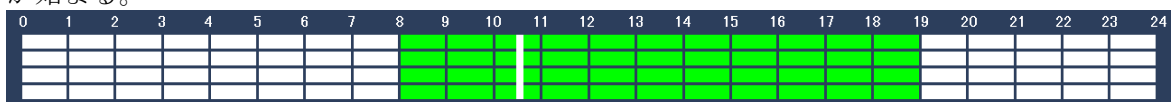
- (3) カレンダーで再生したい映像の日付をクリックする。
 数字の枠が薄くなっている日付に、録画映像が存在する。
 数字をクリックすると、選択された日付の数字が黄色になる。黄色の判別がし難いので注意。



- (4) 分割画面を選択する。



再生したい時刻をクリックする。
 録画映像が存在する時刻が、緑に表示され、緑部分内で再生希望時刻をクリックすると、再生が始まる。



- (5) 操作ボタンで再生、停止、逆再生、再生速度の変更ができる。

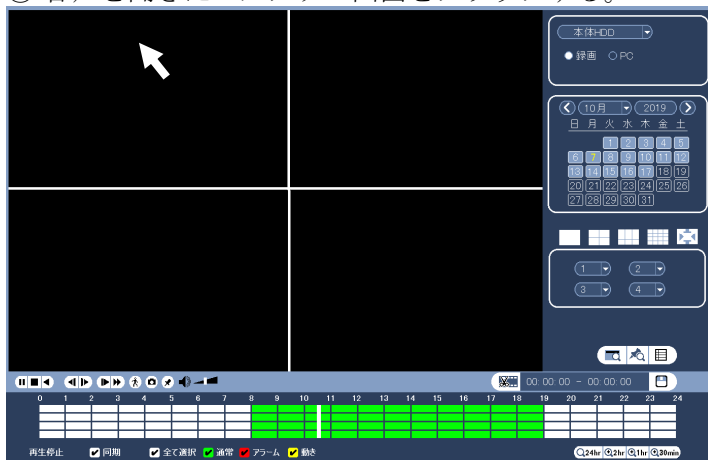


- (6) 音声を聞く場合は以下の確認、設定を行う。

- ① モニターのボリュームを十分に上げる。
- ② 操作ボタンのボリュームを十分に上げる



- ③ 音声を聞きたいカメラの画面をクリックする。



マイク無しのカメラの音声は録音されない

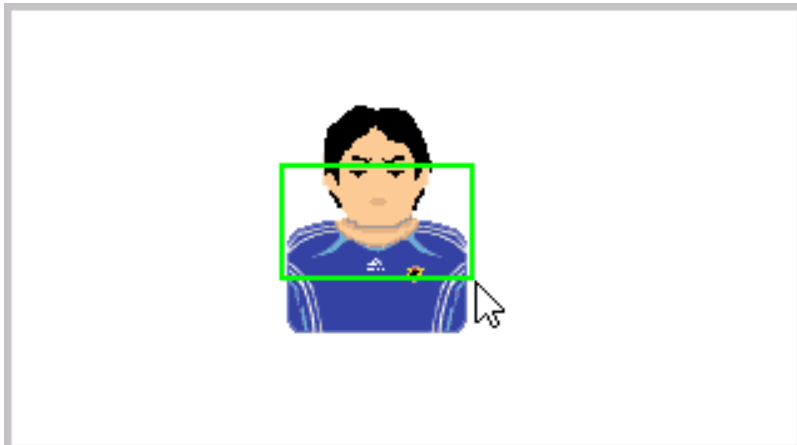
マイク無しのカメラは以下
 IPD-BX300, DM300, VR300, BL300
 IPD-VR210, BL210, SP200, SP210

マイク付きのカメラは以下
 IPD-PT200, PT210, BX210

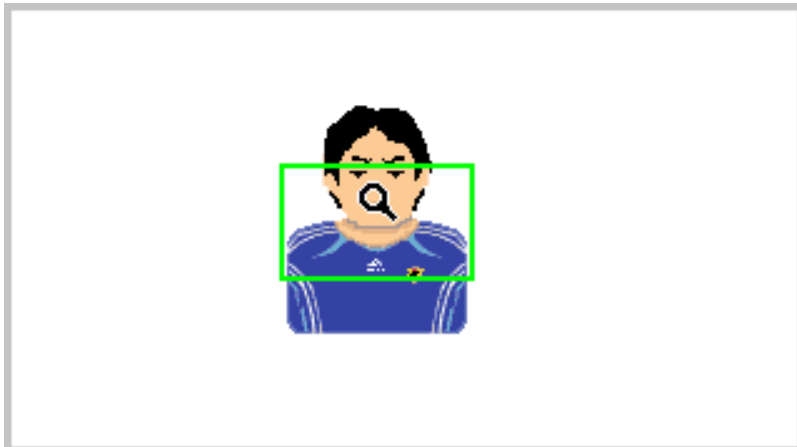
- (7) 終了する。
 右クリックをすると、検索画面が閉じる。

1-14 録画映像の再生時の電子ズーム

- (1) 再生画面上でマウスをドラッグする。
緑の枠が表示される。
電子ズームしたいエリアを緑の枠で選択する。



- (2) カーソルを緑の枠の中に移動する。
カーソルが虫眼鏡になる。
マウスをクリックする。



- (3) 画面が電子ズームされる。
元に戻すには、マウスを右クリックする。



1-15 録画映像のバックアップ(コピー)方法

- (1) USB 端子に USB メモリーを挿入する。

前面の USB にマウスを接続している場合は背面の USB 端子に挿入する。

〈注〉 USB メモリーは FAT32 でフォーマットされていること。他の形式の場合は容量を認識しないので、次項を参照し、フォーマットする。

- (2) USB DETECTED 画面で[録画バックアップ]をクリックする。



- (3) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。



- (4) バックアップ画面が表示される。

保存先のフォルダ、タイプ、開始時間、終了時間、チャンネル、ファイル形式を設定する。

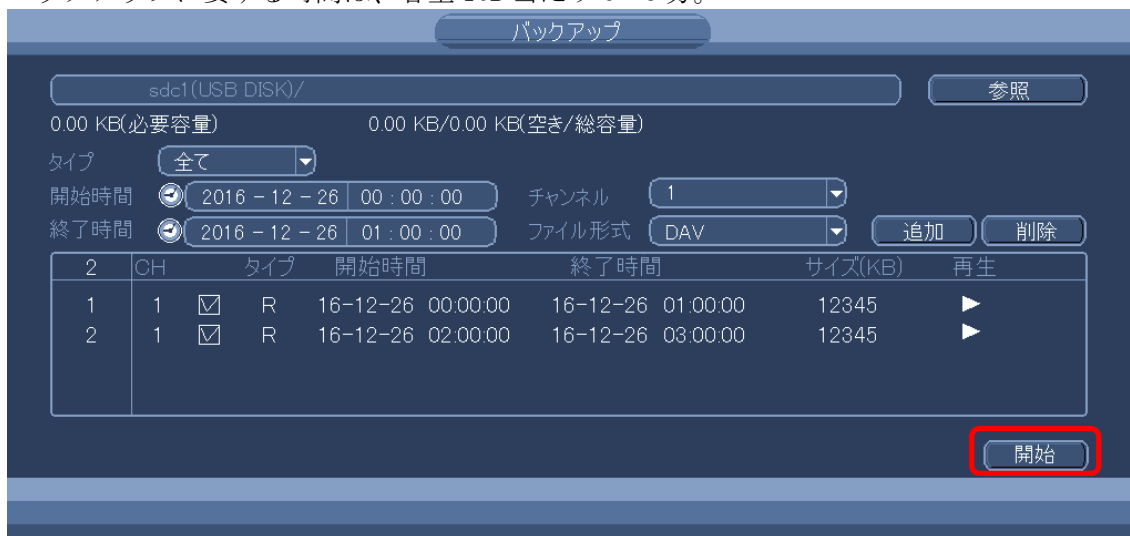
DAV: 同時に保存されるビューワにて再生することができる。

ASF: 汎用の動画再生ソフトで再生することができる。

追加をクリックすると、録画映像を検索し、下に表示される。

更に追加、または削除ができる。

- (5) [開始]ボタンをクリックし、バックアップを開始。
プログレスバーが表示される。完了メッセージが表示される。
バックアップに要する時間は、容量 1GB 当たり 6～8 分。



- (6) ファイル名は以下で保存される。

NVR_チャンネル番号_開始時刻_終了時刻.dav (NVR_ch1_YYYYMMDDhhmmss_YYYYMMDDhhmmss.dav)

〈例〉 NVR_ch1_20141226000000_20141226145341.dav

ファイルは再生ソフトが組み込まれていて、ダブルクリックすると再生できる。

1-16 USBメモリのフォーマット方法

- (1) USB端子にUSBメモリーを挿入する。
前面のUSBにマウスを接続している場合は背面のUSB端子に挿入する。
- (2) USB DETECTED 画面が表示される。
新品のUSBメモリーで一度もフォーマットしていない場合、或いはFAT32以外の形式の場合、容量0.00KBと表示される。
[録画バックアップ]をクリックする。



- (3) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。



パスワード : 888888

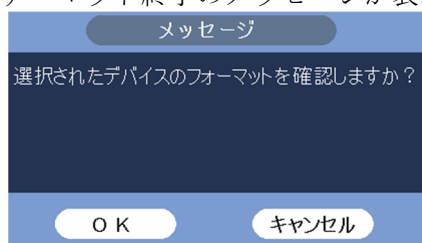
- (4) 設定バックアップ画面が表示される。
デバイス名にsdc1(USB DISK)と表示されていることを確認する。
画面右上の[参照]をクリックする。



- (5) 参照画面が表示される。
画面右上の[フォーマット]をクリックする。



- (6) 確認のメッセージが表示される。[OK]をクリックする。
フォーマット終了のメッセージが表示される。[OK]をクリックする。



フォーマットの形式は FAT32 で、最大容量 32GB。

1-17 USB メモリーにバックアップした映像を本体で確認する

- (1) USB 端子に USB メモリーを挿入する。

※ 既に挿入済み場合は、この手順は飛ばす。

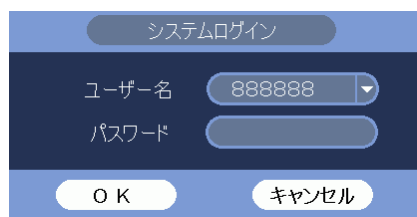
USB DETECTED 画面が表示される。

右クリックする。USB DETECTED 画面が消える。



- (2) マウスを右クリックし、検索を選択する。

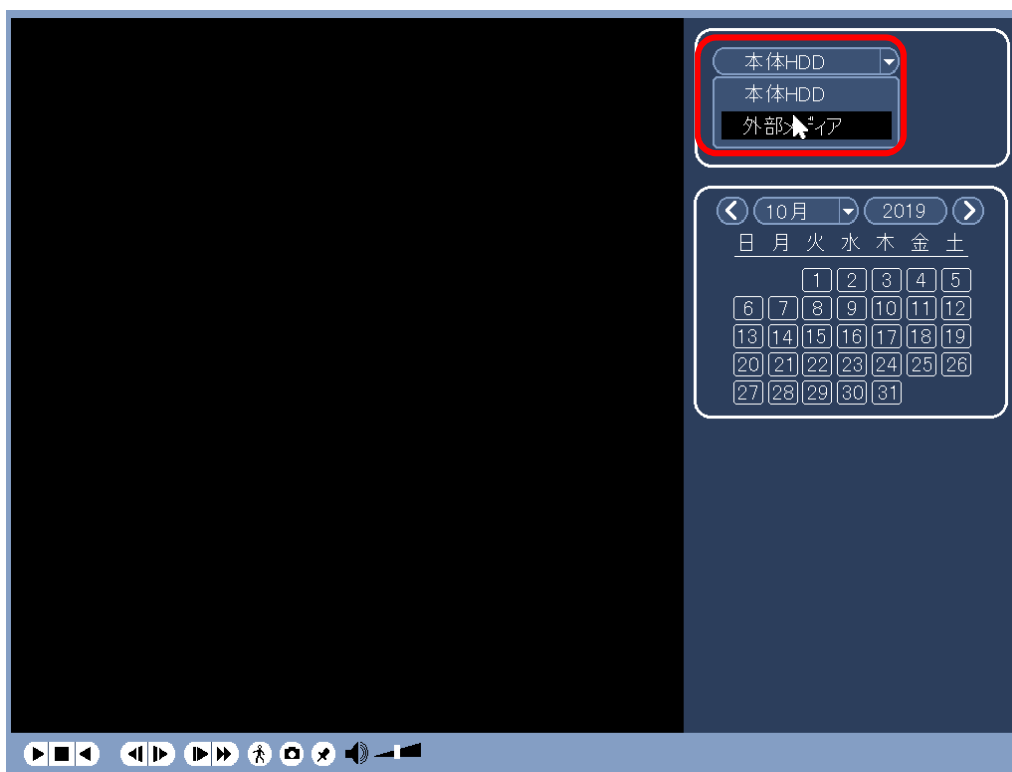
システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



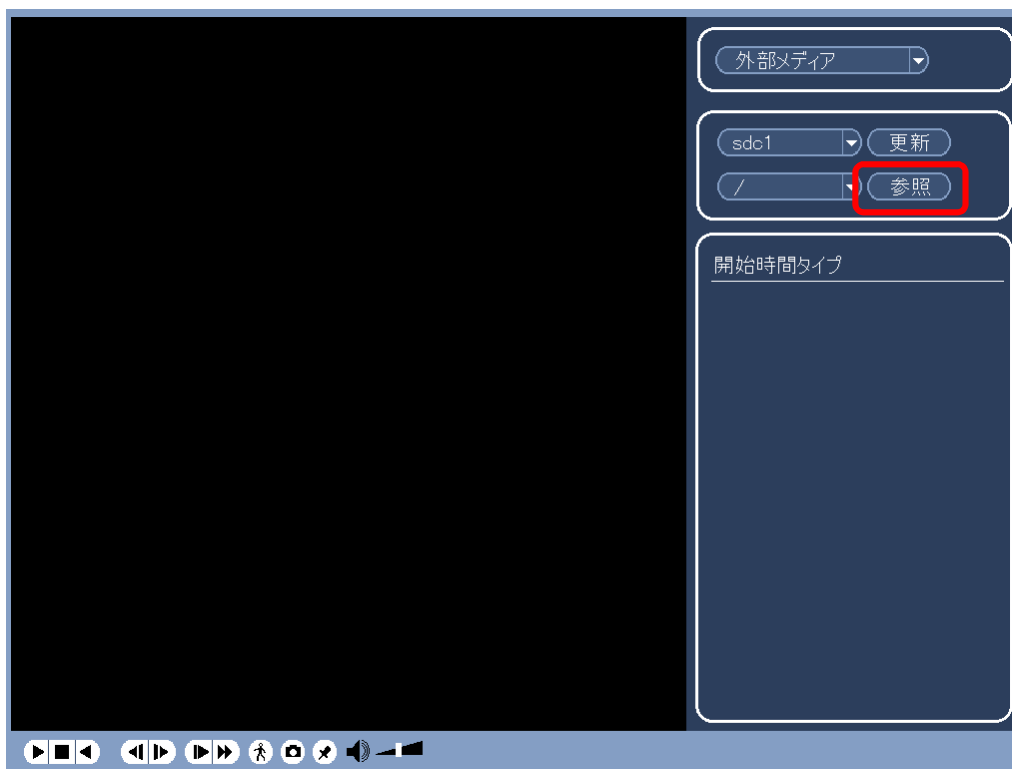
- (3) 検索画面が表示される。



(4) 本体 HDD を外部メディアに変更する。



(5) 参照をクリックする。



- (6) 参照画面が表示される。
NVR フォルダをダブルクリックし開く。



- (7) バックアップした日付のフォルダーをダブルクリックし開く。下図例では 2021-6-21。



- (8) OK をクリックする。



(9) USBメモリーの映像データが表示される。

例)NVR_ch1_2019101509

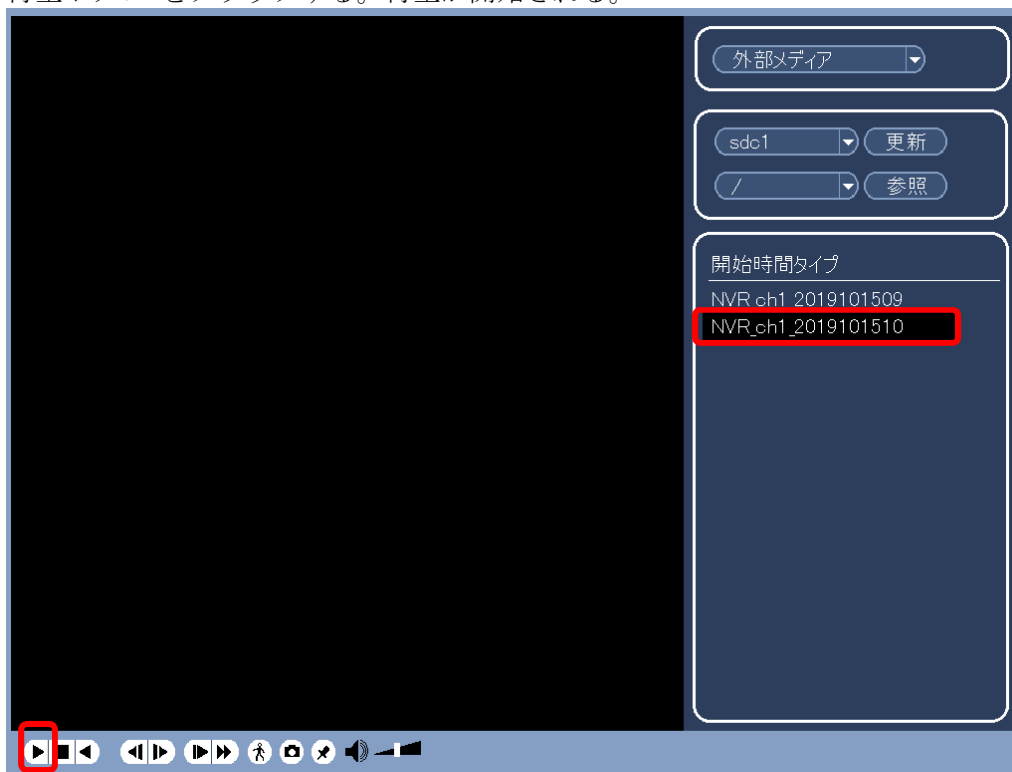
NVR：映像データのファイル名はNVRで始まる。

ch1：ch1の映像

2019101509：2019年10月15日9時から録画した映像

映像データが複数ある場合は、確認したいデータを選択する。

再生ボタン▶をクリックする。再生が開始される。



(10) 終了する。

右クリックし、再生を停止する。

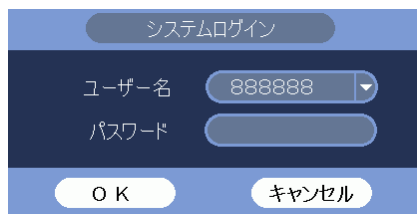
もう一度右クリックし画面を閉じる。

1-18 レコーダーの時刻設定の方法

(1) ログインする。

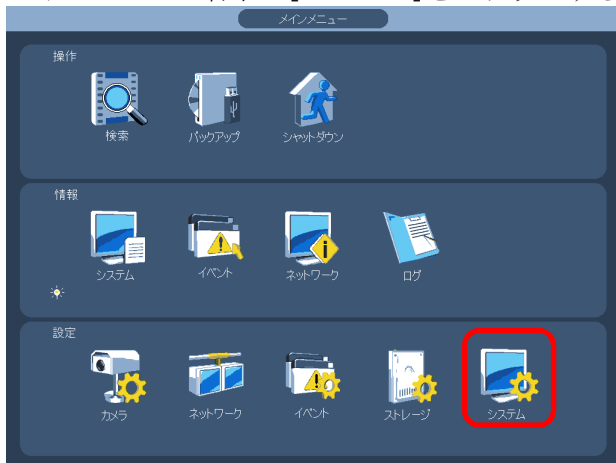
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。

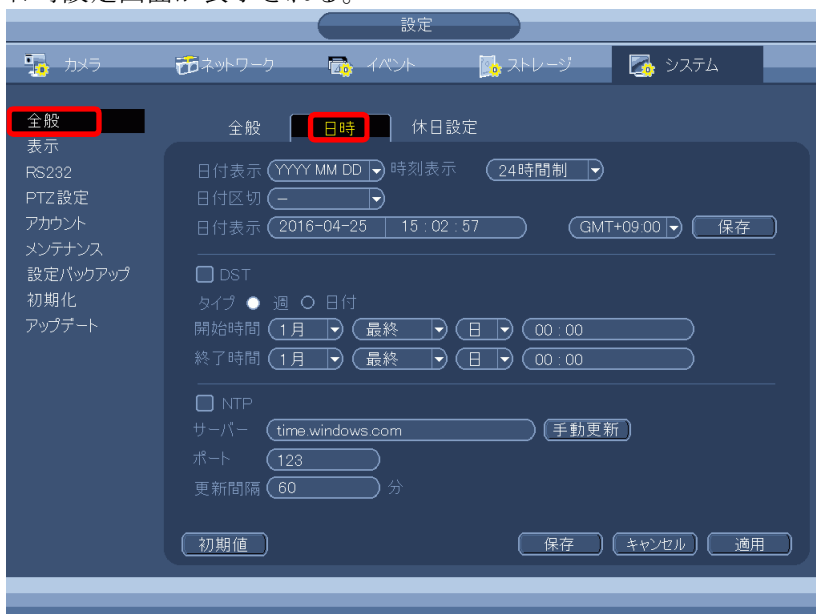


(3) 全般の日時メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[全般]をクリックする。

[日時]タブをクリックする。

日時設定画面が表示される。



(4) 日時、時刻を設定する。

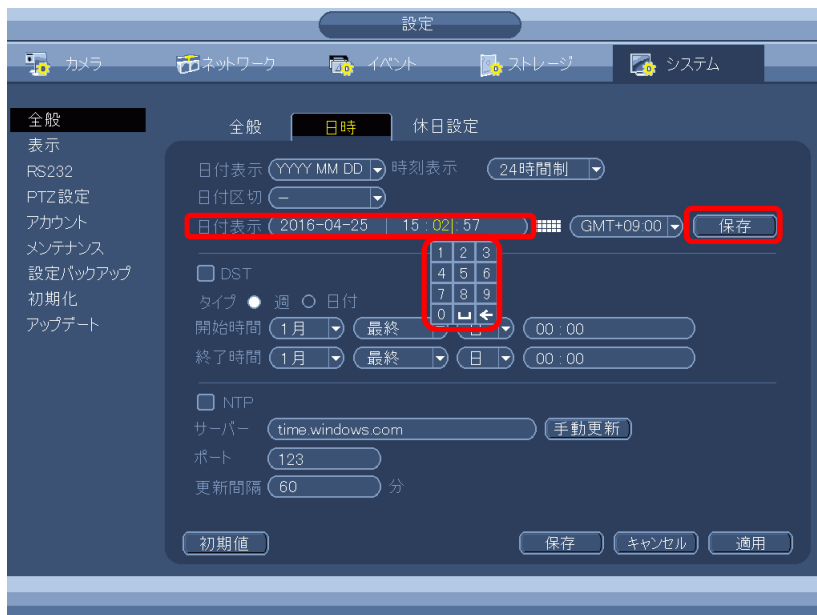
日付表示の年、月、日、時、分、秒の内、設定したい項目の数値をクリックすると、数値が黄色に変わり、数値入力画面がその下に表示される。

数値入力画面で数値を入力する。入力が完了したら、右クリックして数値入力画面を消す。次に設定したい項目の数値をクリックし、同様に入力する。

全ての設定したい項目の入力が完了したら、右クリックして数値入力画面を消す。

[保存]ボタンをクリックする。これで設定完了。

右クリックすると、設定画面が消える。



1-19 レコーダーの時刻表示の方法

(1) ログインする。

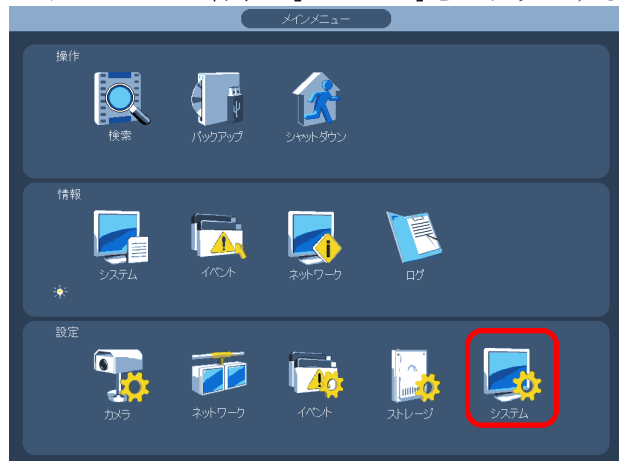
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



(3) 表示の GUI メニューを選択する。

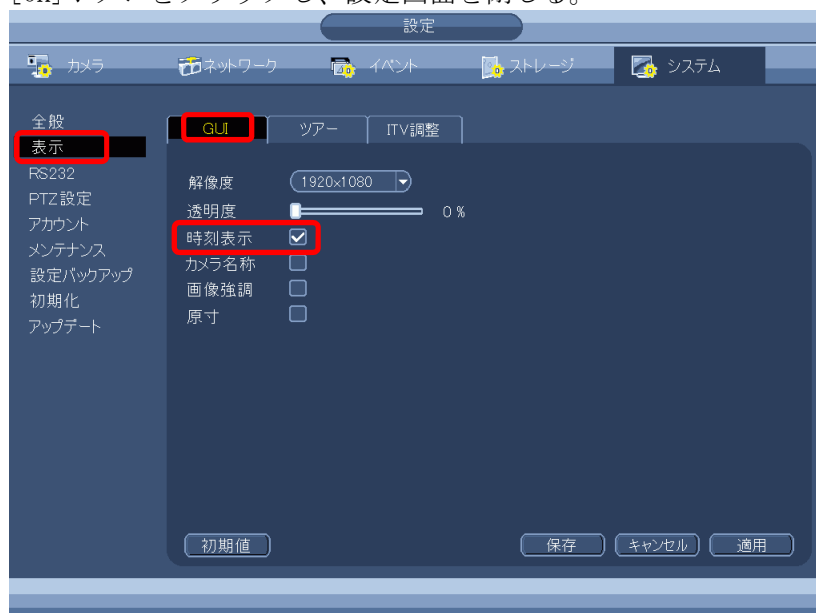
設定画面左端のメニューで[表示]をクリックする。

[GUI]タブをクリックする。

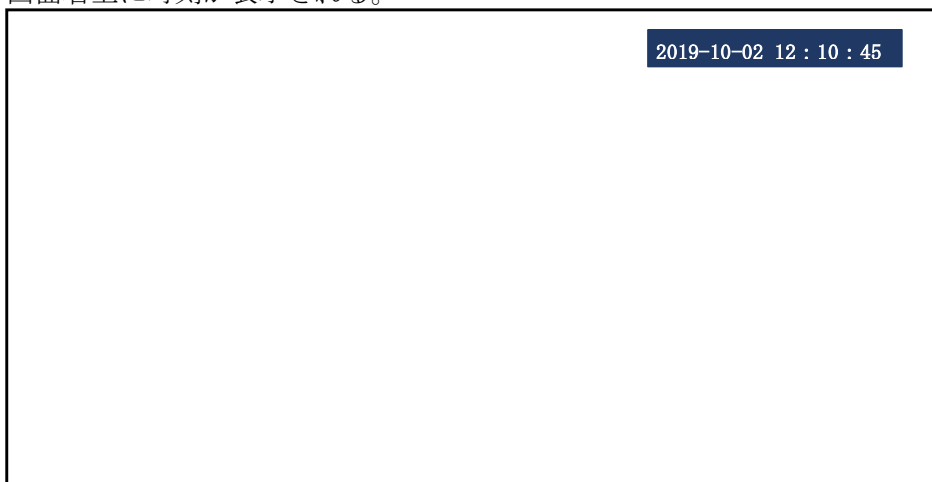
時刻表示にチェックを入れる。

[適用]ボタンをクリックする。

[OK]ボタンをクリックし、設定画面を閉じる。



- (4) 時刻表示を確認する。
マウスを右クリックし、メインメニューを閉じる。
画面右上に時刻が表示される。

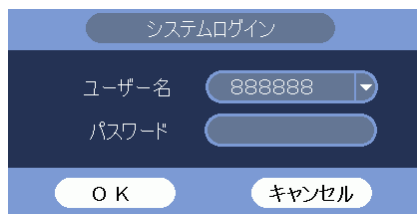


1-20 カメラ時刻表示の設定

(1) ログインする。

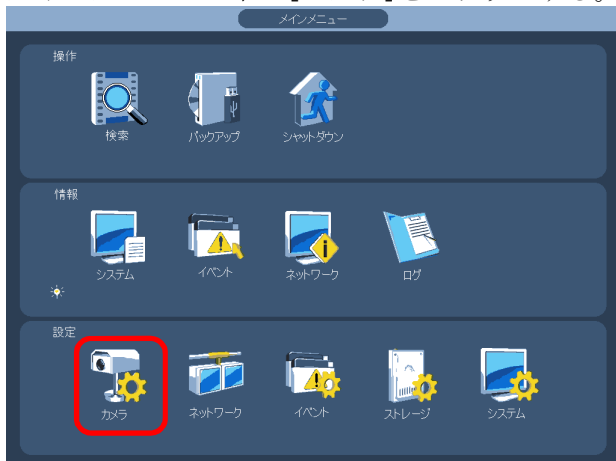
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) カメラ設定メニューを選択する。

メインメニュー左下の[カメラ]をクリックする。



(3) エンコードのオーバーレイメニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[エンコード]をクリックする。

[オーバーレイ]タブをクリックする。

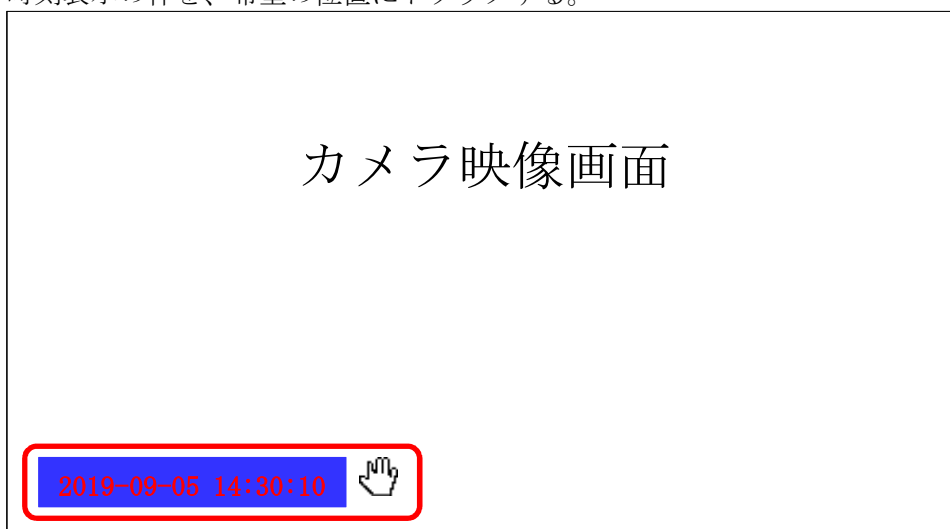
オーバーレイ設定画面が表示される。



- (4) 時刻表示を設定する。
 時刻表示の設定を行うカメラ CH を選択する。
 時刻表示の表示有無のボックスにチェックを入れる。
 設定ボタンをクリックする。



- (5) 時刻表示位置を設定する。
 カメラの映像が全画面に表示され、時刻表示の枠がその中に表示される。
 時刻表示の枠を、希望の位置にドラッグする。



<<注意>>

時刻表示位置の設定は、IPD-BX210 シリーズに有効。
 IPD-BX300 シリーズでは、表示位置の設定できない。
 表示位置は左下に固定。

- (6) 設定を完了する。
 右クリックで設定画面に戻る。
 適用ボタンをクリックする。



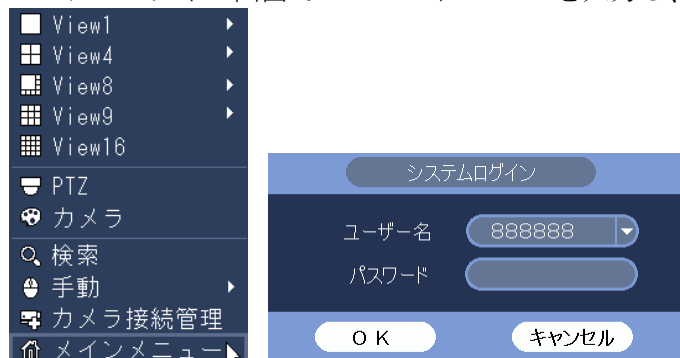
右クリックで設定画面を閉じる。
 時刻が表示されていることを確認する。

1-21 自動ログアウト時間の設定

(1) ログインする。

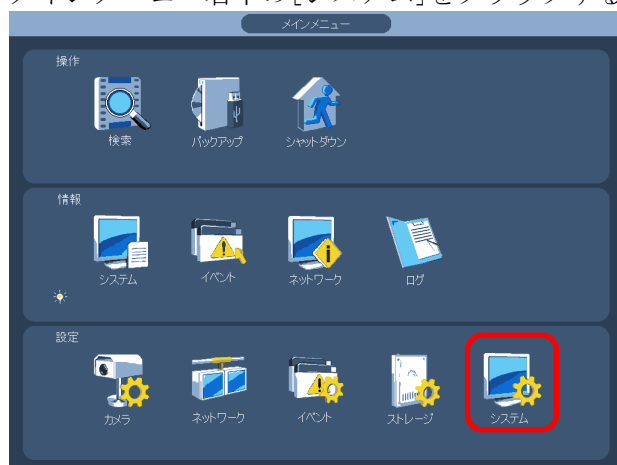
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



(3) 全般の全般メニューを選択する。

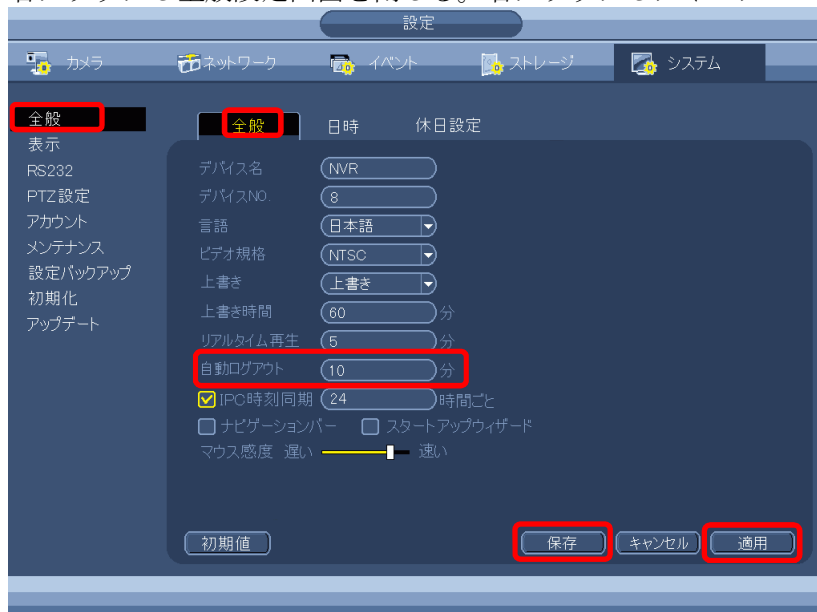
設定画面左端のメニューで[全般]をクリックする。

[全般]タブをクリックする。全般設定画面が表示される。

自動ログアウトの時間を1分~60分の間で変更する。(0分は自動ログアウトしない。)

適用ボタンをクリックする。保存ボタンをクリックする。

右クリックし全般設定画面を閉じる。右クリックしメインメニューを閉じる。



1-22 HDD 上書きの設定

HDD 上書きの設定はシステム／全般／全般の画面で行う。

(1) 上書き

HDD に録画データを書き込み、容量に空きが無くなった場合、古いデータを消去し、新しいデータを書き込む。

[録画禁止]に設定した場合、容量に空きが無くなった時点で録画を停止する。

(2) 上書き時間

HDD に録画データを書き込み、容量に空きが無くなった場合、上書き時間の設定時間分の古いデータを消去し、新しいデータを書き込む。

設定値は 1～120 分。



1-23 音声を聞く

マイク搭載カメラの場合、音声を聞くことができる。マイク搭載カメラの型名は以下。
IPD-PT200、IPD-PT210、IPD-BX210。
分割画面表示の場合、同時に表示されているカメラの内1台の音声が出る。
1画面表示の場合、表示されているカメラの音声が出る。

- (1) 分割画面の音声 ON、OFF を確認する。
カメラ映像の上中央にカーソルを合わせると、



以下の何れかのアイコンが表示される。

音声 ON の場合



音声 OFF の場合



- (2) 音声を ON にする。
カーソルをスピーカーアイコンの上に合わせると、以下の表示になる。



この表示になっている時に、スピーカーアイコンをクリックすると、そのカメラの音声が ON になる。それまで ON になっていたカメラから、音声が切り替わる。

オーディオトークと説明がアイコン付近に表示されるが、2秒で消えるので、説明が邪魔な場合は消えるまで待つ。

- (3) 音声を OFF にする。



この表示になっている時に、スピーカーアイコンをクリックすると、そのカメラの音声が OFF になる。

オーディオトークと説明がアイコン付近に表示されるが、2秒で消えるので、説明が邪魔な場合は消えるまで待つ。

- (4) 音声が ON か OFF の確認方法
カメラ映像の上中央にカーソルを合わせて、アイコンを表示させる。

音声 ON の場合



音声 OFF の場合

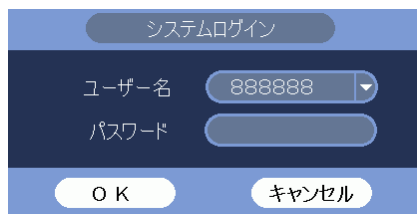


1-24 動き検出を解除する

- (1) ログインする。

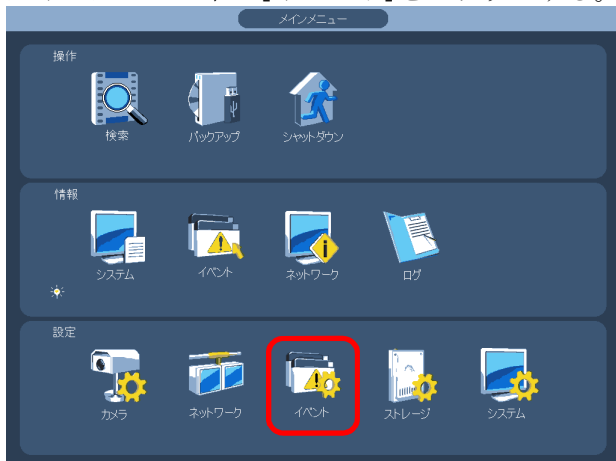
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (2) イベント設定メニューを選択する。

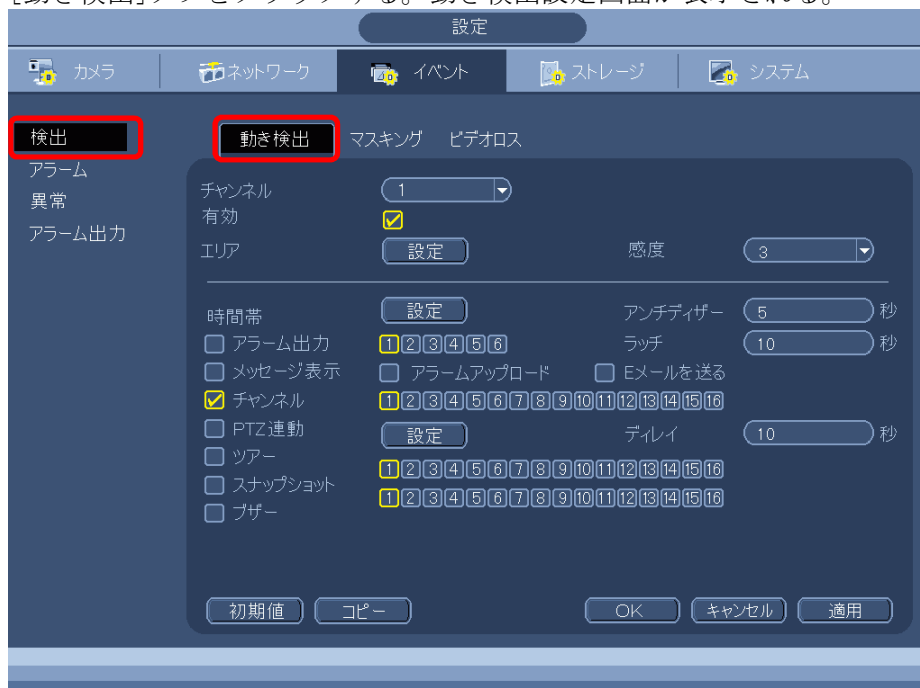
メインメニュー下の[イベント]をクリックする。



- (3) 検出の動き検出を選択する。

設定画面左端のメニューで[検出]をクリックする。

[動き検出]タブをクリックする。動き検出設定画面が表示される。



(4) 動き検出を無効にする。

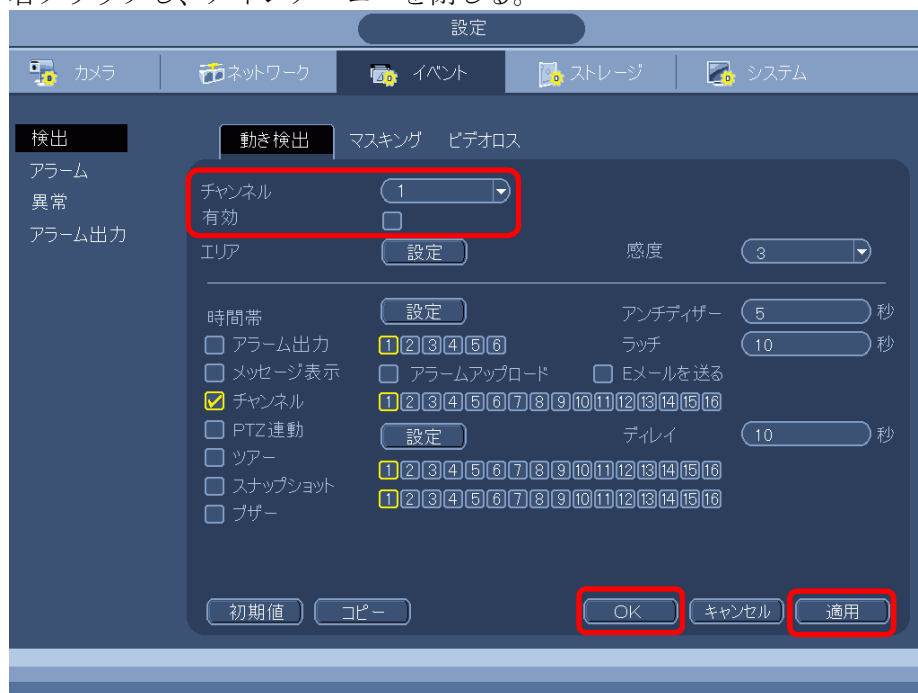
設定するカメラのチャンネル番号を選択する。

有効のチェックボックスをクリックし、チェックを外す。

適用ボタンをクリックする。

OK ボタンをクリックし、設定画面を閉じる。

右クリックし、メインメニューを閉じる。



1-25 パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 の操作方法

- (1) パンチルトズームカメラの映像画面を右クリックする。
ライブ表示画面で、パンチルトズームカメラの映像が表示されている位置で右クリックする。
- (2) PTZ を選択する。PTZ を選択し、左クリックする。

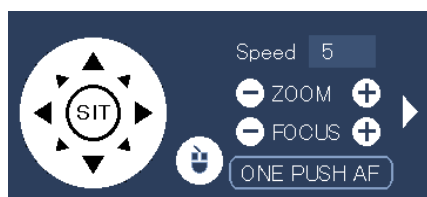


- (3) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。



パスワード : 888888

- (4) 操作する。
PTZ 操作画面左の▲をクリックすると、三角の向きにパンチルトする。
パンチルトのスピードは SPEED1~8 で変えることができる。
ズーム操作は ZOOM[-]または[+]ボタンをクリックする。
SIT ボタンをクリックすると、PTZ 操作画面が消える。
映像画面上をクリックすると、クリックした方向にパンチルトする。
マウスのホイールでズーム操作を行う。
右クリックすると、PTZ 操作画面が再表示される。



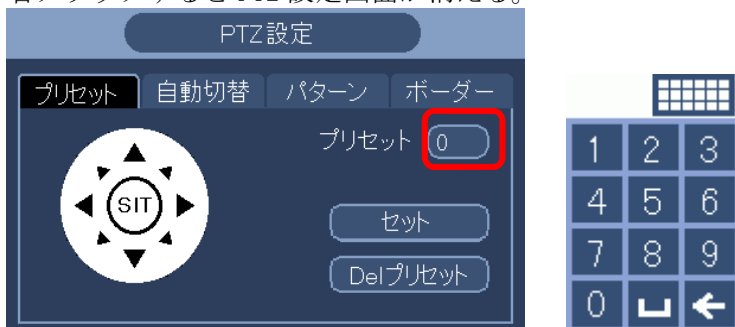
- ※ ズーム、パンチルト操作以外は操作できない。(カメラに機能がない。)
- ※ クリックした方向にパンチルトする機能は、カメラ接続管理の情報で Private になっている場合のみ有効。

1-26 パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 のプリセット登録、呼出方法

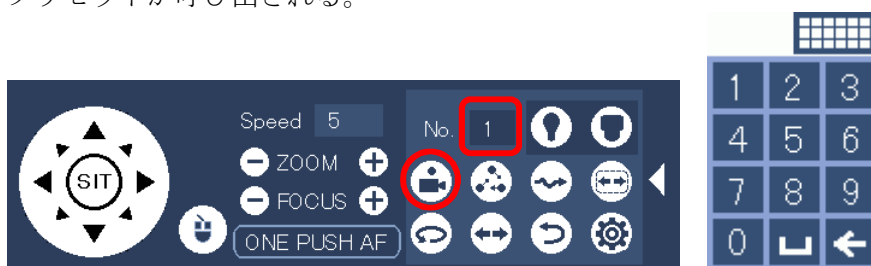
- (1) カメラを操作し、プリセットの位置に設定する。
前ページを参照し、カメラを操作し、プリセットとして登録したい画面に設定する。
- (2) プリセットを登録する。
PTZ 操作画面で右の[▷]をクリックすると右側にボタンが増える。
([◁]をクリックすると元に戻る。)
右下の PTZ 設定ボタン[⚙️]をクリックする。



- (3) PTZ 設定画面が表示される。
プリセットの番号欄をクリックすると番号入力画面が表示される。
希望のプリセット番号を入力する。
[Del プリセット] ボタンをクリックし、一旦プリセットを消去する。
[セット] ボタンをクリックし、プリセットを登録する。
右クリックすると PTZ 設定画面が消える。



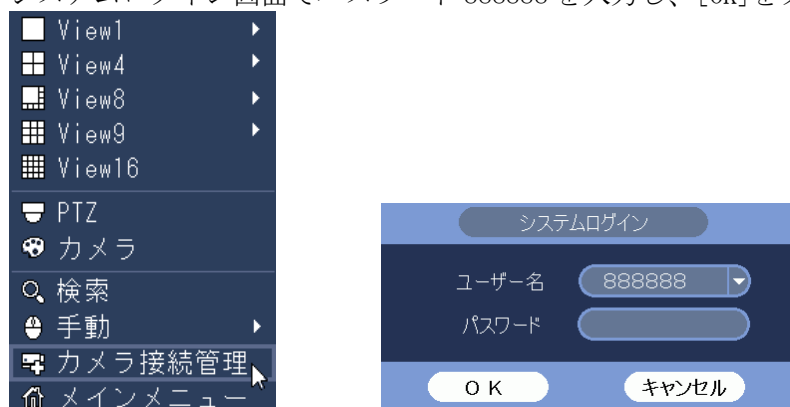
- (4) プリセットを呼び出す。
PTZ 操作画面の No 欄をクリックすると番号入力画面が表示される。
呼び出すプリセット番号を入力する。
プリセットボタン[👤]をクリックする。
プリセットが呼び出される。



1-27 カメラ接続管理での確認

- (1) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックする。



- (2) カメラ接続管理画面が表示される。

状態が[●]表示でカメラ映像が表示されていない場合は、カメラにログインするパスワードが間違っていることが考えられる。



状態が[●]表示でカメラ映像が表示されていない場合は、カメラの映像設定が0になっていることが考えられる。

カメラ接続管理

0	修正	IPアドレス	ポート	デバイス名	MACアドレス
[Empty Table]					

カメラ検索 追加 ディスプレイフィルター 無

追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	削除	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	1	///	×	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	2	///	×	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	3	///	×	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	4	///	×	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	5	///	×	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	6	///	×	●	10.1.1.133	ポート6	
<input type="checkbox"/>	7	///	×	●	10.1.1.129	ポート7	

削除 手動追加

実行 キャンセル

該当CHが表示されない場合は、カメラの故障が考えられる。
 下図例ではCH7が表示されない。

カメラ接続管理

0	修正	IPアドレス	ポート	デバイス名	MACアドレス
[Empty Table]					

カメラ検索 追加 ディスプレイフィルター 無

追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	削除	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	1	///	×	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	2	///	×	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	3	///	×	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	4	///	×	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	5	///	×	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	6	///	×	●	10.1.1.133	ポート6	
<input type="checkbox"/>	8	///	×	●	10.1.1.135	ポート8	

削除 手動追加

実行 キャンセル

1-28 映像が表示されずにアカウントがロックされましたと表示される場合

IPD-BX210 または IPD-PT210 が設置されていて、レコーダーの電源が一旦切れて、再起動した場合、IPD-BX210 または IPD-PT210 の映像は表示されない。

- (1) レコーダーの電源が入る。

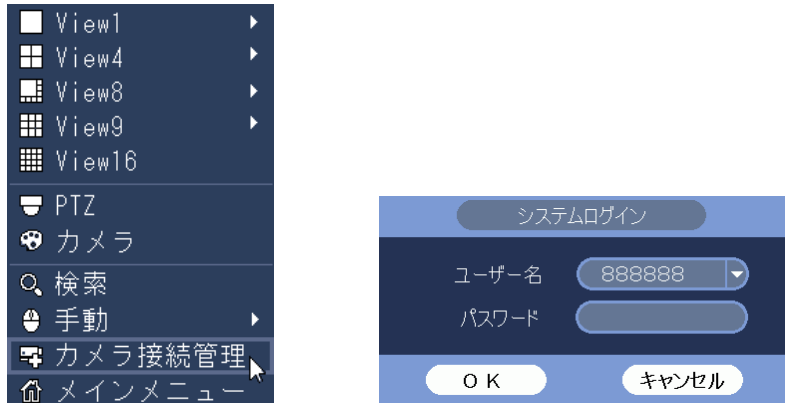
約2分後に「無効のパスワード」のメッセージが表示される。

約3分後に「アカウントがロックされました」のメッセージが表示される。

その後表示は変わらず、映像は表示されない。

- (2) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を選択する。

システムログイン画面でパスワード888888を入力し、[OK]をクリックする。



- (3) カメラ接続管理画面が表示される。

下のカメラリストで、状態が[●]表示のカメラが映像が表示されていないカメラ。

目的のカメラがリストに表示されない場合は、右のスクロールバーで下を表示させる。

状態が[●]表示のカメラの修正[✍]をクリックする。



(4) 修正画面が表示される。カメラの設定を修正する。

情報：Onvif

パスワード：admin123

に設定し、下の実行ボタンをクリックする。

(情報が Private のままの場合、映像が表示されるまで約5分掛かる)

修正

CH

情報

IPアドレス

RTSPポート HTTPポート

ユーザー名

パスワード

パスワード解読

リモートチャンネルNo.

自動 TCP UDP

(5) 状態が[●]表示になり映像が表示される。

もう一度、修正[✍]をクリックする。

カメラ接続管理

0	修正	IPアドレス	ポート	デバイス名	MACアドレス

カメラ検索 ディスプレイフィルター

追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	削除	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	1	✍	✕	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	2	✍	✕	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	3	✍	✕	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	4	✍	✕	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	5	✍	✕	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	6	✍	✕	●	10.1.1.133	ポート6	
<input type="checkbox"/>	7	✍	✕	●	10.1.1.129	ポート7	

(6) 修正画面が表示される。情報を[Private]に戻す。

下の実行ボタンをクリックする。

(情報が[Onvif]の場合、設定カメラ/カメラの画面で「選択したデバイスが使用できない、またはサポート外です。」のメッセージが表示されるので、情報を[Private]に戻す。)

修正

CH 7

情報 Private

IPアドレス 10.1.1.129

RTSPポート 554 HTTPポート 80

ユーザー名 admin

パスワード ●●●●●●●●

バッファー解読 デフォルト

リモートチャンネルNo. 1

自動 TCP UDP

実行 キャンセル

(7) 実行ボタンをクリックし、画面を閉じる。

カメラ接続管理

0	修正	IPアドレス	ポート	デバイス名	MACアドレス

カメラ検索 追加 ディスプレイフィルター 無

追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	削除	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	1	///	×	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	2	///	×	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	3	///	×	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	4	///	×	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	5	///	×	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	6	///	×	●	10.1.1.133	ポート6	
<input type="checkbox"/>	7	///	×	●	10.1.1.129	ポート7	

削除 手動追加

実行 キャンセル

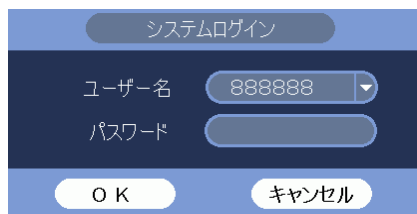
1-29 カメラの接続状態が緑で映像が映らない場合

IPD-BX300 シリーズのカメラで、カメラの接続状態が緑になっているにも拘わらず、映像が表示されない場合、カメラの映像設定が0になっている場合がある。
カメラの映像設定は、以下で行う。

(1) ログインする。

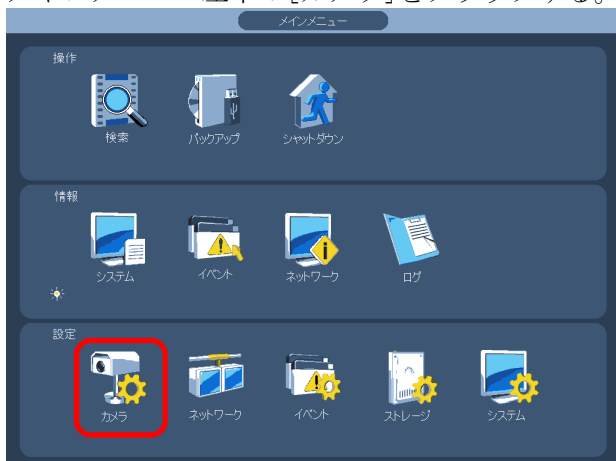
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



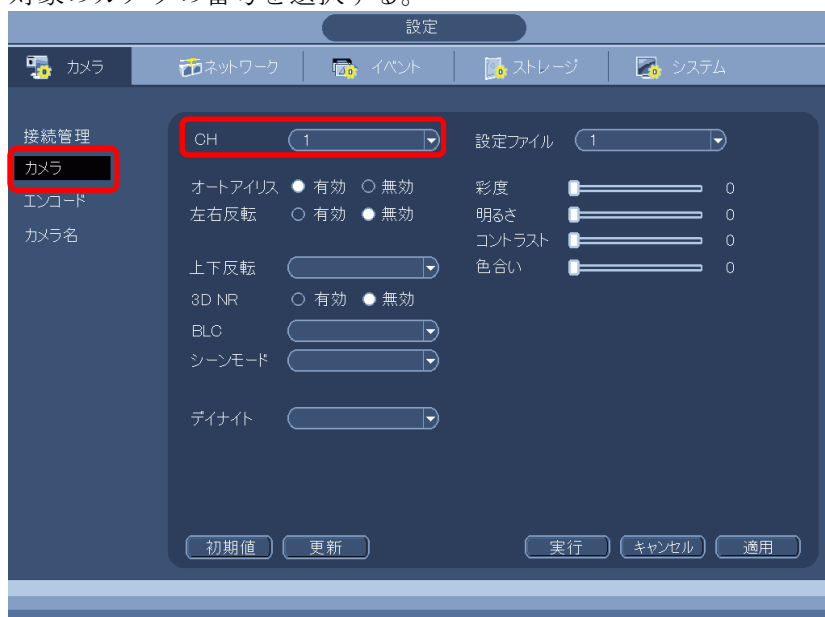
(2) カメラ設定メニューを選択する。

メインメニュー左下の[カメラ]をクリックする。

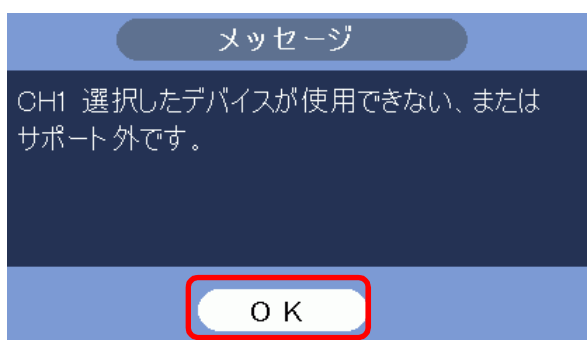


(3) カメラをクリックする

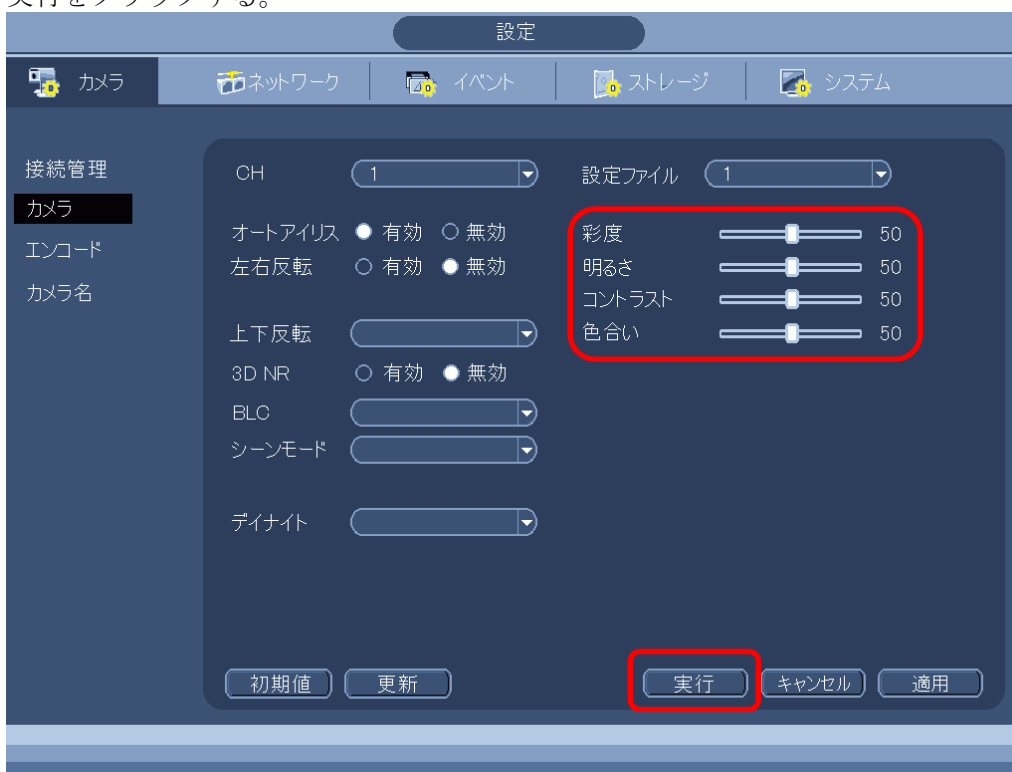
対象のカメラの番号を選択する。



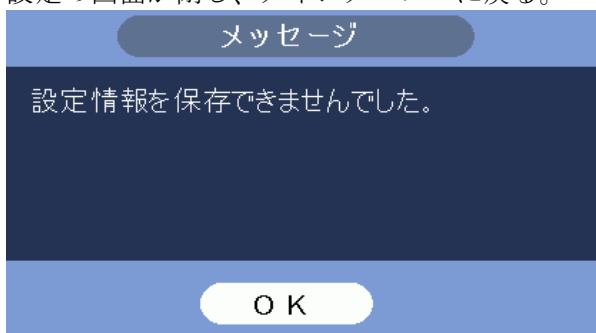
- (4) メッセージが表示されたら OK をクリックする。



- (5) 彩度、明るさ、コントラスト、色合いを 50 に設定する。
初めから 50 になっていれば、そのままが良い。
実行をクリックする。



- (6) メッセージが表示されたら OK をクリックする。
設定の画面が閉じ、メインメニューに戻る。

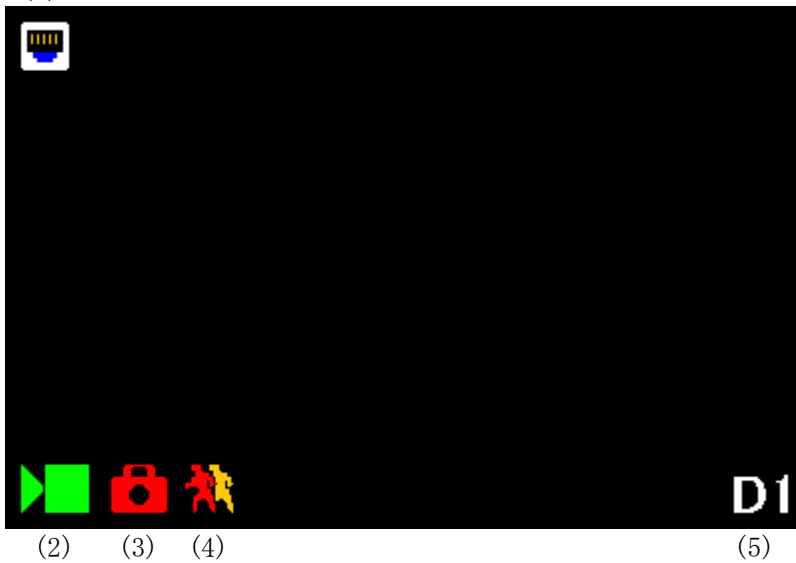



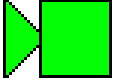


- (7) メインメニューを閉じる。
右クリックし、メインメニューを閉じる。
カメラの映像を確認する。


1-30 ライブ映像に表示されるアイコン

ライブ映像には以下のアイコン、文字が表示される

(1)



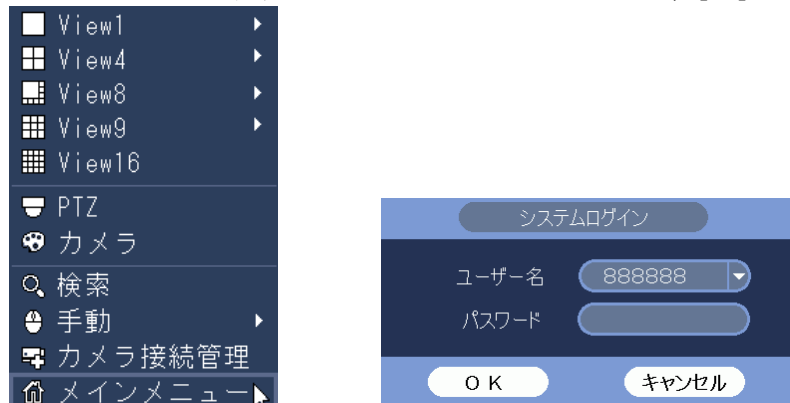
- (1)  LAN に接続されている場合に表示される。
- (2)  映像が録画されている場合に表示される。
- (3)  ユーザー設定の CH 表示が OFF になっている場合に表示される。
- (4)  動き検出の設定が ON になっていて、動きが検出された場合に表示される。
- (5) D1 カメラの CH 番号、D1 は CH1。

1-31 画面に錠アイコンが表示され映像が映らない 

画面左下のカメラアイコンの右に錠のアイコンが表示され、映像が映らない場合は、ユーザー設定の CH 表示が OFF になっている。 
以下の手順で、CH 表示を ON にする。

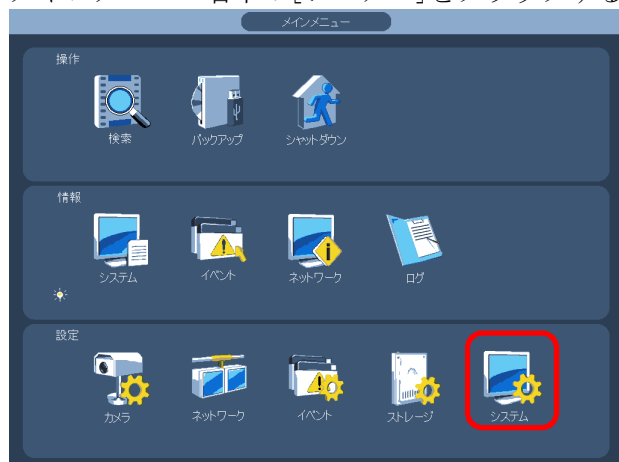
- (1) ログインする。

マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。
システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



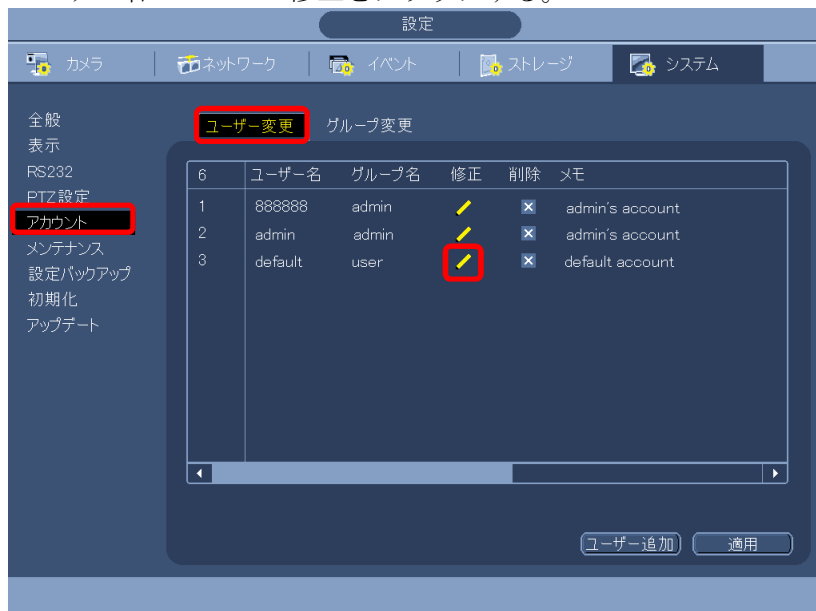
- (2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



- (3) ユーザー変更メニューを選択する。

設定画面左端の[アカウント]をクリックし、ユーザー変更タブを選択する。
ユーザー名 default の修正をクリックする。



- (4) 再生タブを選択し、全てにチェックを入れる。

ユーザー変更

ユーザー名 default

パスワード変更 同時ログイン

旧パスワード ユーザー名

新しいパスワード グループ user

パスワード確認 メモ default sccount

権限

システム 再生 ライブ

CH 全て

<input checked="" type="checkbox"/> D1	<input checked="" type="checkbox"/> D2	<input checked="" type="checkbox"/> D3	<input checked="" type="checkbox"/> D4	<input checked="" type="checkbox"/> D5	<input checked="" type="checkbox"/> D6	<input checked="" type="checkbox"/> D7	<input checked="" type="checkbox"/> D8
<input checked="" type="checkbox"/> D9	<input checked="" type="checkbox"/> D10	<input checked="" type="checkbox"/> D11	<input checked="" type="checkbox"/> D12	<input checked="" type="checkbox"/> D13	<input checked="" type="checkbox"/> D14	<input checked="" type="checkbox"/> D15	<input checked="" type="checkbox"/> D16

保存 キャンセル

- (5) ライブタブを選択し、全てにチェックを入れる。

ユーザー変更

ユーザー名 default

パスワード変更 同時ログイン

旧パスワード ユーザー名

新しいパスワード グループ user

パスワード確認 メモ default sccount

権限

システム 再生 ライブ

CH 全て

<input checked="" type="checkbox"/> D1	<input checked="" type="checkbox"/> D2	<input checked="" type="checkbox"/> D3	<input checked="" type="checkbox"/> D4	<input checked="" type="checkbox"/> D5	<input checked="" type="checkbox"/> D6	<input checked="" type="checkbox"/> D7	<input checked="" type="checkbox"/> D8
<input checked="" type="checkbox"/> D9	<input checked="" type="checkbox"/> D10	<input checked="" type="checkbox"/> D11	<input checked="" type="checkbox"/> D12	<input checked="" type="checkbox"/> D13	<input checked="" type="checkbox"/> D14	<input checked="" type="checkbox"/> D15	<input checked="" type="checkbox"/> D16

保存 キャンセル

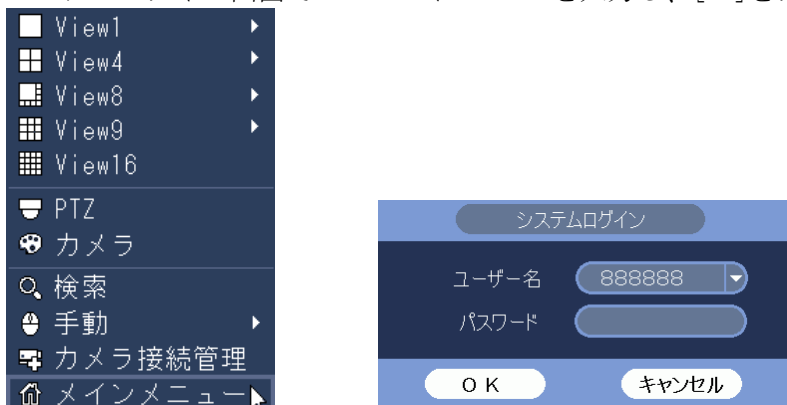
- (6) 保存をクリックする。
- (7) 右クリックし、設定画面を閉じる。
- (8) 右クリックし、メインメニューを閉じる。

1-32 古いファイルの自動消去の設定

- (1) ログインする。

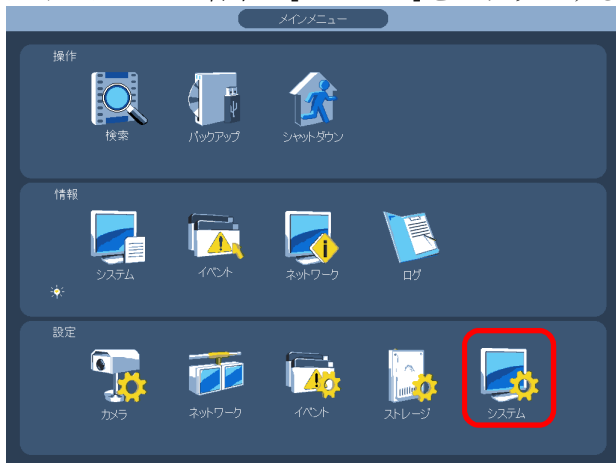
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



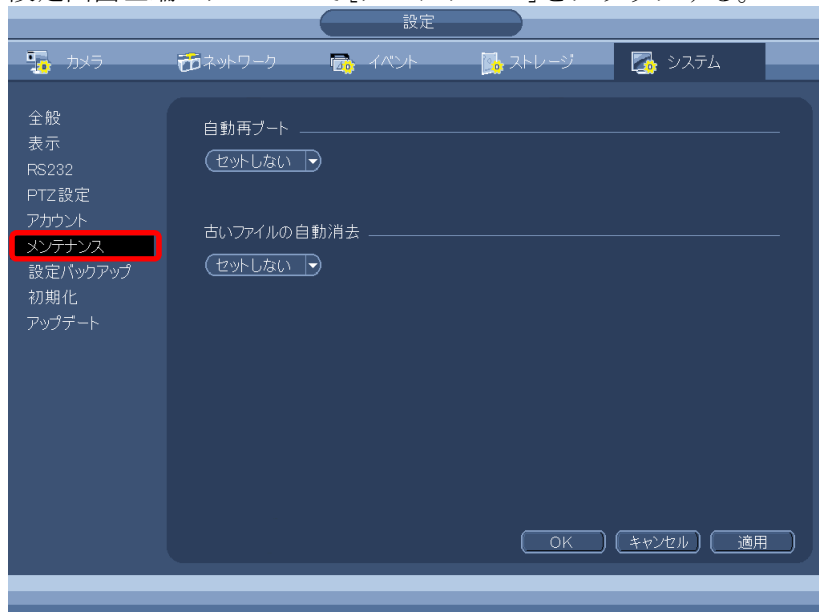
- (2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。

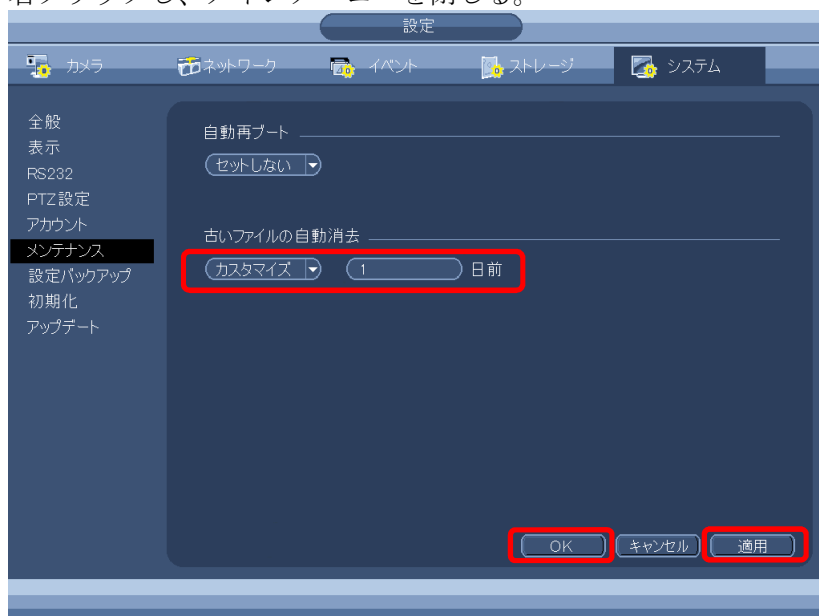


- (3) メンテナンスメニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[メンテナンス]をクリックする。



- (4) 古いファイルの自動消去を設定する。
古いファイルの自動消去でカスタマイズを選択する。
右の欄に日にちを入力する。
下図の設定例では、1 日前以前の映像が検索できなくなる。
[適用]をクリックし、設定を確定する。
[OK]をクリックし、画面を閉じる。
右クリックし、メインメニューを閉じる。

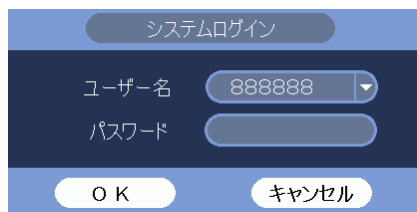


1-33 HDD 状態の確認

- (1) ログインする。

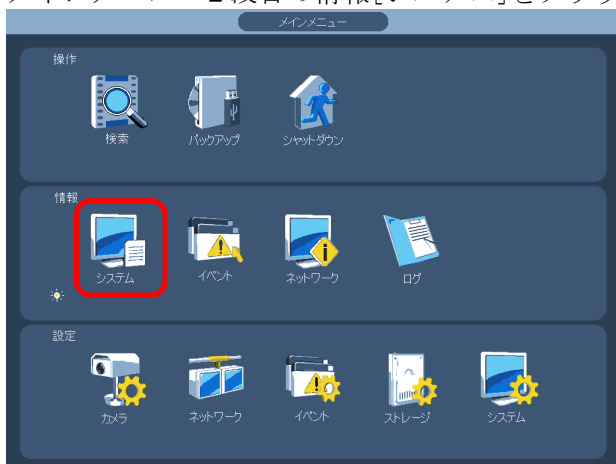
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (2) カメラ情報メニューを選択する。

メインメニュー 2 段目の情報[システム]をクリックする。



- (3) HDD 情報を選択する。

設定画面左端のメニューで[HDD 情報]をクリックする。

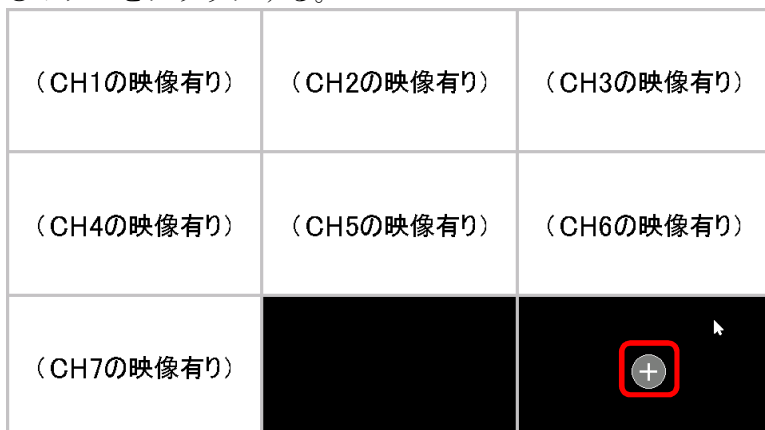
状態が正常の場合は[正常]、異常の場合は[エラー]と表示される。



1-34 分割画面でカメラ映像の重複表示

分割画面で、空き CH の位置に、接続されているカメラの映像を重複して表示させることができる。

- (1) 分割画面の空き CH にカーソルを持っていくと、⊕ボタンが表示される。
⊕ボタンをクリックする。



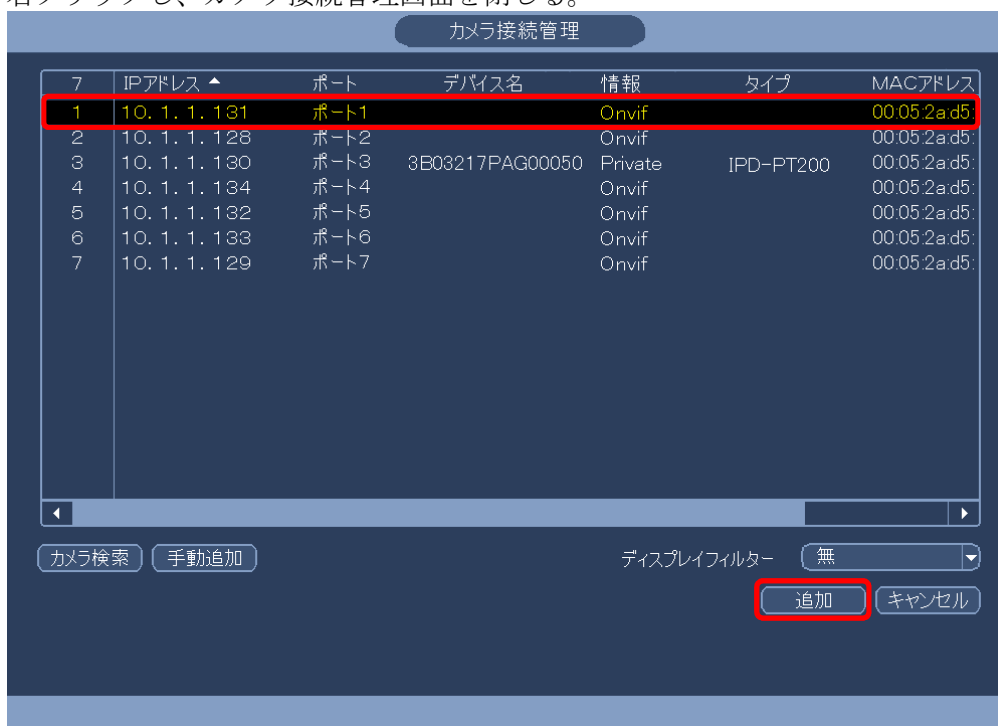
- (2) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。



- (3) カメラ接続管理画面が表示される。
リストに何も表示されていない場合は、カメラ検索ボタンをクリックする。



- (4) 接続されているカメラのリストが表示される。
 重複表示させたいCHをリストで選択する。
 追加ボタンをクリックする。
 右クリックし、カメラ接続管理画面を閉じる。



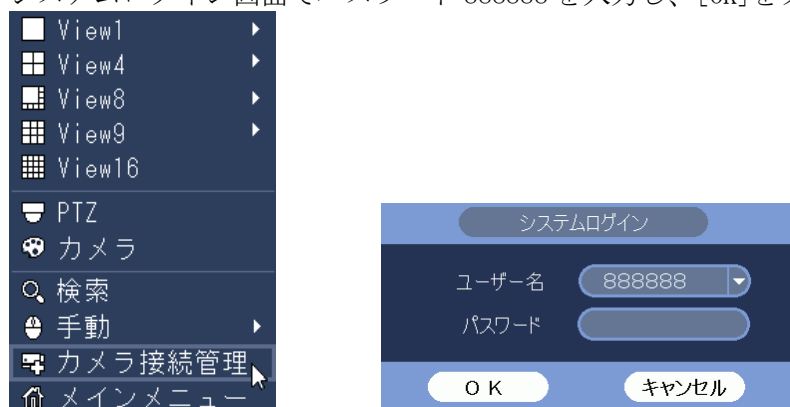
- (5) 空きCHの位置に映像が重複して表示される。
 下の例ではCH1の映像が、CH1とCH9の位置の2か所に表示される。

(CH1の映像有り)	(CH2の映像有り)	(CH3の映像有り)
(CH4の映像有り)	(CH5の映像有り)	(CH6の映像有り)
(CH7の映像有り)		(CH1の映像有り)

1-35 分割画面でカメラ映像の重複表示の解除

- (1) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックする。



- (2) カメラ接続管理画面が表示される。

カメラのリストで、重複表示のカメラの削除ボタンが[✖]で表示される。

[✖]ボタンをクリックする。

分割画面の重複表示の映像が消える。

右クリックし、カメラ接続管理画面を閉じる。



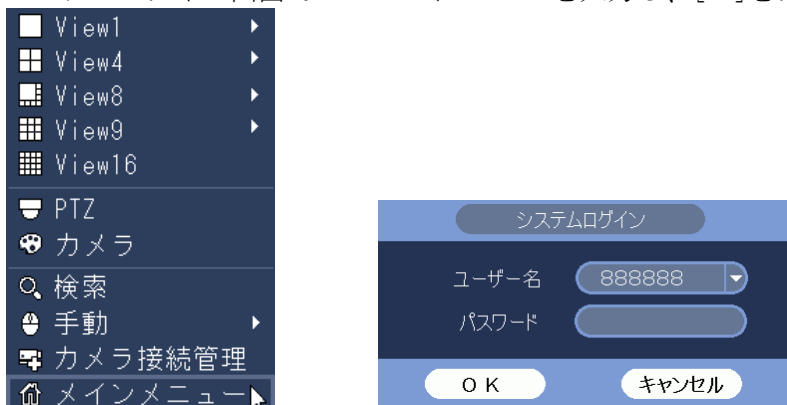
1-36 設定の初期化の方法

画面表示や操作動作が異常で、どのような設定となっているか不明の場合、設定を初期化する。

(1) ログインする。

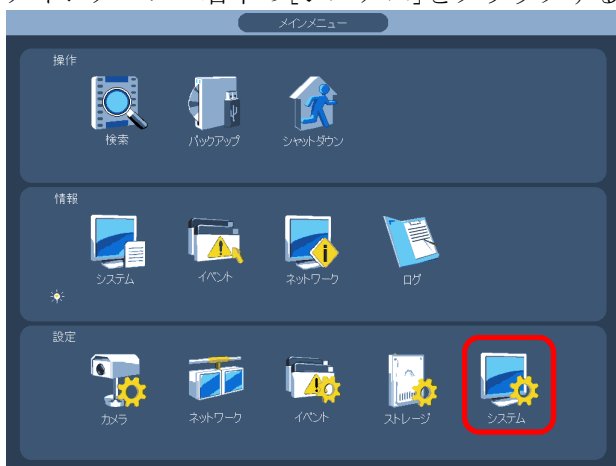
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード 888888 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



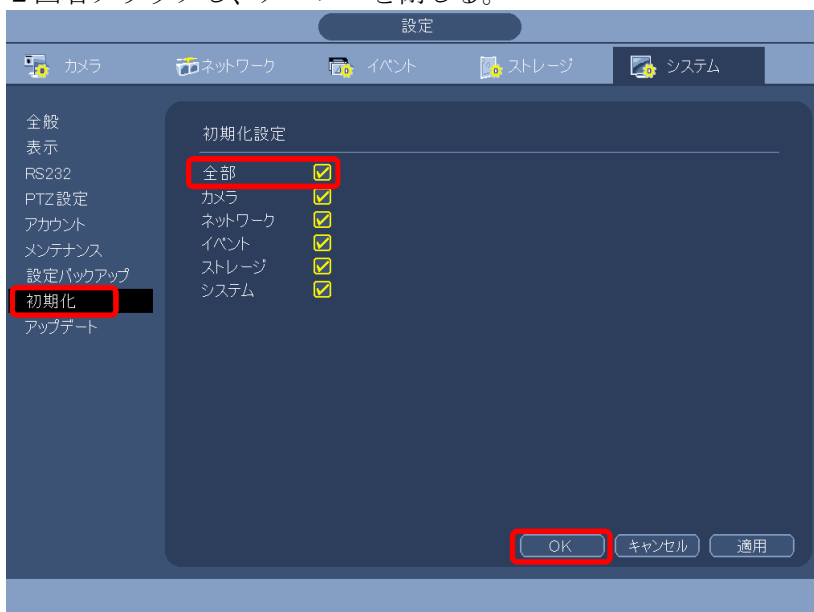
(3) 初期化メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[初期化]をクリックする。

初期化設定[全部]にチェックを入れる。

[OK]ボタンをクリックする。

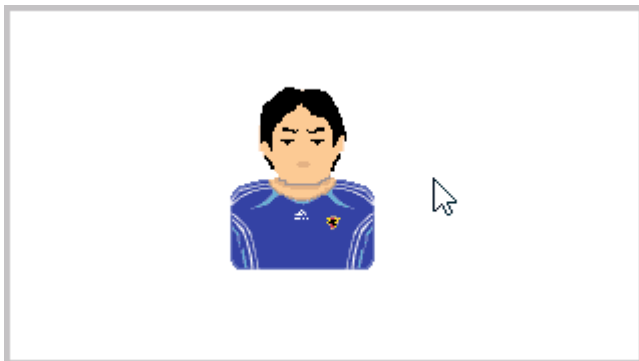
2回右クリックし、メニューを閉じる。



1-37 電子ズーム

マウスのホイールで電子ズームの操作ができる。

- (1) カーソルを画像の上に移動する。



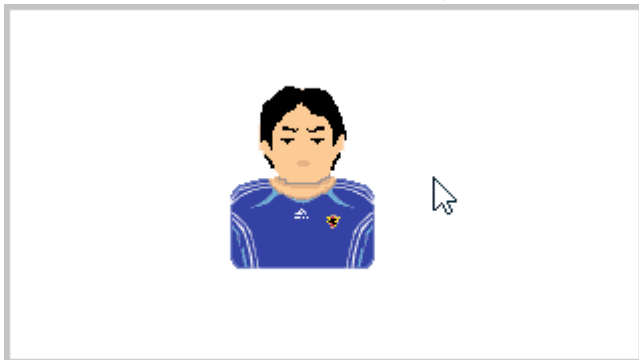
- (2) マウスのホイールを上に戻す。
カーソルが手の形になり、画像がズームアップする。



- (3) マウスのホイールを更に上に回すと、更に画像がズームアップする。



- (4) マウスのホイールを下に戻すと、ズームダウンする。
カーソルが矢印に戻れば、ズーム解除の状態。



1-38 記録時間

INR-1008P

HDD 容量 3TB

ビットレート 1,024kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	16 日	389 時間
14	18 日	445 時間
12	21 日	519 時間
10	25 日	623 時間
8	32 日	778 時間
6	43 日	1,038 時間
4	64 日	1,557 時間
2	129 日	3,115 時間

INR-1008P

HDD 容量 3TB

ビットレート 2,048kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	8 日	194 時間
14	9 日	222 時間
12	10 日	259 時間
10	12 日	311 時間
8	16 日	389 時間
6	21 日	519 時間
4	32 日	778 時間
2	64 日	1,557 時間

INR-1016P

HDD 容量 6TB

ビットレート 1,024kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	32 日	778 時間
14	37 日	890 時間
12	43 日	1,038 時間
10	51 日	1,246 時間
8	64 日	1,557 時間
6	86 日	2,076 時間
4	129 日	3,115 時間
2	259 日	6,230 時間

INR-1016P

HDD 容量 6TB

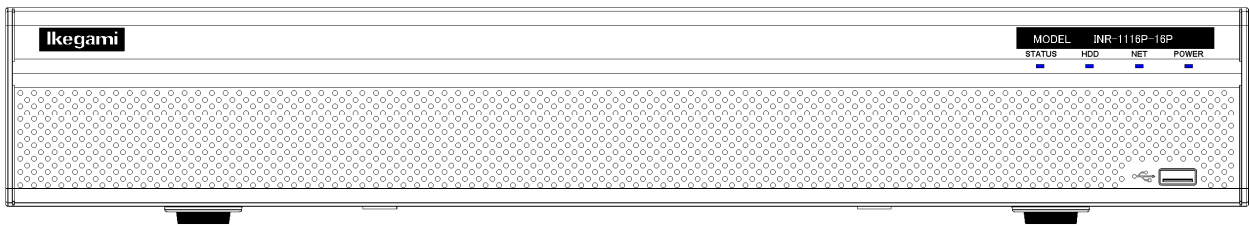
ビットレート 2,048kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	16 日	389 時間
14	18 日	445 時間
12	21 日	519 時間
10	25 日	623 時間
8	32 日	778 時間
6	43 日	1,038 時間
4	64 日	1,557 時間
2	129 日	3,115 時間

2. INR-1116-16P、INR-1132-16P

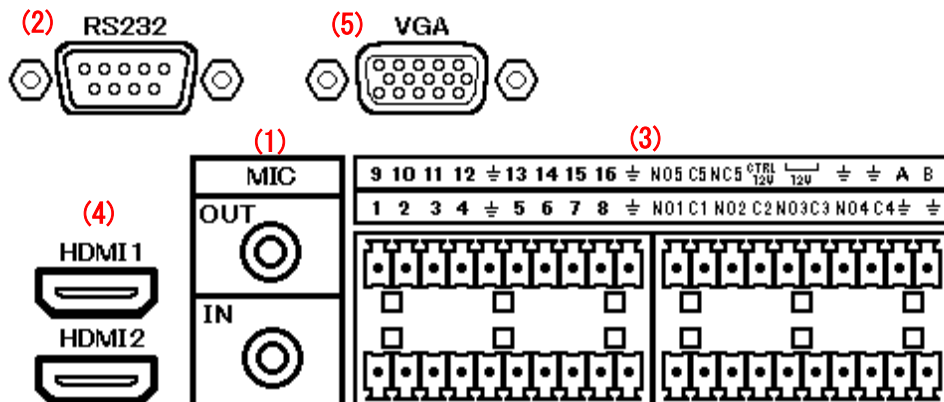
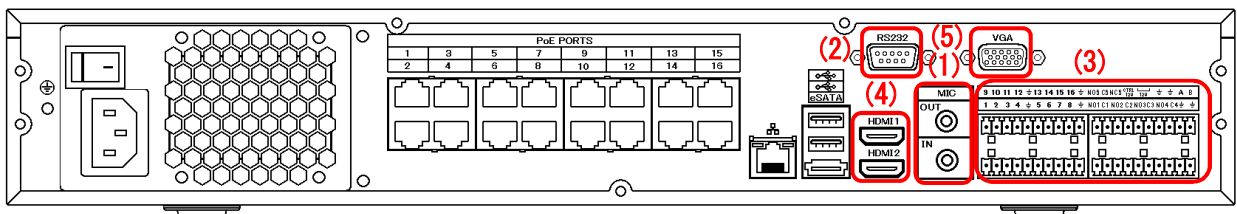
2-1 本体前面



- (1) Status
正常時に青点灯。
- (2) HDD
HDD の録画データフル時に青点灯。又は、HDD 異常時に青点灯。
- (3) NET
LAN ポートのネットワーク未接続時に青点灯。
- (4) POWER
電源 ON 時に青点灯

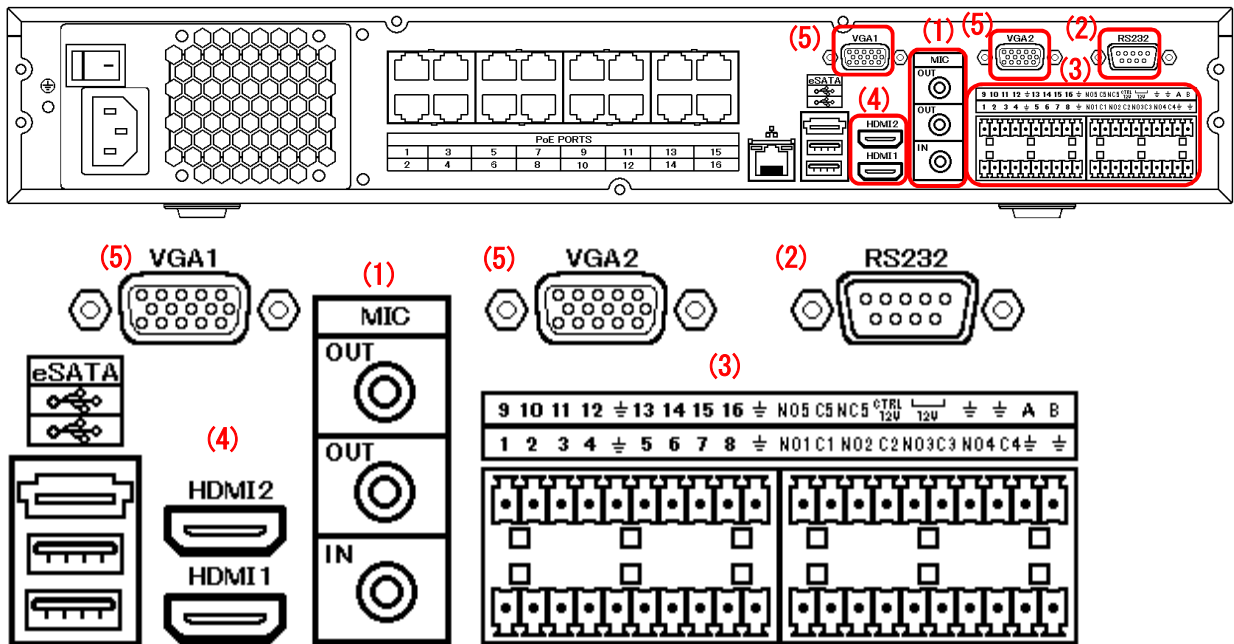
2-2 本体背面の MIC IN/OUT、RS232C、VGA、HDMI コネクタ、端子台

- (1) MIC IN、MIC OUT コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (2) RS232C コネクタ
サポート対象外なので使用できない。
- (3) 端子台(アラーム入力 1~16/アラーム出力 1~5/RS-485:A, B)
サポート対象外なので使用できない。
- (4) HDMI コネクタ
HDMI1 は映像表示、操作画面を表示。HDMI2 は設定された画面を表示。
- (5) VGA コネクタ
HDMI1 と同じ映像がアナログで出力される。



2-3 (TypeE)本体背面の MIC IN/OUT、RS232C、VGA、HDMI コネクター、端子台

- (1) MIC IN、MIC OUT コネクター
サポート対象外なので使用できない。
- (2) RS232C コネクター
サポート対象外なので使用できない。
- (3) 端子台(アラーム入力 1~16/アラーム出力 1~5/RS-485:A, B)
サポート対象外なので使用できない。
- (4) HDMI コネクター
HDMI1 は映像表示、操作画面を表示。HDMI2 は設定された画面を表示。
- (5) VGA コネクター
VGA1 は HDMI1 と同じ、VGA2 は HDMI2 と同じ映像がアナログで出力される。

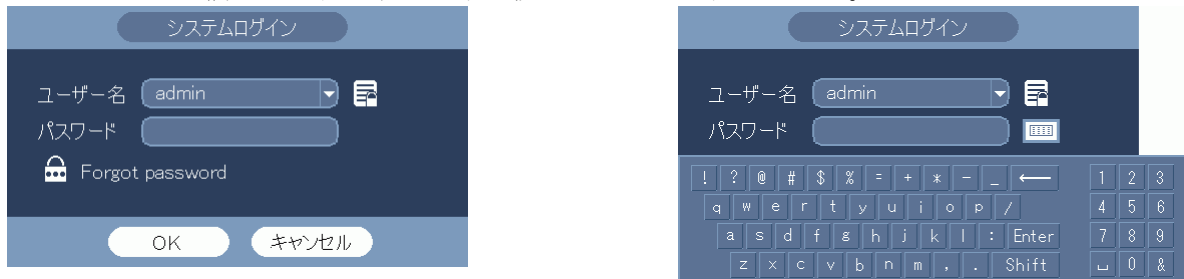


2-4 パスワード・ユーザー名の工場設定値

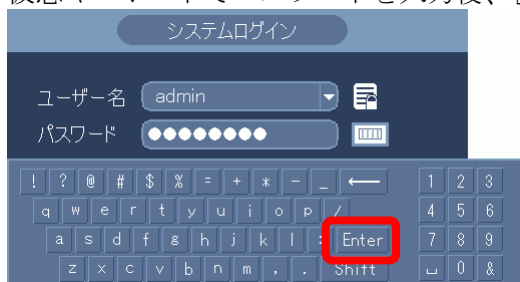
メニューを表示させるためにはパスワードが必要。

ユーザー名	パスワード	説明
admin	admin123	管理者、ローカル、ネットワーク

パスワード入力欄をクリックすると下に仮想キーボードが表示される。



仮想キーボードでパスワードを入力後、[Enter]キーをクリックする。



仮想キーボードが消える。

システムログイン画面の[OK]ボタンをクリックする。



2-5 アカунトロック

(1) 5回連続でログインに失敗するとブザーが鳴りアカウントロックとなる。

(2) アカунトロックは5分後に解除される。



2-6 パスワード変更

(1) ログインする。

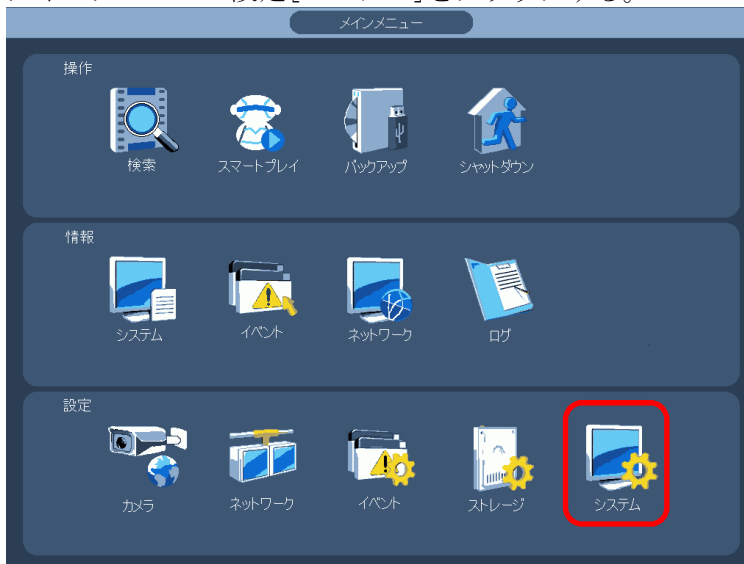
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

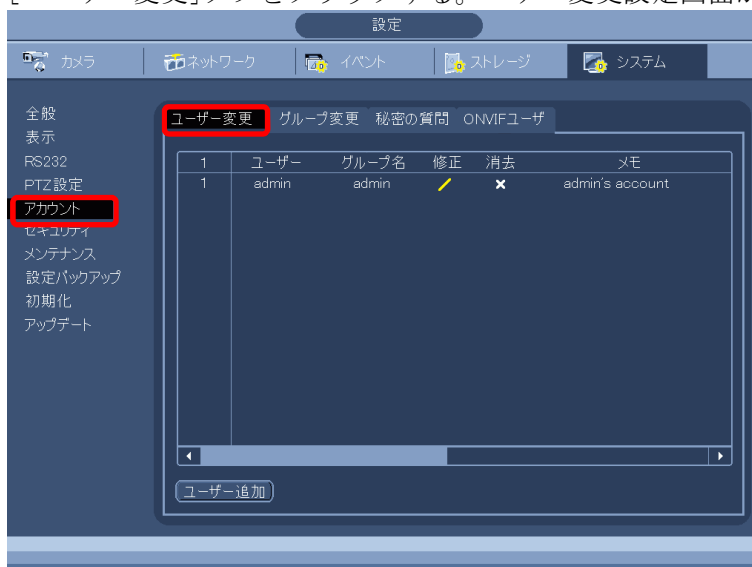
メインメニューの設定[システム]をクリックする。




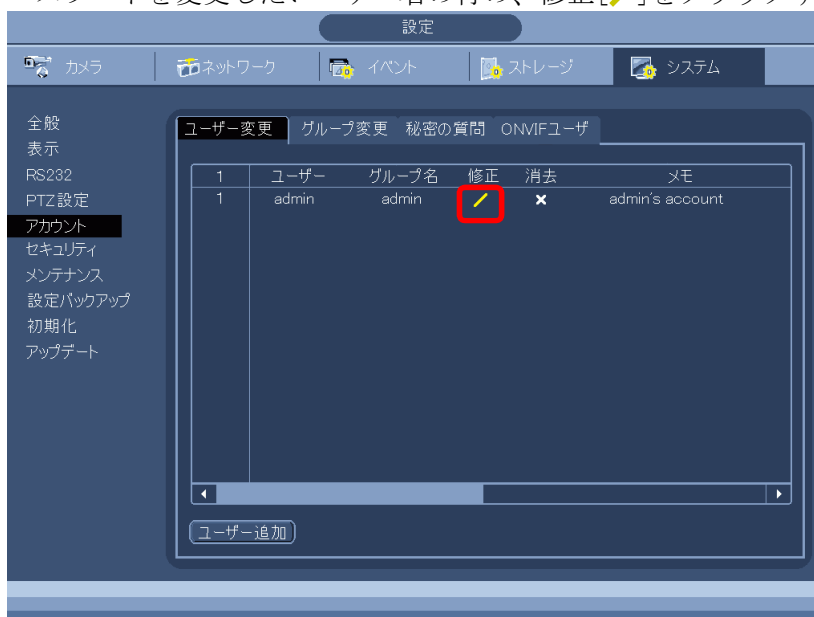
(3) アカウントのユーザー変更メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[アカウント]をクリックする。

[ユーザー変更]タブをクリックする。ユーザー変更設定画面が表示される。

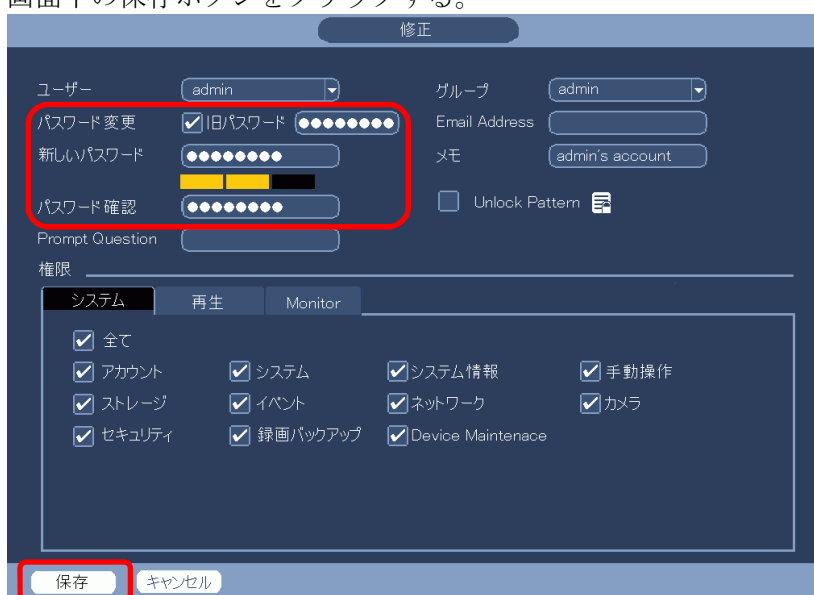


- (4) ユーザー変更修正画面を表示する。
パスワードを変更したいユーザー名の行の、修正をクリックする。

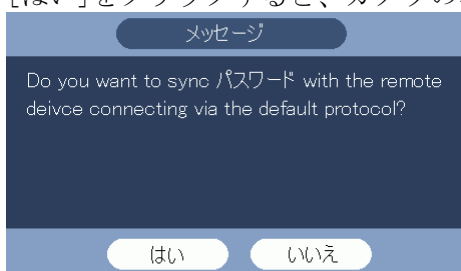


ユーザー変更修正画面が表示される。

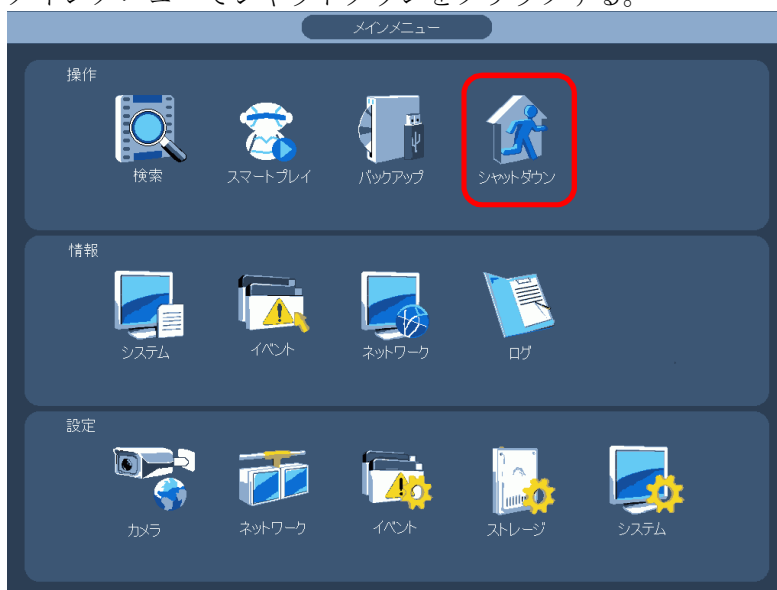
- (5) パスワードを変更する。
パスワード変更ボックスにチェックを入れる。
旧パスワードを入力する。
新パスワードを入力する。(※ 英字、数字混在で、8文字以上であること。)
パスワード確認の欄に新パスワードを再度入力する。
画面下の保存ボタンをクリックする。



- (6) メッセージが表示される。
[いいえ]をクリックする。
<<注意>>
[はい]をクリックすると、カメラのパスワードが変更されるので、[いいえ]をクリックする。



- (7) 一旦ログアウトする。
 右クリックで1つ前のアカウントのユーザー変更メニューに戻る。
 もう一度右クリックし、メインメニューに戻る。
 メインメニューでシャットダウンをクリックする。

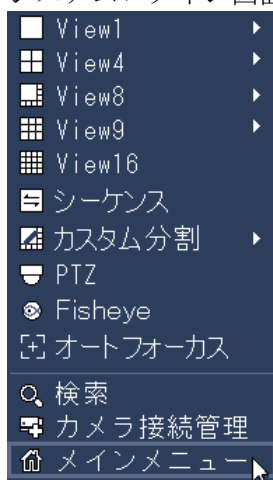


シャットダウンメニューでログアウトをクリックする。



メニューの画面が消える。

- (8) ログインし、新しいパスワードが有効か確認する。
 マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。
 システムログイン画面で新しいパスワードを入力し、[OK]をクリックしてログインする。



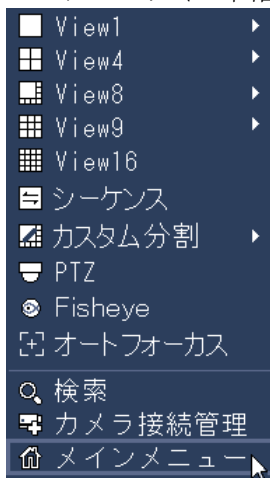
メインメニューが表示されたら、パスワードの変更は成功。

2-7 停電前のシャットダウンの方法

(1) システムを終了する。

マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



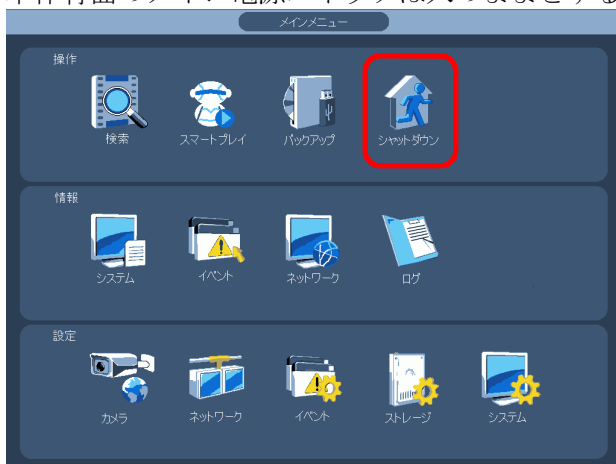
メインメニューでシャットダウンをクリックする。

シャットダウン画面でシャットダウンをクリックする。

「Saving data...」のメッセージが表示される。

データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。

本体背面のメイン電源スイッチは入のままとする。



(2) 停電から復旧後。

自動的にシステムが立ち上がる。

徐々にカメラの映像が表示される。

全て立ち上がるまで5分程度掛かる。

2-8 電源切/入の方法

(1) システムを終了する。

マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。

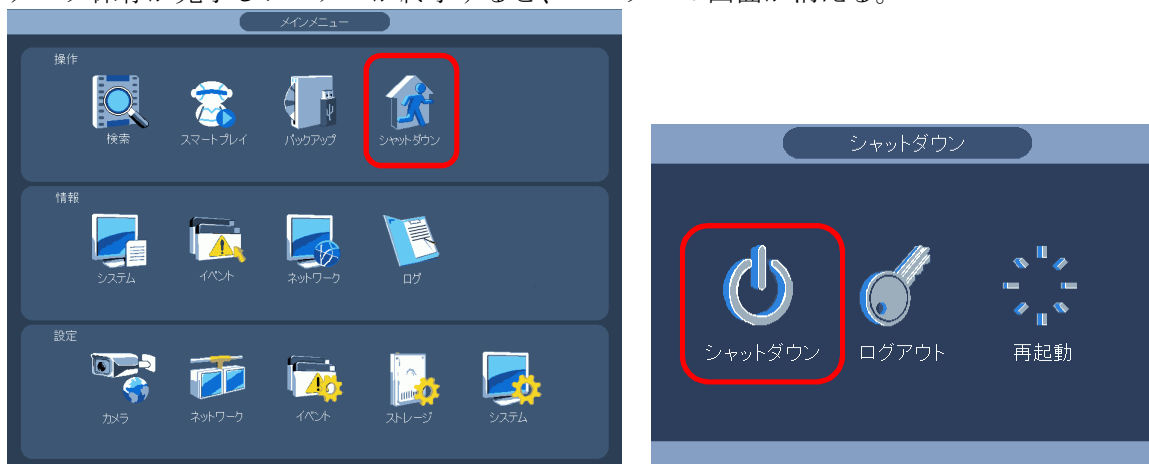


メインメニューでシャットダウンをクリックする。

シャットダウン画面でシャットダウンをクリックする。

「Saving data...」のメッセージが表示される。

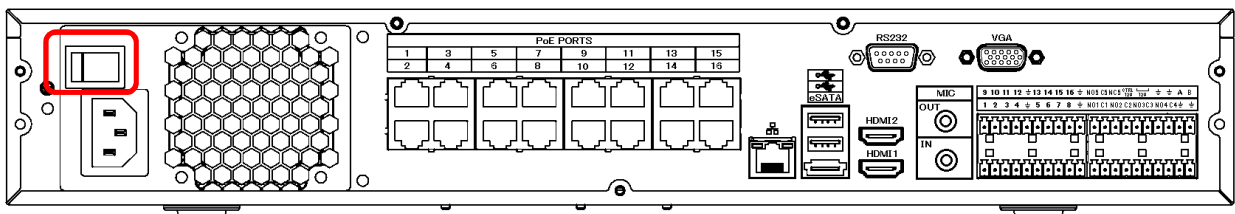
データ保存が完了しシステムが終了すると、モニター画面が消える。



(2) メイン電源を切る。

本体背面左上のメイン電源スイッチを切る。

本体のファンが停止する。



(3) 電源を入れる。

本体背面左上のメイン電源スイッチを入れる。

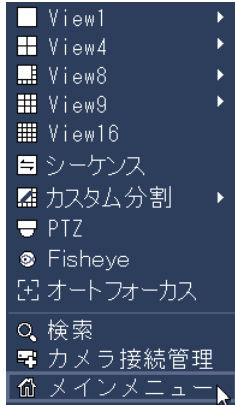
電源が入り、起動処理が始まる。起動時にはピッピー、ピー、ピーと音がする。

起動完了するには5分程度掛かる。

起動処理が完了したらモニターに画面が表示される。

2-9 録画映像の再生

(1) システムログインする。

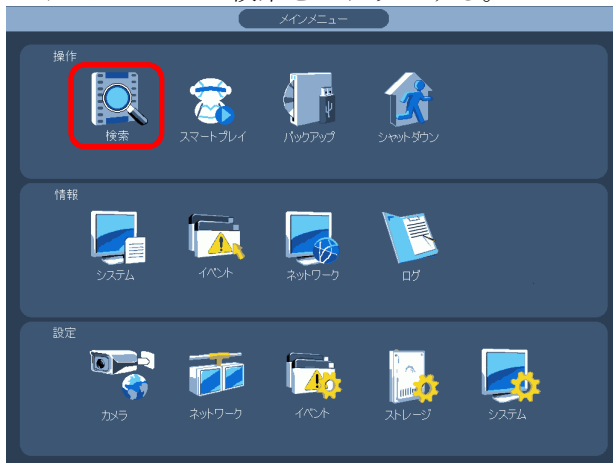


マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。



システムログイン画面でパスワードadmin123を入力し、[OK]をクリックしてログインする。

メインメニューで検索をクリックする。

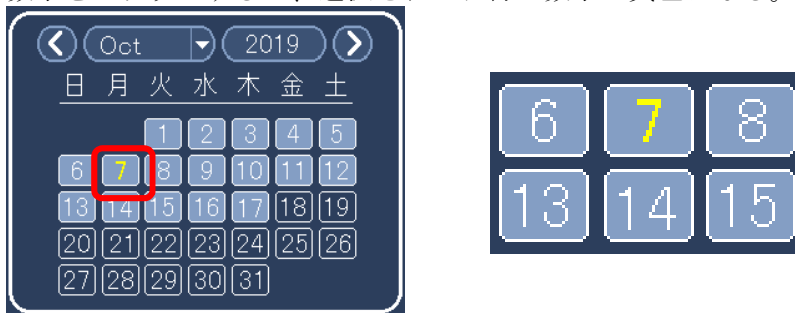


(2) 検索画面が表示される。

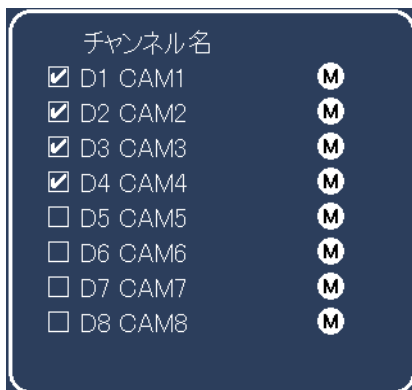


- ① : 映像表示エリア ② : カレンダー ③ : カメラ選択エリア
④ : 再生操作ボタン ⑤ : 再生時刻選択エリア

- (3) カレンダーで再生したい映像の日付をクリックする。
 数字の枠が薄くなっている日付に、録画映像が存在する。
 数字をクリックすると、選択された日付の数字が黄色になる。黄色の判別がし難いので注意。



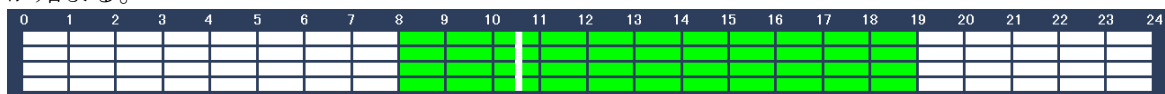
- (4) 再生するカメラを選択する。



MはMain Stream
 MをクリックするとSに変わる。
 SはSub Stream
 Sub Streamは録画されていないので、再生できない。

- (5) 再生したい時刻をクリックする。

録画映像が存在する時刻が、緑に表示され、緑部分内で再生希望時刻をクリックすると、再生が始まる。



- (6) 操作ボタンで再生、停止、逆再生、再生速度の変更ができる。

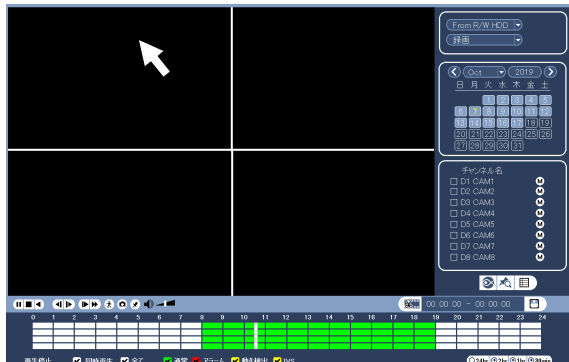


- (7) 音声を聞く場合は以下の確認、設定を行う。

- ① モニターのボリュームを十分に上げる。
- ② 操作ボタンのボリュームを十分に上げる



- ③ 音声を聞きたいカメラの画面をクリックする。



マイク無しのカメラの音声は録音されない

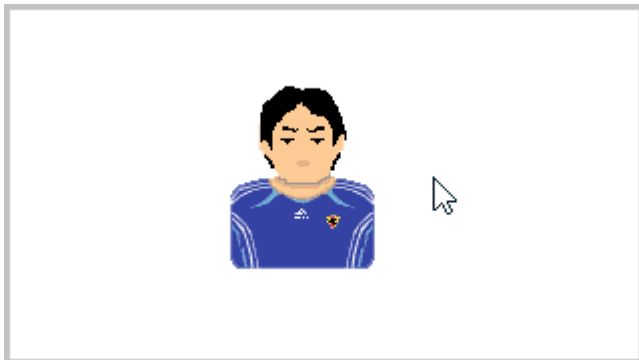
マイク無しのカメラは以下
 IPD-BX300, DM300, VR300, BL300
 IPD-VR210, BL210, SP200, SP210

マイク付きのカメラは以下
 IPD-PT200, PT210, BX210

- (8) 終了する。
 右クリックをすると、検索画面が閉じる。

2-10 録画映像の再生時の電子ズーム

(1) カーソルを再生画面上に移動する。



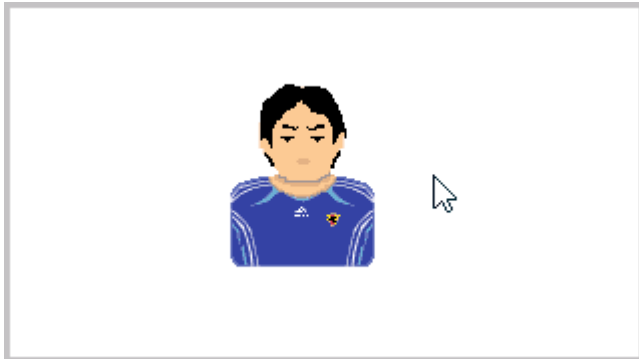
(2) マウスのホイールを上に戻す。
カーソルが手の形になり、画像がズームアップする。



(3) マウスのホイールを更に上に回すと、更に画像がズームアップする。



(4) マウスのホイールを下に戻すと、ズームダウンする。
カーソルが矢印に戻れば、ズーム解除の状態。



2-11 録画映像のバックアップ(コピー)方法

- (1) USB 端子に USB メモリーを挿入する。

前面の USB にマウスを接続している場合は背面の USB 端子に挿入する。

<注> USB メモリーは FAT32 でフォーマットされていること。他の形式の場合は容量を認識しないので、次項を参照し、フォーマットする。

- (2) USB DETECTED 画面で[録画バックアップ]をクリックする。



- (3) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。



パスワード : admin123

- (4) バックアップ画面が表示される。

保存先のフォルダ、タイプ、開始時間、終了時間、チャンネル、ファイル形式を設定する。

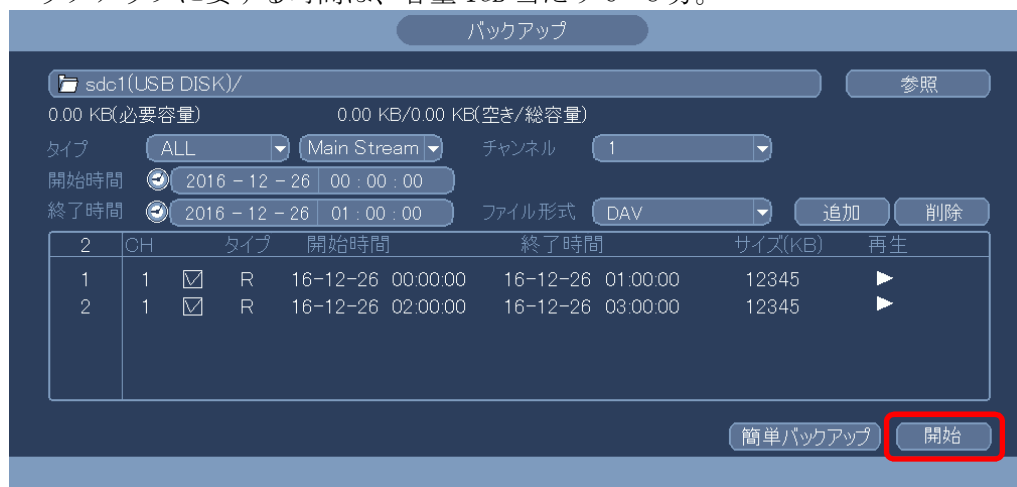
DAV: 同時に保存されるビューワにて再生することができる。

ASF: 汎用の動画再生ソフトで再生することができる。

追加をクリックすると、録画映像を検索し、下に表示される。

更に追加、または削除ができる。

- (5) [開始]ボタンをクリックし、バックアップを開始。
プログレスバーが表示される。完了メッセージが表示される。
バックアップに要する時間は、容量 1GB 当たり 6~8 分。



- (6) ファイル名は以下で保存される。

NVR_チャンネル番号_開始時刻_終了時刻.dav (NVR_ch1_YYYYMMDDhhmmss_YYYYMMDDhhmmss.dav)

<例> NVR_ch1_20141226000000_20141226145341.dav

dav ファイルは再生ソフトが組み込まれていて、ダブルクリックすると再生できる。

2-12 USBメモリのフォーマット方法

- (1) USB 端子に USB メモリーを挿入する。
前面の USB にマウスを接続している場合は背面の USB 端子に挿入する。
- (2) USB DETECTED 画面が表示される。
新品の USB メモリーで一度もフォーマットしていない場合、或いは FAT32 以外の形式の場合、容量 0.00KB と表示される。
[録画バックアップ]をクリックする。

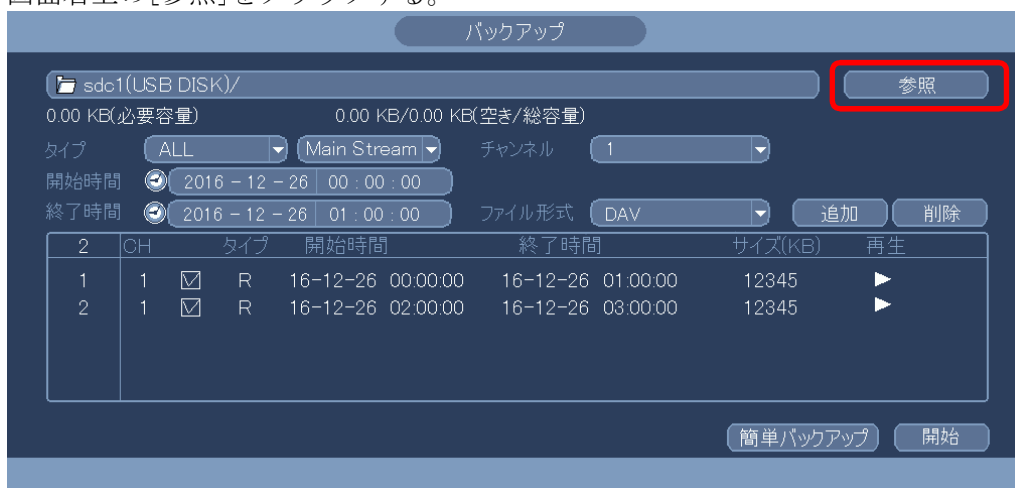


- (3) システムログイン画面でパスワードを入力し[OK]をクリックする。

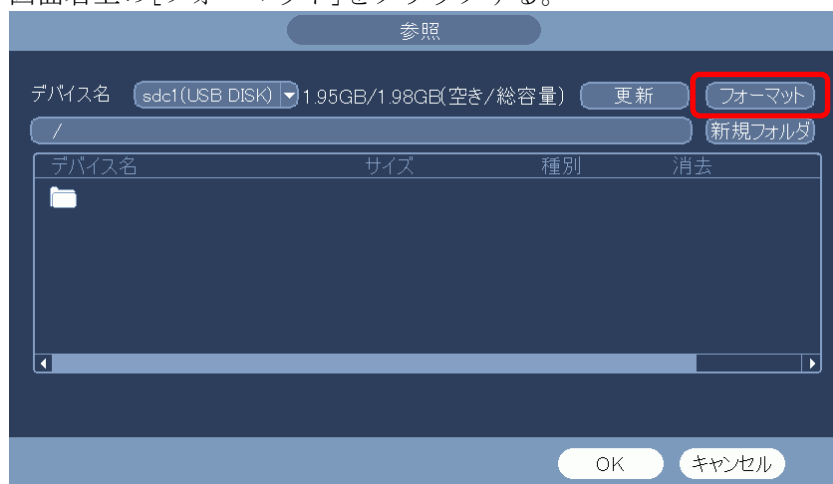


パスワード : admin123

- (4) 設定バックアップ画面が表示される。
デバイス名に sdc1 (USB DISK) と表示されていることを確認する。
画面右上の[参照]をクリックする。



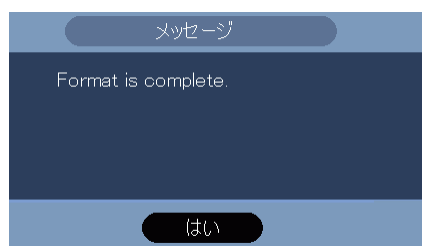
- (5) 参照画面が表示される。
画面右上の[フォーマット]をクリックする。



- (6) フォーマット選択のメッセージが表示される。
FAT32 を選択し、[OK]をクリックする。



- (7) フォーマット終了のメッセージが表示される。[はい]をクリックする。



フォーマットの形式は FAT32 で、最大容量 32GB。

2-13 USB メモリーにバックアップした映像を本体で確認する

- (1) USB 端子に USB メモリーを挿入する。

※ 既に挿入済み場合は、この手順は飛ばす。

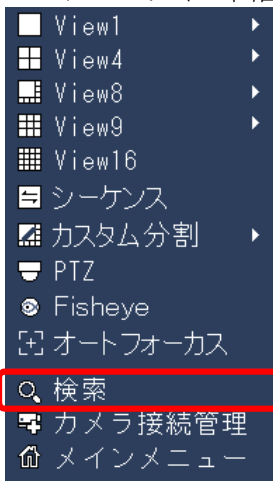
USB メモリーが見つかりましたの画面が表示される。

右クリックする。USB メモリーが見つかりましたの画面が消える。

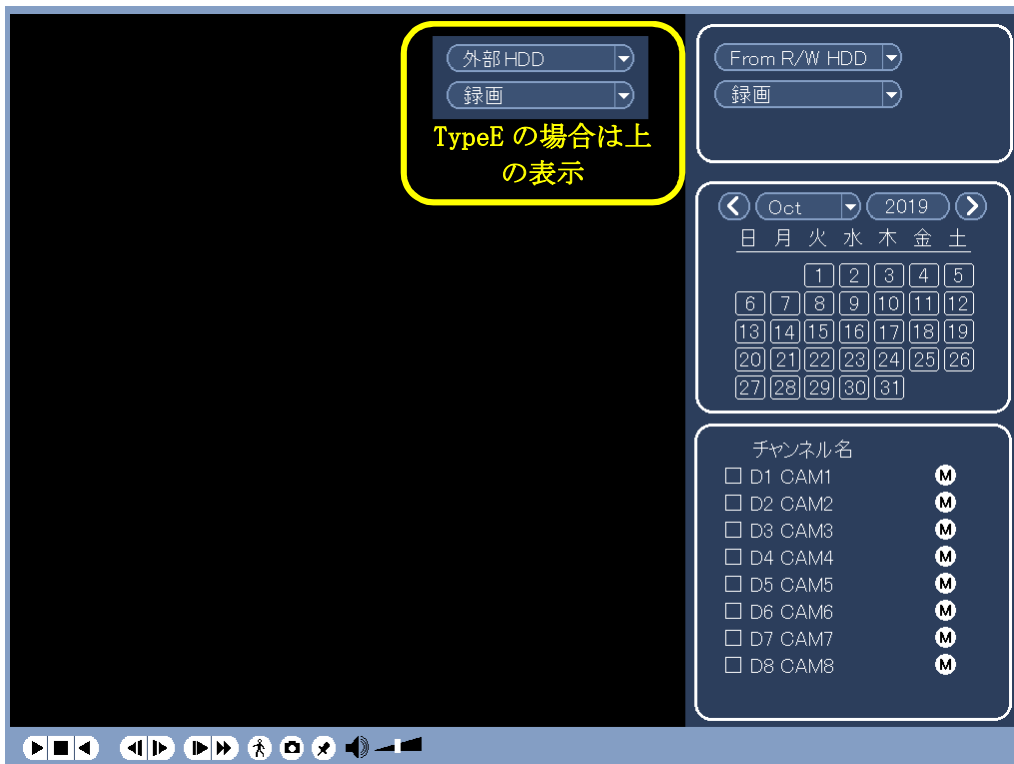


- (2) マウスを右クリックし、検索を選択する。

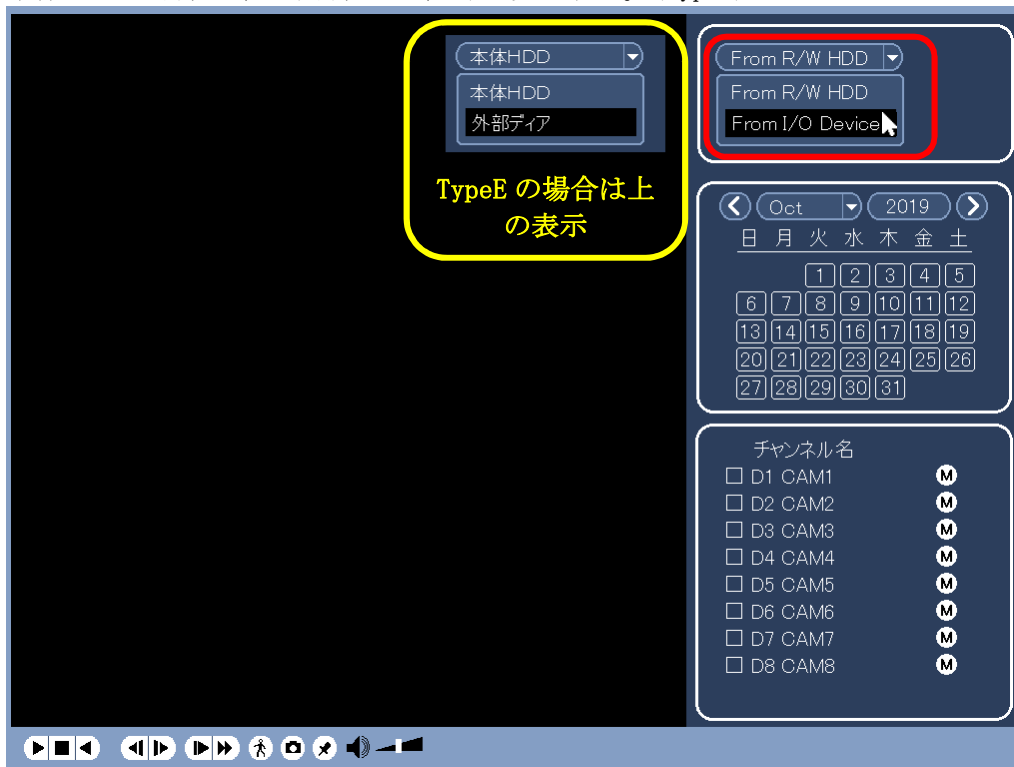
システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



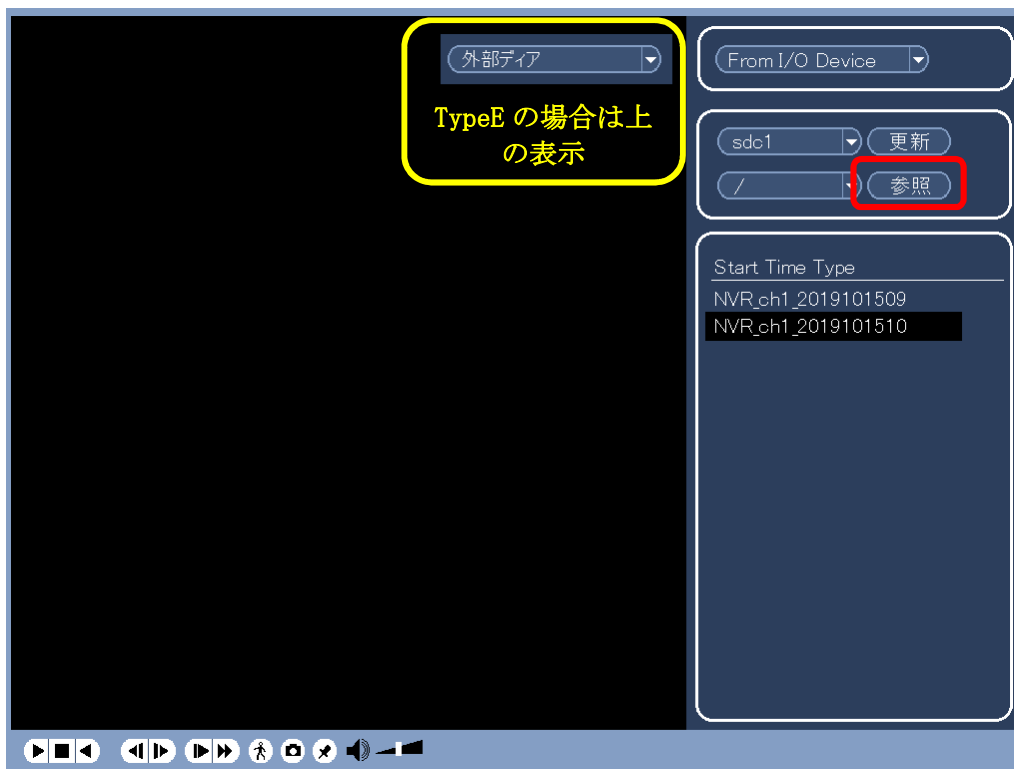
- (3) 検索画面が表示される。



- (4) From R/W HDD を From I/O Device に変更する。
 本体 HDD を外部メディア (外部メディア) に変更する。(TypeE)



- (5) 参照をクリックする。



- (6) 参照画面が表示される。
NVR フォルダをダブルクリックし開く。



- (7) バックアップした日付のフォルダーをダブルクリックし開く。下図例では 2021-6-21。



- (8) OK をクリックする。



(9) USB メモリーの映像データが表示される。

例)NVR_ch1_2019101509

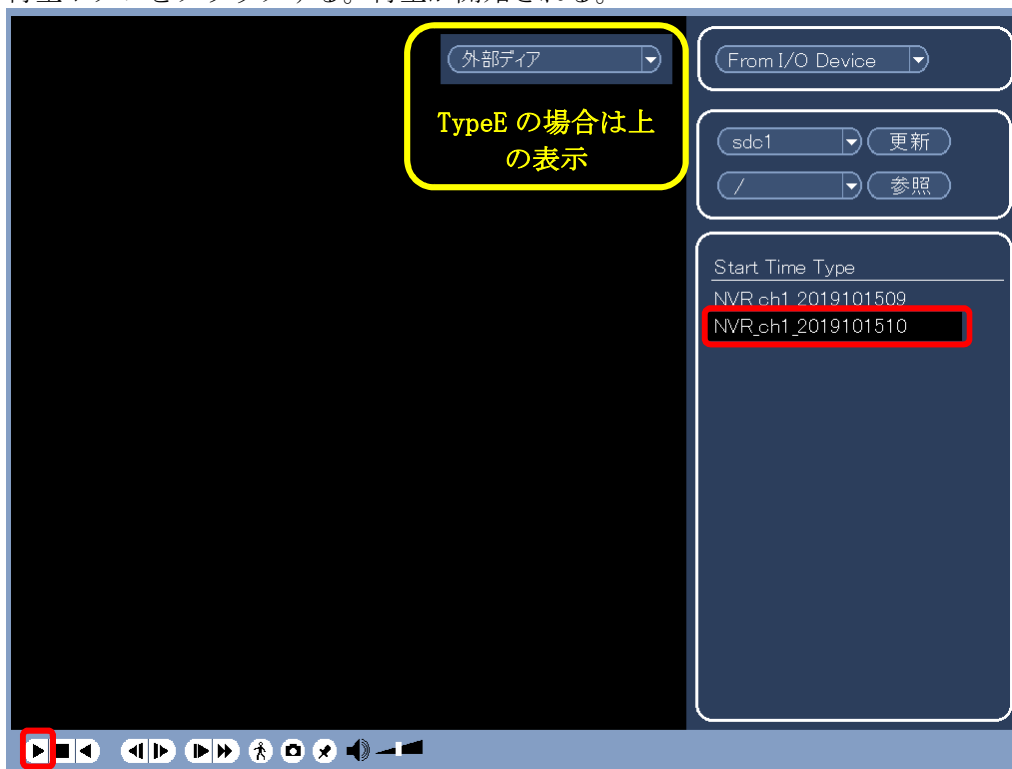
NVR : 映像データのファイル名は NVR で始まる。

ch1 : ch1 の映像

2019101509: : 2019 年 10 月 15 日 9 時から録画した映像

映像データが複数ある場合は、確認したいデータを選択する。

再生ボタンをクリックする。再生が開始される。



(10) 終了する。

右クリックし、再生を停止する。

もう一度右クリックし画面を閉じる。

2-14 レコーダーの時刻設定の方法

(1) ログインする。

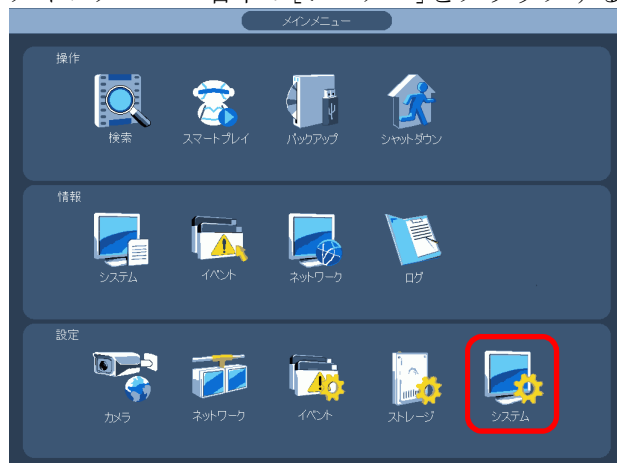
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK] をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。

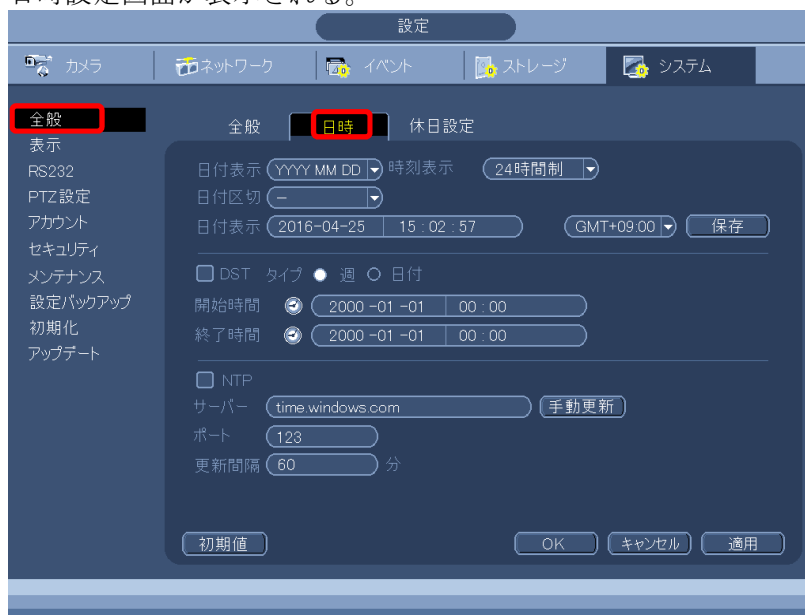


(3) 全般の日時メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[全般]をクリックする。

[日時]タブをクリックする。

日時設定画面が表示される。



(4) 日時、時刻を設定する。

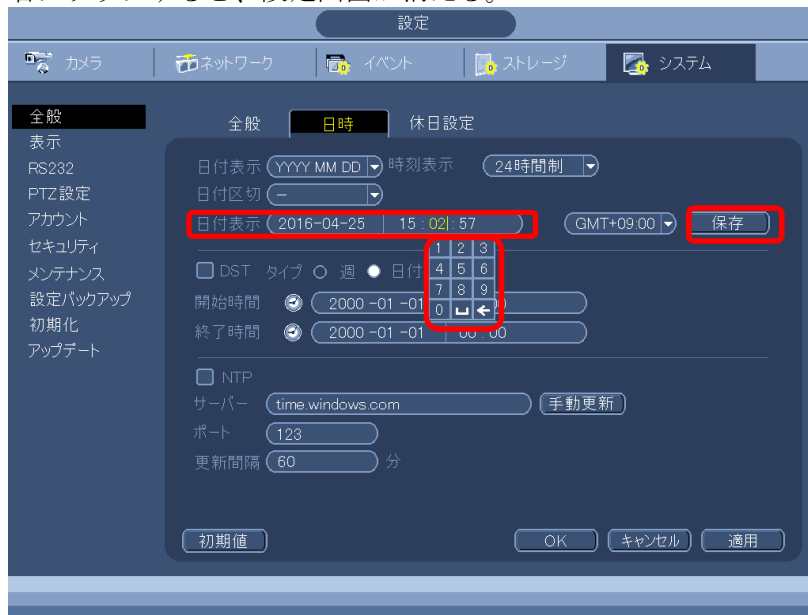
日付表示の年、月、日、時、分、秒の内、設定したい項目の数値をクリックすると、数値が黄色に変わり、数値入力画面がその下に表示される。

数値入力画面で数値を入力する。入力が完了したら、右クリックして数値入力画面を消す。次に設定したい項目の数値をクリックし、同様に入力する。

全ての設定したい項目の入力が完了したら、右クリックして数値入力画面を消す。

[保存]ボタンをクリックする。これで設定完了。

右クリックすると、設定画面が消える。

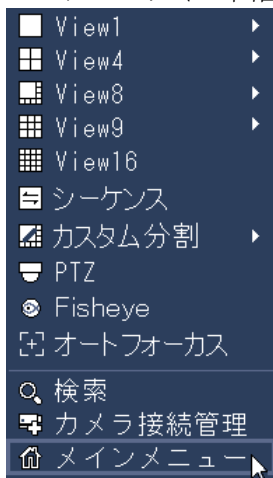


2-15 レコーダーの時刻表示の方法

(1) ログインする。

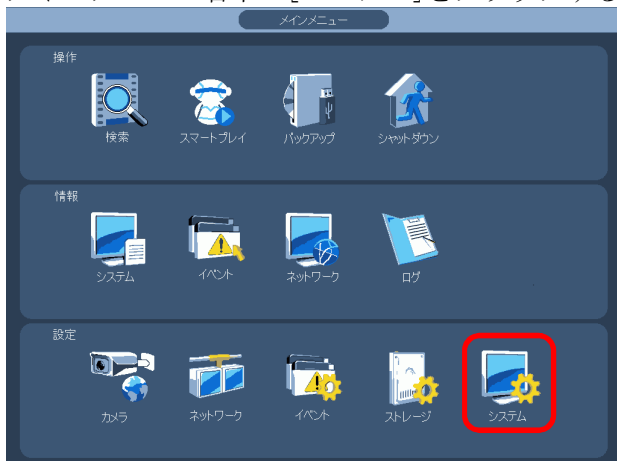
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。

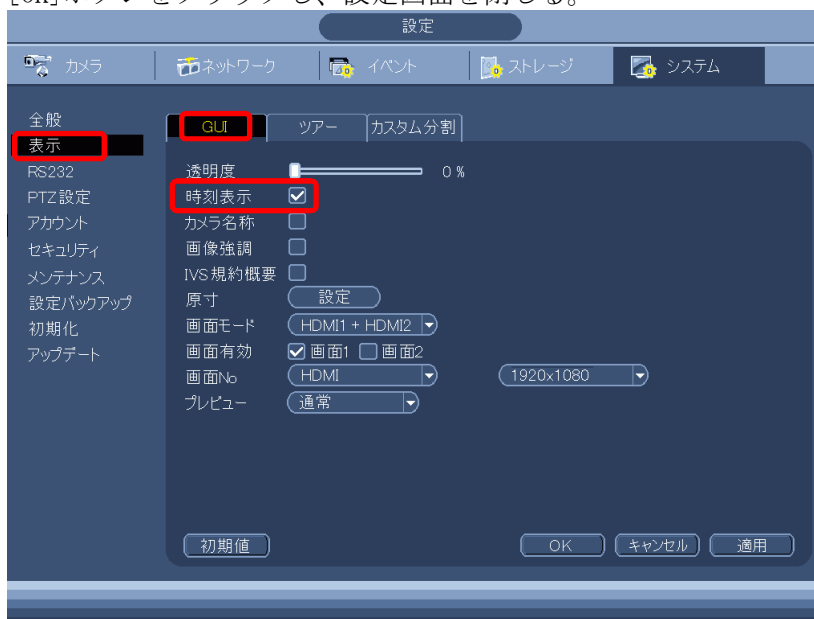


(2) システム設定メニューを選択する。

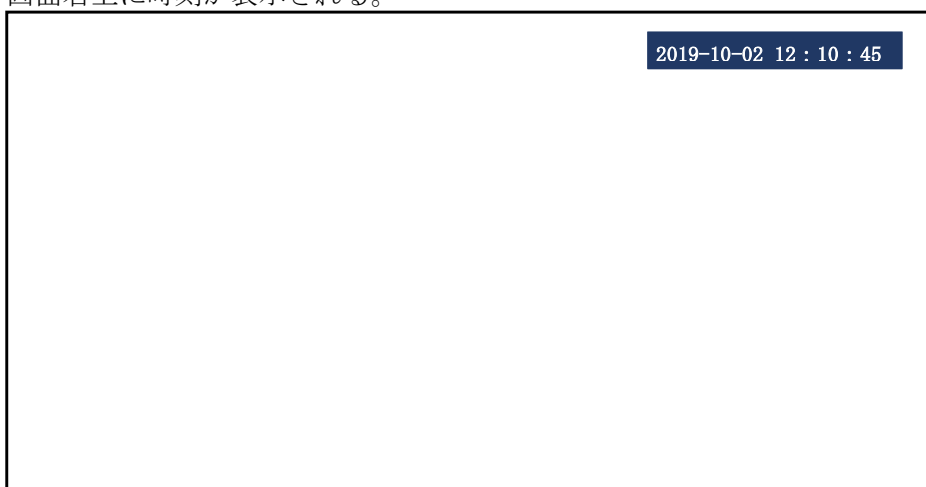
メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



- (3) 表示の GUI メニューを選択する。
設定画面左端のメニューで[表示]をクリックする。
[GUI]タブをクリックする。
時刻表示にチェックを入れる。
[適用]ボタンをクリックする。
[OK]ボタンをクリックし、設定画面を閉じる。



- (4) 時刻表示を確認する。
マウスを右クリックし、メインメニューを閉じる。
画面右上に時刻が表示される。



2-16 カメラ時刻表示の設定

(1) ログインする。

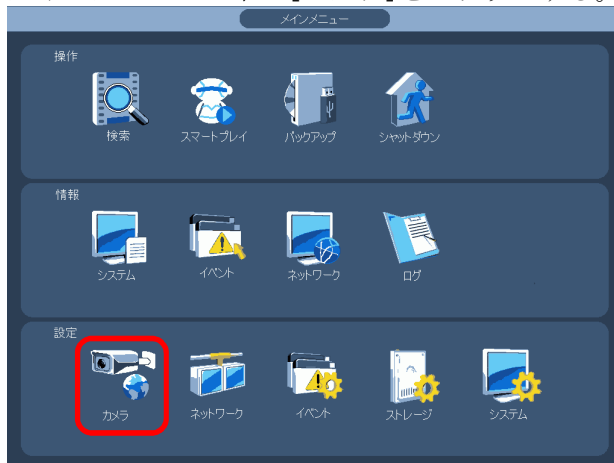
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK] をクリックしてログインする。



(2) カメラ設定メニューを選択する。

メインメニュー左下の[カメラ]をクリックする。

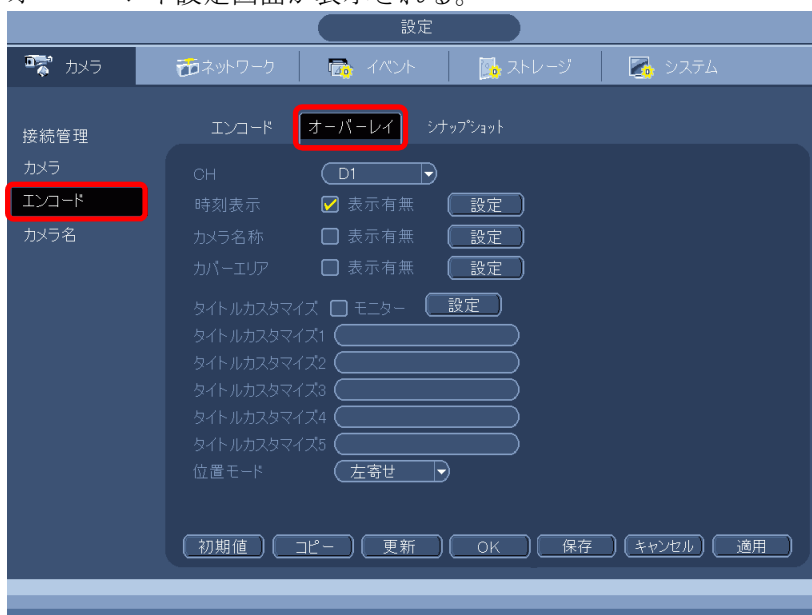


(3) エンコードのオーバーレイメニューを選択する。

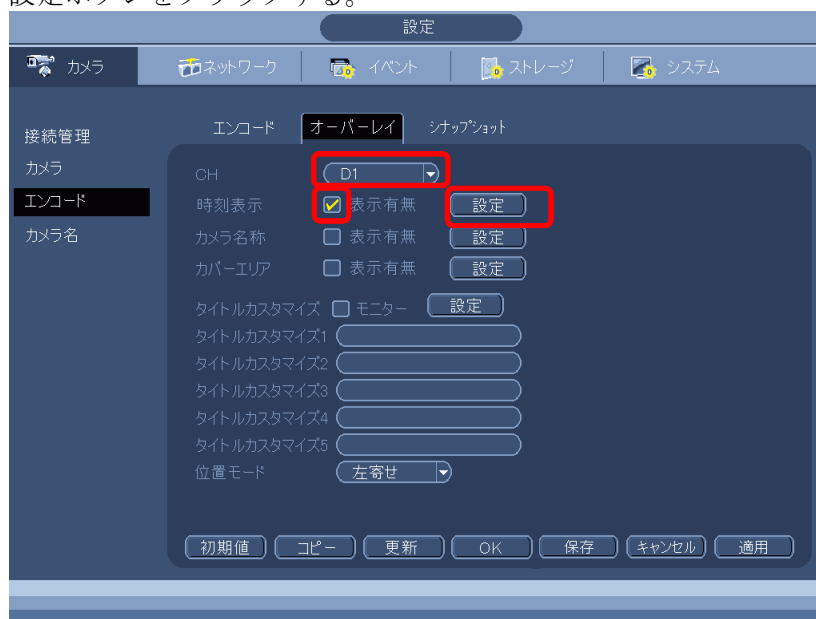
設定画面左端のメニューで[エンコード]をクリックする。

[オーバーレイ]タブをクリックする。

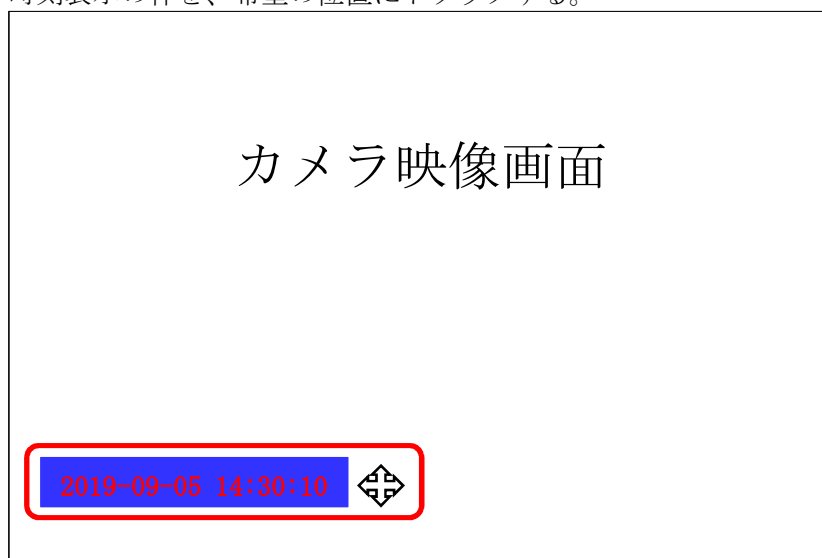
オーバーレイ設定画面が表示される。



- (4) 時刻表示を設定する。
 時刻表示の設定を行うカメラ CH を選択する。
 時刻表示の表示有無のボックスにチェックを入れる。
 設定ボタンをクリックする。



- (5) 時刻表示位置を設定する。
 カメラの映像が全画面に表示され、時刻表示の枠がその中に表示される。
 時刻表示の枠を、希望の位置にドラッグする。



<<注意>>

時刻表示位置の設定は、IPD-BX210 シリーズに有効。
 IPD-BX300 シリーズでは、表示位置の設定できない。
 表示位置は左下に固定。

- (6) 設定を完了する。
 右クリックで設定画面に戻る。
 適用ボタンをクリックする。



右クリックで設定画面を閉じる。
 時刻が表示されていることを確認する。

2-17 自動ログアウト時間の設定

(1) ログインする。

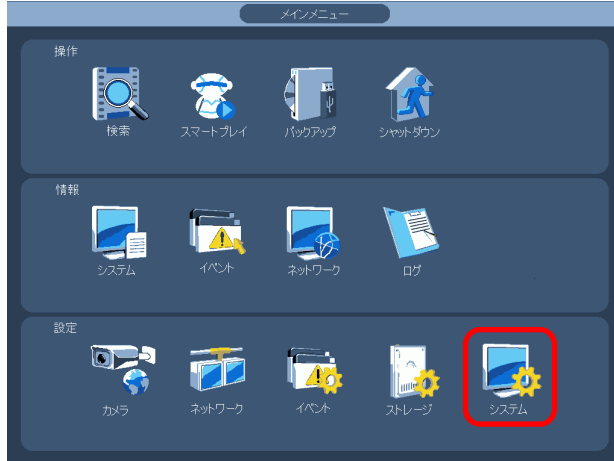
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK] をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



(3) 全般の全般メニューを選択する。

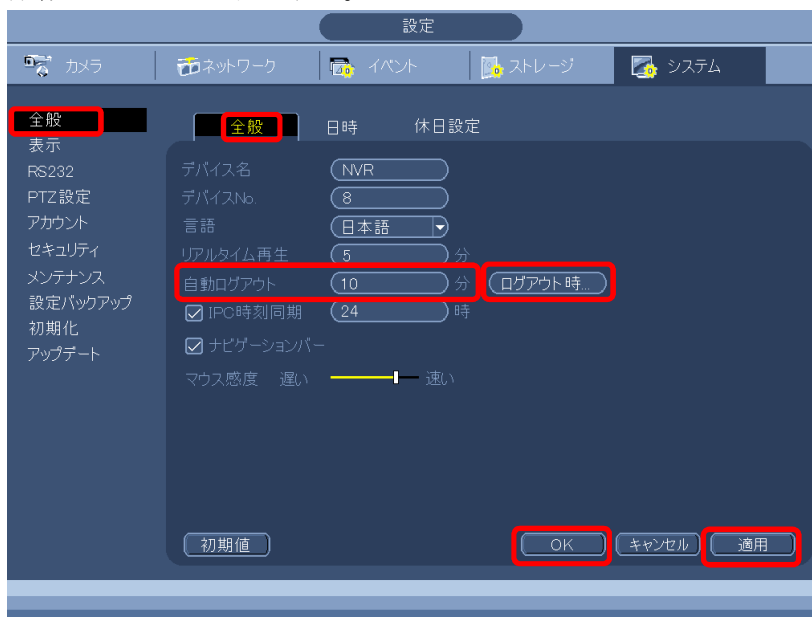
設定画面左端のメニューで[全般]をクリックする。

[全般]タブをクリックする。全般設定画面が表示される。

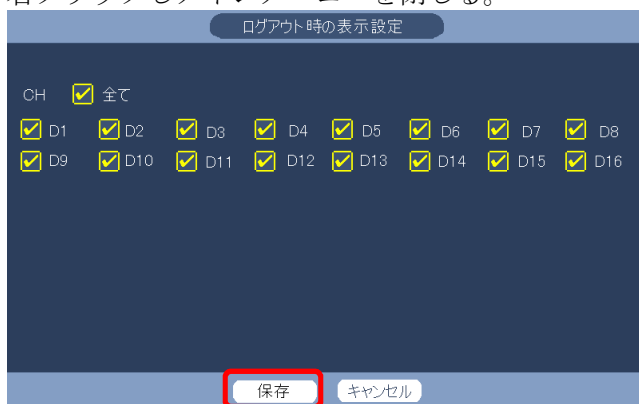
自動ログアウトの時間を1分～60分の間で変更する。(0分は自動ログアウトしない。)

適用ボタンをクリックする。

保存ボタンをクリックする。



- (4) ログアウト時の表示を設定する。
 ログアウト時ボタンをクリックする。
 ログアウト時の表示設定画面が表示される。
 ログアウト時に表示したいカメラにチェックを入れる。初期値は全て。
 保存をクリックし画面を閉じる。
 右クリックし全般設定画面を閉じる。
 右クリックしメインメニューを閉じる。



2-18 HDD 上書きの設定

HDD 上書きの設定はシステム／全般／全般の画面で行う。

(1) 上書き

HDD に録画データを書き込み、容量に空きが無くなった場合、古いデータを消去し、新しいデータを書き込む。

[録画禁止]に設定した場合、容量に空きが無くなった時点で録画を停止する。

(2) 上書き時間

HDD に録画データを書き込み、容量に空きが無くなった場合、上書き時間の設定時間分の古いデータを消去し、新しいデータを書き込む。

設定値は 1～120 分。

(3) 古いファイルの自動消去

セットしない：自動消去しない

カスタマイズ：1～255 日前



2-19 音声を聞く

マイク搭載カメラの場合、音声を聞くことができる。マイク搭載カメラの型名は以下。
IPD-PT200、IPD-PT210、IPD-BX210。
分割画面表示の場合、同時に表示されているカメラの内1台の音声が出る。
1画面表示の場合、表示されているカメラの音声が出る。

- (1) 分割画面の音声 ON、OFF を確認する。
カメラ映像の上中央にカーソルを合わせると、



以下の何れかのアイコンが表示される。

音声 ON の場合



音声 OFF の場合



- (2) 音声を ON にする。
カーソルをスピーカーアイコンの上に合わせると、以下の表示になる。



この表示になっている時に、マウスをクリックすると、そのカメラの音声が ON になる。
それまで ON になっていたカメラから、音声が切り替わる。

音声出力と説明がアイコン付近に表示されるが、2秒で消えるので、説明が邪魔な場合は消えるまで待つ。

- (3) 音声を OFF にする。



この表示になっている時に、スピーカーアイコンをクリックすると、そのカメラの音声が OFF になる。

音声出力と説明がアイコン付近に表示されるが、2秒で消えるので、説明が邪魔な場合は消えるまで待つ。

- (4) 音声が ON か OFF の確認方法
カメラ映像の上中央にカーソルを合わせて、アイコンを表示させる。

音声 ON の場合



音声 OFF の場合



2-20 動き検出を解除する

(1) ログインする。

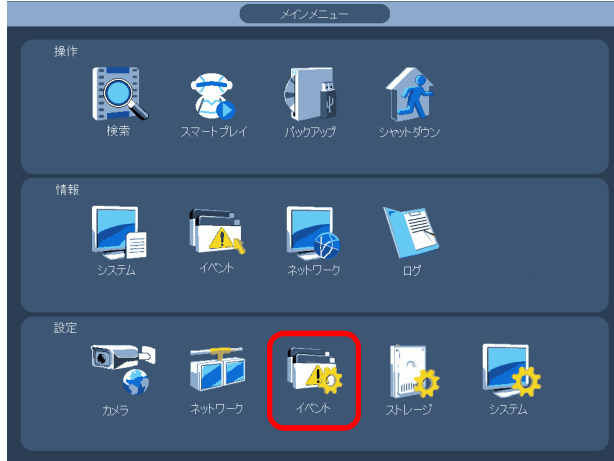
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) イベント設定メニューを選択する。

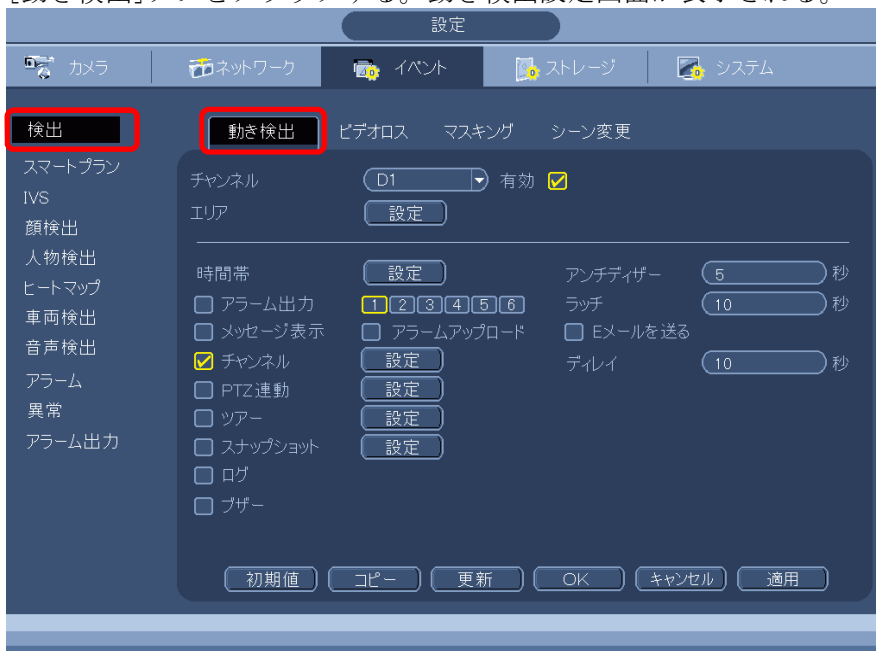
メインメニュー下の[イベント]をクリックする。



(3) 検出の動き検出を選択する。

設定画面左端のメニューで[検出]をクリックする。

[動き検出]タブをクリックする。動き検出設定画面が表示される。



(4) 動き検出を無効にする。

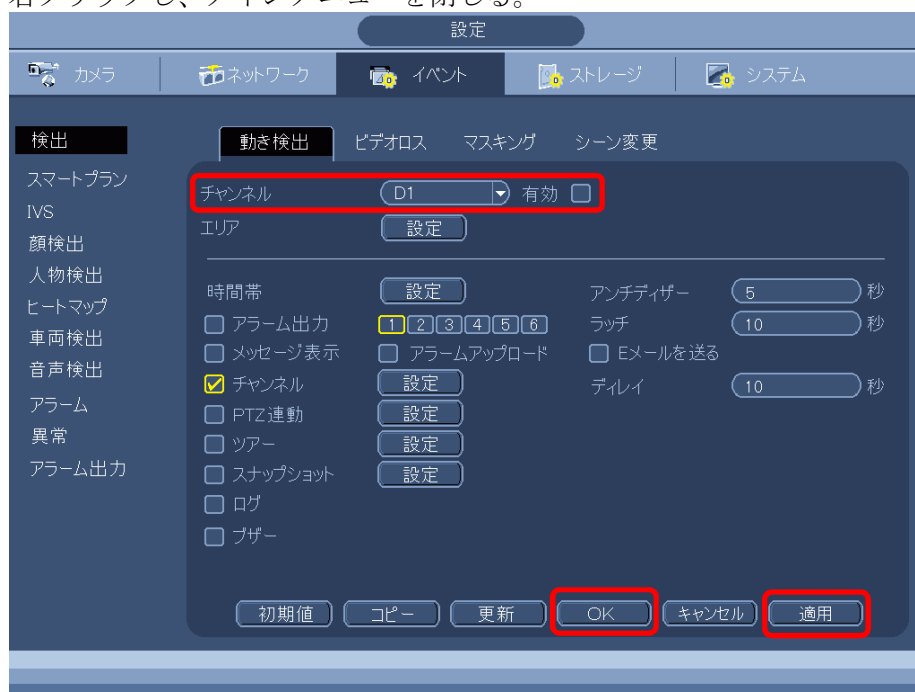
設定するカメラのチャンネル番号を選択する。

有効のチェックボックスをクリックし、チェックを外す。

適用ボタンをクリックする。

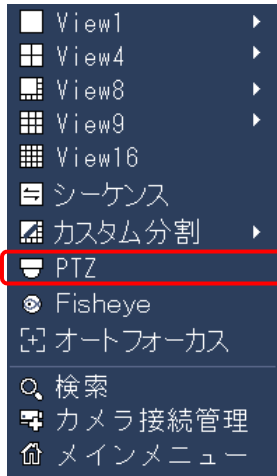
OK ボタンをクリックし、設定画面を閉じる。

右クリックし、メインメニューを閉じる。



2-21 パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 の操作方法

- (1) パンチルトズームカメラの映像画面を右クリックする。
ライブ表示画面で、パンチルトズームカメラの映像が表示されている位置で右クリックする。
- (2) PTZ を選択する。
PTZ を選択し、左クリックする。
システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (3) 操作する。
PTZ 操作画面左の▲をクリックすると、三角の向きにパンチルトする。
パンチルトのスピードは SPEED1~8 で変えることができる。
ズーム操作は ZOOM[-]または[+]ボタンをクリックする。
SIT ボタンをクリックすると、PTZ 操作画面が消える。
映像画面上をクリックすると、クリックした方向にパンチルトする。
マウスのホイールでズーム操作を行う。
右クリックすると、PTZ 操作画面が再表示される。



- ※ ズーム、パンチルト操作以外は操作できない。(カメラに機能がない。)
- ※ クリックした方向にパンチルトする機能は、カメラ接続管理の情報で Private になっている場合のみ有効。

2-22 パンチルトズームカメラ IPD-PT200、IPD-PT210 のプリセット登録、呼出方法

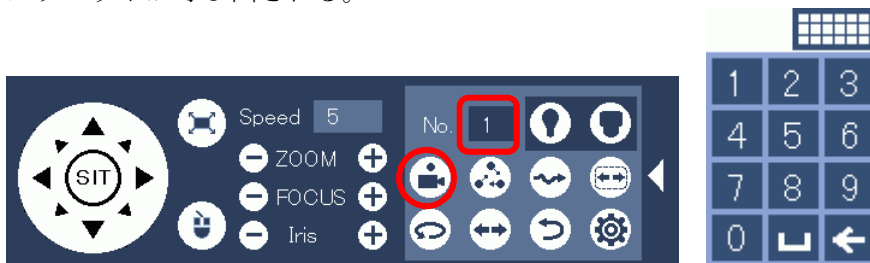
- (1) カメラを操作し、プリセットの位置に設定する。
前ページを参照し、カメラを操作し、プリセットとして登録したい画面に設定する。
- (2) プリセットを登録する。
PTZ 操作画面で右の[▷]をクリックすると右側にボタンが増える。
([◁]をクリックすると元に戻る。)
右下の PTZ 設定ボタン[⚙]をクリックする。



- (3) PTZ 設定画面が表示される。
プリセット選択欄で、新しくプリセットを登録する場合は、“新設定”を選択する。
設定済みのプリセットを変更する場合は、そのプリセットを選択する。
“新設定”の場合、下のプリセットの番号欄をクリックすると番号入力画面が表示される。
希望のプリセット番号を入力する。
[Del プリセット]ボタンをクリックし、一旦前のプリセット設定を消去する。
[設定]ボタンをクリックし、プリセットを登録する。
右クリックすると PTZ 設定画面が消える。



- (4) プリセットを呼び出す。
PTZ 操作画面の No 欄をクリックすると番号入力画面が表示される。
呼び出すプリセット番号を入力する。
プリセットボタン[👤]をクリックする。
プリセットが呼び出される。

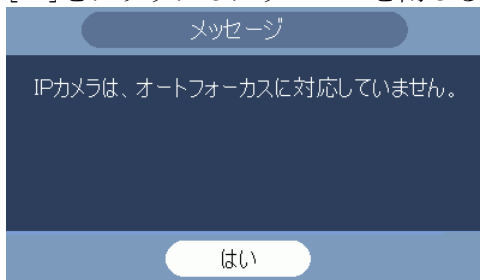


2-23 オートフォーカス操作

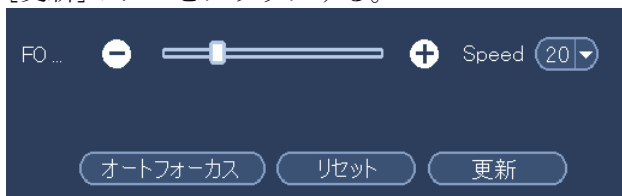
- (1) 操作対象のカメラの映像上でマウスを右クリックし、オートフォーカスを選択する。
システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (2) オートフォーカスに対応していないカメラの場合。
以下のメッセージが表示される。
[OK]をクリックしメッセージを閉じる。



- (3) オートフォーカスに対応しているカメラの場合。
カメラの映像が全画面表示になり、オートフォーカス画面が表示される。
[オートフォーカス]ボタンをクリックする。
フォーカスが自動的に調整される。
[更新]ボタンをクリックする。

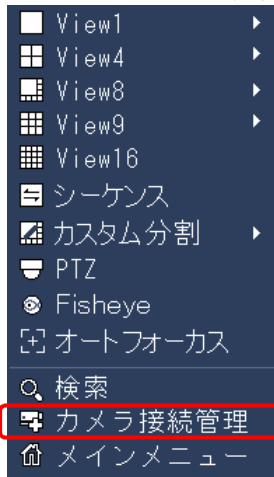


右クリックし、オートフォーカス画面を閉じる。
カメラの映像が全画面表示のままなので、必要であれば分割画面に変える。

2-24 カメラ接続管理の設定

- (1) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (2) カメラ接続管理画面が表示される。

下のカメラリストで、状態が[●]表示のカメラが映像が表示されていないカメラ。

目的のカメラがリストに表示されない場合は、右のスクロールバーで下を表示させる。

状態が[●]表示のカメラの修正[✓]をクリックする。

カメラ接続管理

カメラ検索 IPアドレス 検索 初期化

0	修正	プレビュー	状態	IPアドレス	ポート	種別

追加 手動追加 IP変更 ディスプレイフィルター 空

追加されたカメラ

CH	修正	消去	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/> D1	✓	×	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/> D2	✓	×	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/> D3	✓	×	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/> D4	✓	×	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/> D5	✓	×	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/> D6	✓	×	●	10.1.1.133	ポート6	

削除 インポート エクスポート

(3) 修正画面が表示される。カメラの設定を修正する。

情報：Onvif

パスワード：admin123

に設定し、下の実行ボタンをクリックする。

(情報が Private のままの場合、映像が表示されるまで約5分掛かる)

修正

情報 Onvif

IPアドレス

RTSPポート HTTPポート

ユーザー名

パスワード ●●●●●●●●

チャンネルNo.

リモートチャンネルNo.

CH D6

バッファー解読 デフォルト

自動 TCP UDP MULTICAST

OK

(4) 状態が[●]表示になったら映像が表示される。

もう一度、修正[✍]をクリックする。

カメラ接続管理

カメラ検索 初期化

0	修正	プレビュー	状態	IPアドレス	ポート	種別

ディスプレイフィルター 空

追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	消去	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	D1	✍	×	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	D2	✍	×	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	D3	✍	×	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	D4	✍	×	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	D5	✍	×	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	D6	✍	×	●	10.1.1.133	ポート6	

(5) 修正画面が表示される。情報を[Private]に戻す。

下の OK ボタンをクリックする。

(情報が[Onvif]の場合、設定カメラ/カメラの画面で「選択したデバイスが使用できない、またはサポート外です。」のメッセージが表示されるので、情報を[Private]に戻す。)

修正

情報 Private

IPアドレス

RTSPポート HTTPポート

ユーザー名

パスワード

チャンネルNo.

リモートチャンネルNo.

CH

バッファー解釈

自動 TCP UDP MULTICAST

(6) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を閉じる。

カメラ接続管理

カメラ検索 初期化

0	修正	プレビュー	状態	IPアドレス	ポート	種別

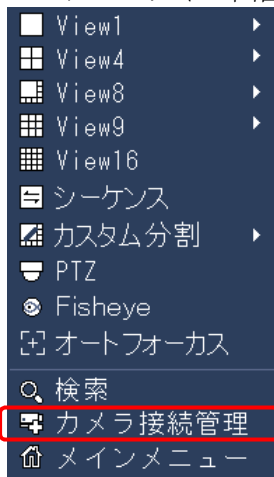
追加されたカメラ

<input type="checkbox"/>	CH	修正	消去	状態	IPアドレス	ポート	デバイス名
<input type="checkbox"/>	D1	✓	✗	●	10.1.1.131	ポート1	
<input type="checkbox"/>	D2	✓	✗	●	10.1.1.128	ポート2	
<input type="checkbox"/>	D3	✓	✗	●	10.1.1.130	ポート3	
<input type="checkbox"/>	D4	✓	✗	●	10.1.1.134	ポート4	
<input type="checkbox"/>	D5	✓	✗	●	10.1.1.132	ポート5	
<input type="checkbox"/>	D6	✓	✗	●	10.1.1.133	ポート6	

2-25 停電後、レコーダーの再起動後、カメラの映像が表示されない

- (1) マウスを右クリックし、カメラ接続管理画面を選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



- (2) カメラ接続管理画面が表示される。

下のカメラリストで、状態が[●]表示のカメラが映像が表示されていないカメラ。目的のカメラがリストに表示されない場合は、右のスクロールバーで下を表示させる。状態[●]の左の消去[×]をクリックする。状態が[●]表示になったら映像が表示されるので、右クリックし、画面を閉じる。




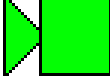


- (3) カメラ接続管理画面のカメラリストで該当 CH が表示されない場合。カメラ接続管理画面に表示されない場合、レコーダーを再起動して、映像が復旧するか確認する。
- (4) レコーダーを再起動しても、カメラ接続管理画面に該当 CH が表示されない場合。カメラの故障、またはケーブルの不良が考えられる。

2-26 ライブ映像に表示されるアイコン

ライブ映像には以下のアイコン、文字が表示される

(1)



- (1)  LAN に接続されている場合に表示される。
- (2)  映像が録画されている場合に表示される。
- (3)  ユーザー設定の CH 表示が OFF になっている場合に表示される。
- (4)  動き検出の設定が ON になっていて、動きが検出された場合に表示される。
- (5) D1 カメラの CH 番号、D1 は CH1。

2-27 画面に錠アイコンが表示され映像が映らない

画面左下のカメラアイコンの右に錠のアイコンが表示され、映像が映らない場合は、グループ設定の CH 表示が OFF になっている。

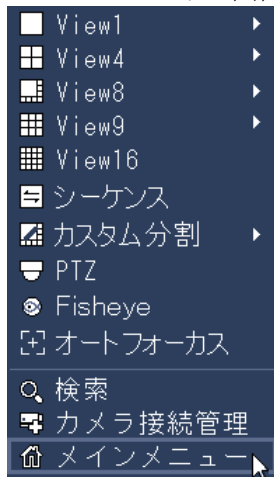


以下の手順で、CH 表示を ON にする。

- (1) ログインする。

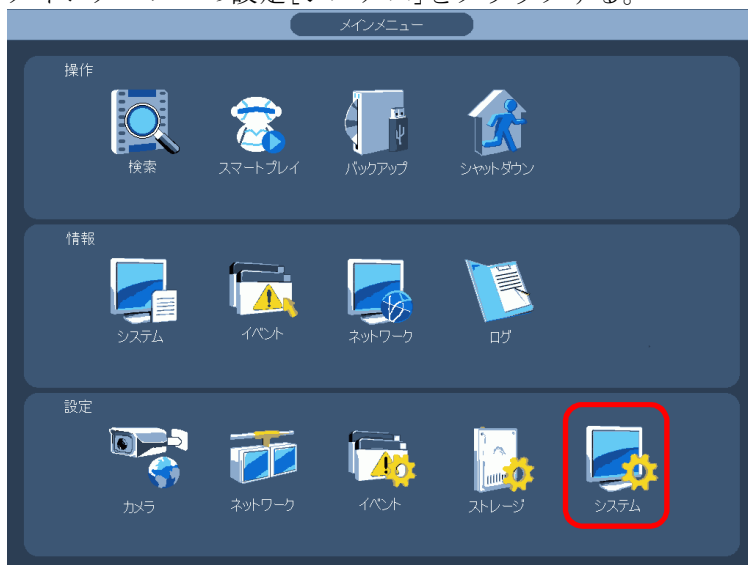
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



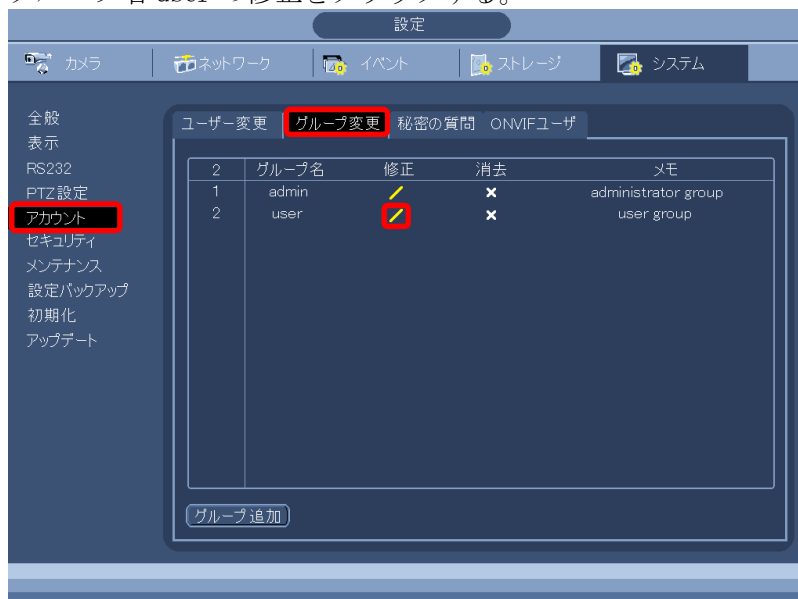
- (2) システム設定メニューを選択する。

メインメニューの設定[システム]をクリックする。



(3) グループ変更メニューを選択する。

設定画面左端の[アカウント]をクリックし、グループ変更タブを選択する。
グループ名 user の修正をクリックする。



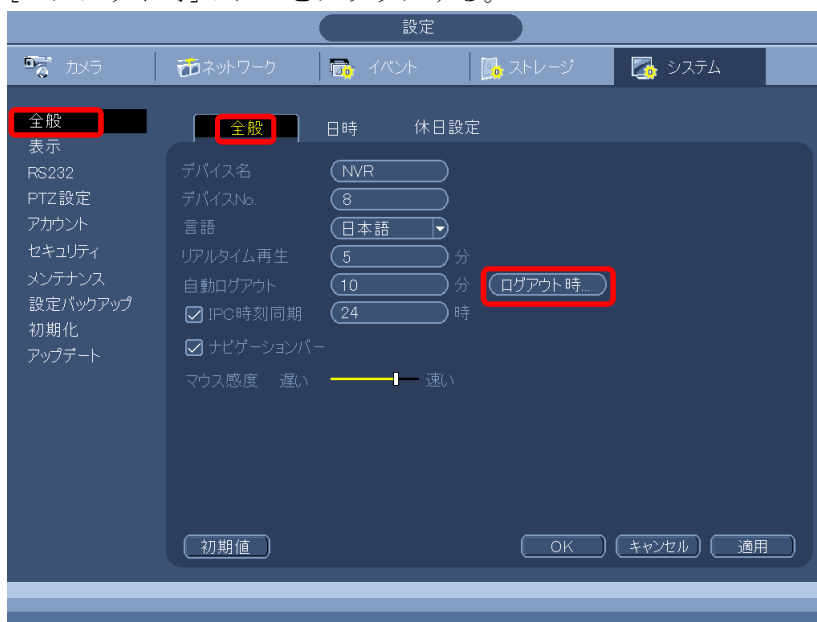
(4) 再生タブを選択し、全てにチェックを入れる。



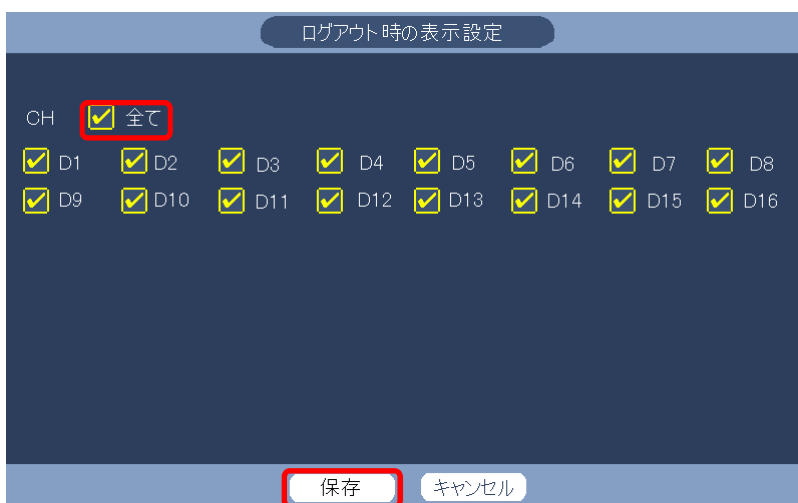
(5) ライブタブを選択し、全てにチェックを入れる。保存をクリックする。



- (6) 全般の全般メニューを選択する。
 設定画面左端のメニューで[全般]をクリックする。
 [全般]タブをクリックする。全般設定画面が表示される。
 [ログアウト時]ボタンをクリックする。



- (7) ログアウト時の表示設定の画面で、全てにチェックを入れる。



- (8) 保存をクリックする。
 (9) 右クリックし、設定画面を閉じる。
 (10) 右クリックし、メインメニューを閉じる。

2-28 HDD 状態の確認

(1) ログインする。

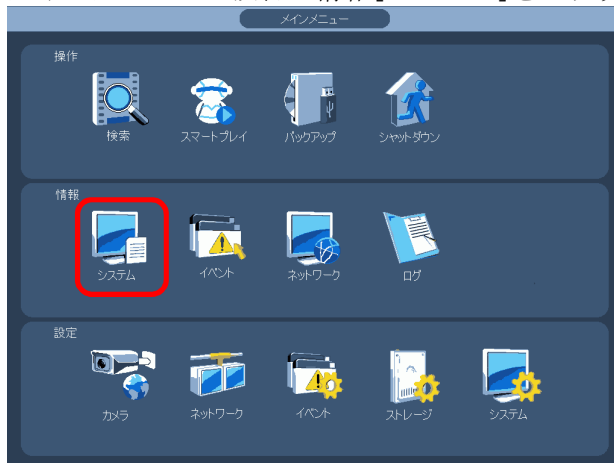
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK] をクリックしてログインする。



(2) システム情報メニューを選択する。

メインメニュー 2 段目の情報[システム] をクリックする。

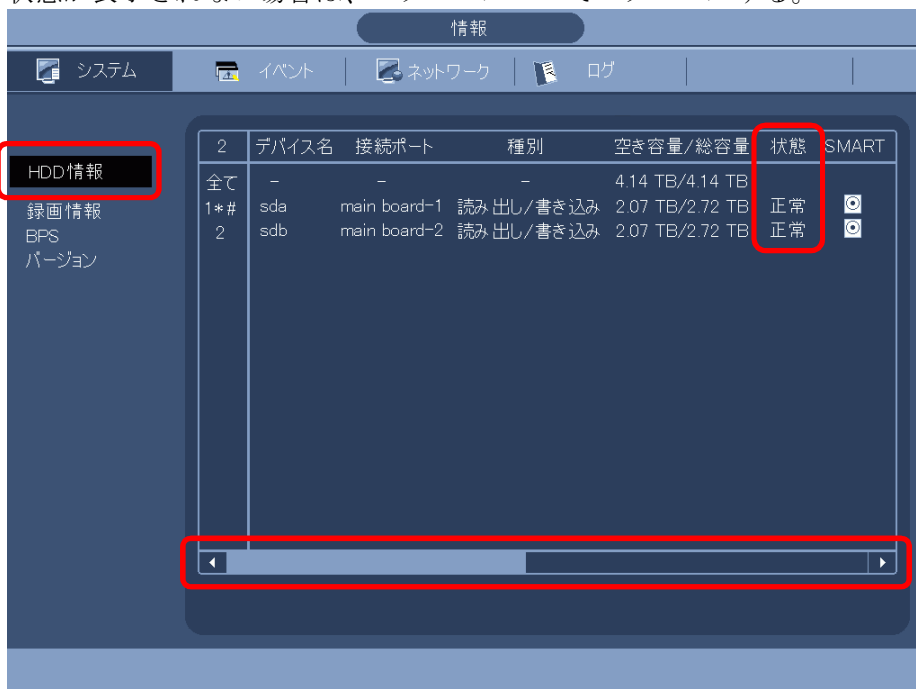


(3) HDD 情報を選択する。

設定画面左端のメニューで[HDD 情報] をクリックする。

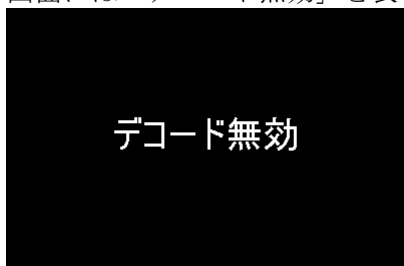
状態が正常の場合は[正常]、異常の場合は[エラー] と表示される。

状態が表示されない場合は、スクロールバーでスクロールする。



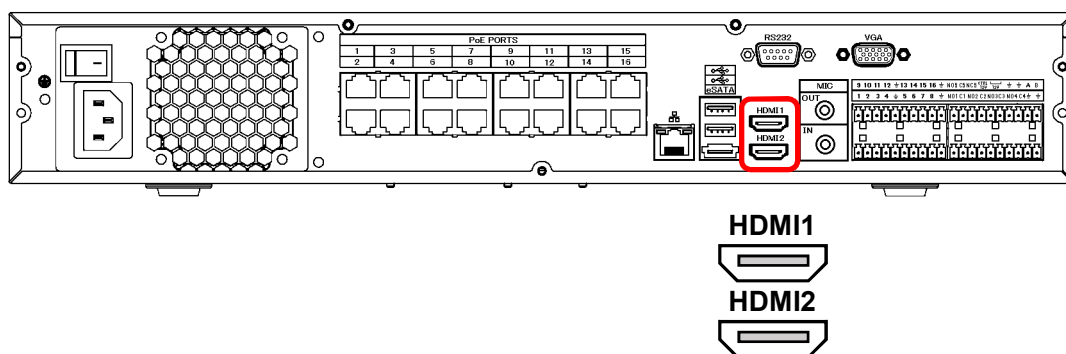
2-29 モニターにデコード無効と表示され映像が表示されない

レコーダーの映像出力 HDMI2 の表示が無効に設定されていて、モニターの HDMI ケーブルがレコーダーの HDMI2 に接続されている場合、映像は表示されない。画面には「デコード無効」と表示される。

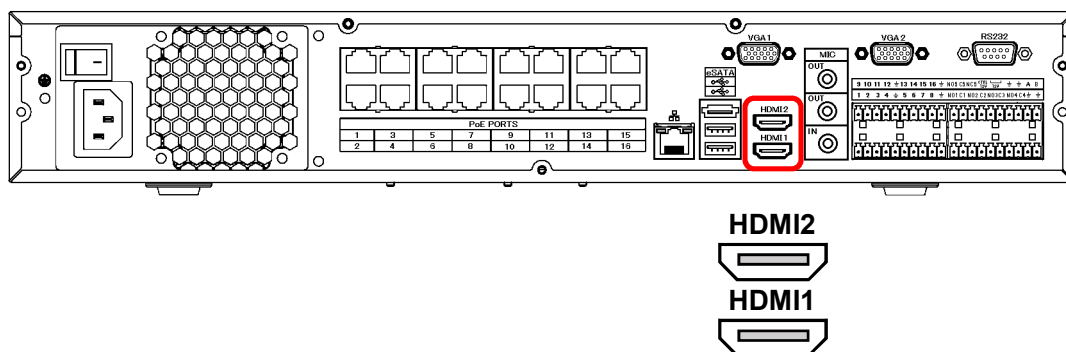


(1) レコーダーの映像出力 HDMI1 に接続し直す。

INR-1116-16P の背面



INR-1116-16P TypeE の背面

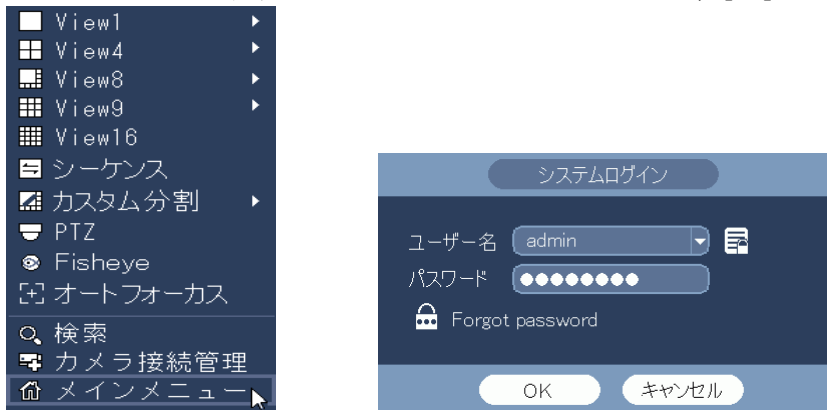


2-30 HDMI2 の画面レイアウトの設定

(1) ログインする。

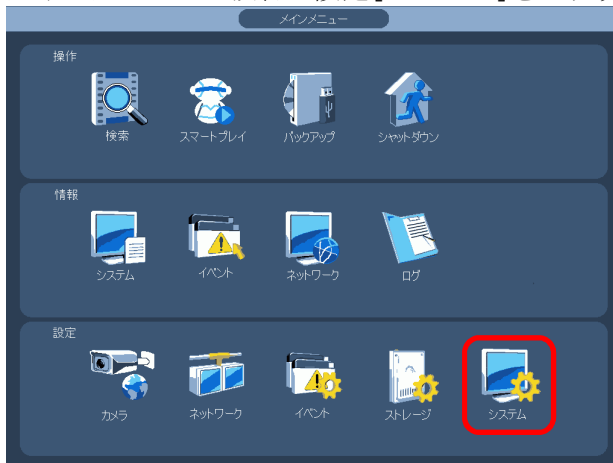
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK] をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

メインメニュー 3 段目の設定[システム] をクリックする。

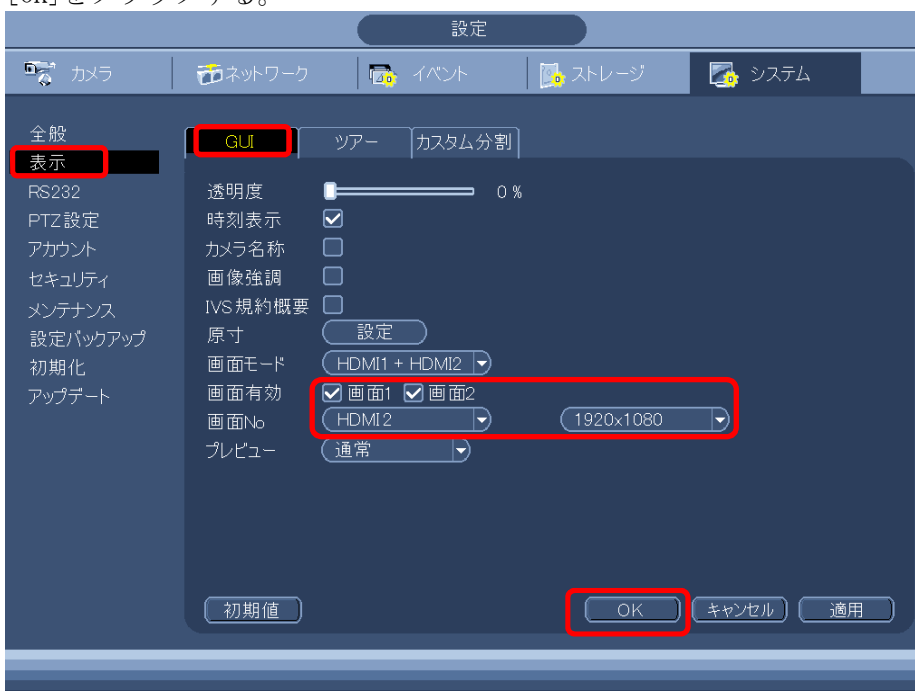


(3) 表示の GUI を表示する。

画面有効、画面 1、画面 2 にチェックを入れる。

画面 No の HDMI2 を 1920x1080 に設定する。

[OK] をクリックする。



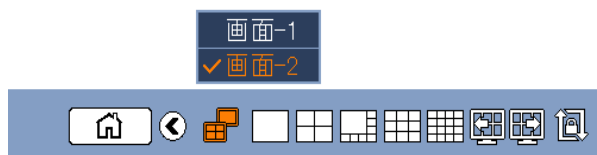
- (4) 全般の全般を表示する。
 ナビゲーションバーにチェックを入れる。
 [OK]をクリックする。
 右クリックで設定画面を閉じる。
 右クリックでメインメニューを閉じる。



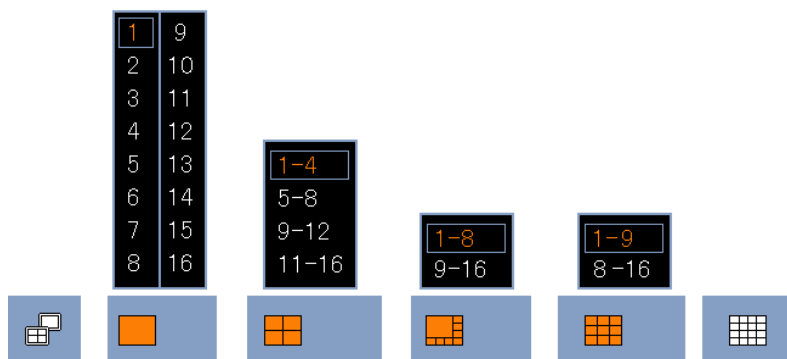
- (5) ナビゲーションバーを表示させる
 HDMI1 の画面で左クリックすると、画面下側にナビゲーションバーが表示される。



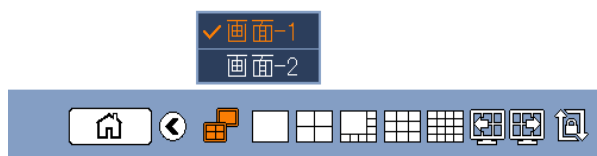
- (6) ナビゲーションバーで画面 2 を選択する。



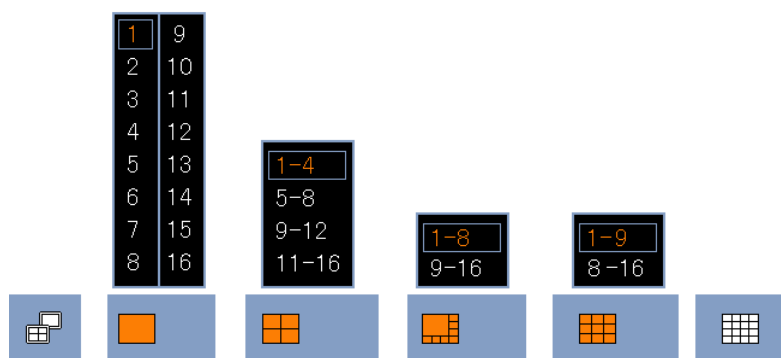
- (7) ナビゲーションバーで希望の画面レイアウトを選択する。
 HDMI 1 と HDMI 2 の画面が選択された画面レイアウトに切り替わる。



- (8) ナビゲーションバーで画面 1 を選択する



- (9) ナビゲーションバーで希望の画面レイアウトを選択する。
HDMI 1 の画面が選択された画面レイアウトに切り替わる。
HDMI 2 の画面は前に設定した画面レイアウトのまま変わらない。



- (10) 画面を右クリックし、ナビゲーションバーを消す。

2-31 設定の初期化

(1) ログインする。

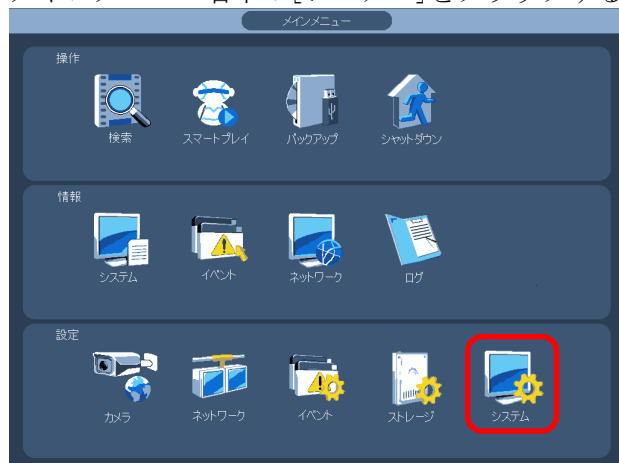
マウスを右クリックし、メインメニューを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) システム設定メニューを選択する。

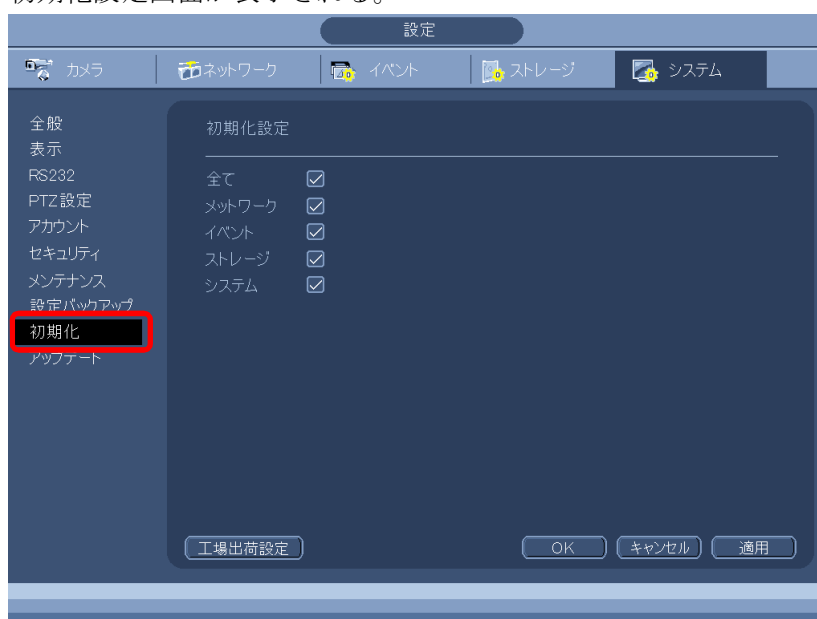
メインメニュー右下の[システム]をクリックする。



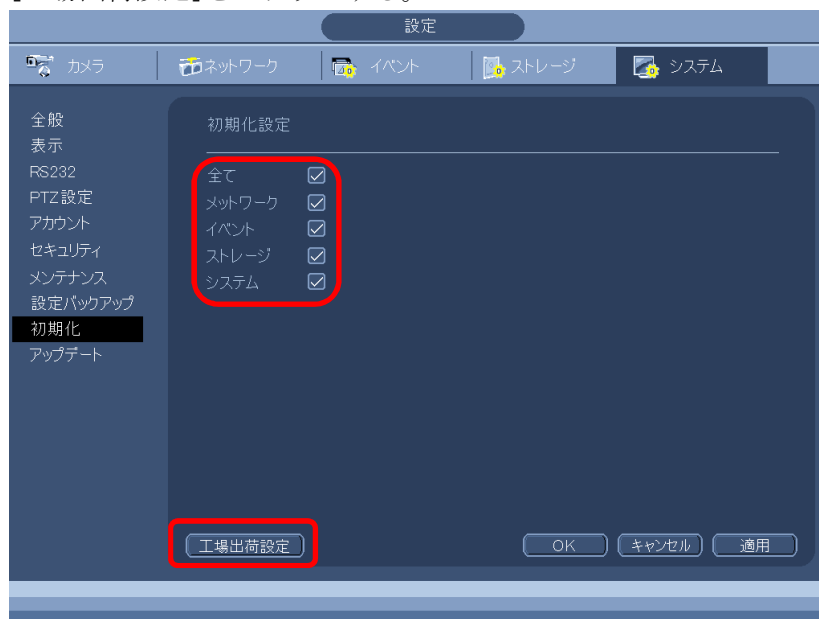
(3) 初期化メニューを選択する。

設定画面左端のメニューで[初期化]をクリックする。

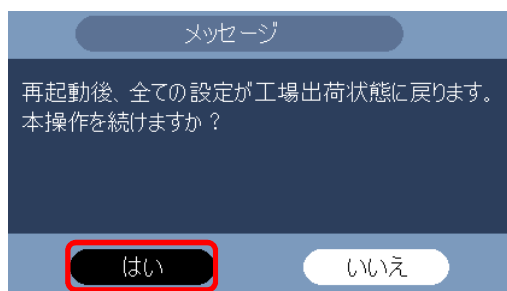
初期化設定画面が表示される。



- (4) 工場出荷設定を行う。
項目の全てにチェックを入れる。
[工場出荷設定]をクリックする。



以下のメッセージで、[はい]をクリックする。



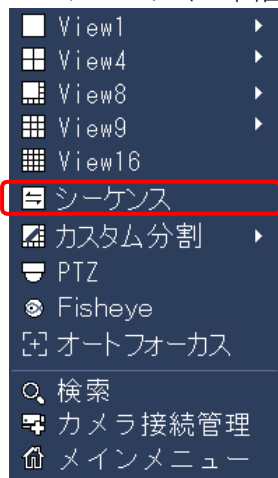
Saving data... と表示され、画面が消える。
再起動完了まで、5分程度掛かる。

2-32 シーケンス

(1) ログインする。

マウスを右クリックし、シーケンスを選択する。

システムログイン画面でパスワード admin123 を入力し、[OK]をクリックしてログインする。



(2) シーケンスの設定

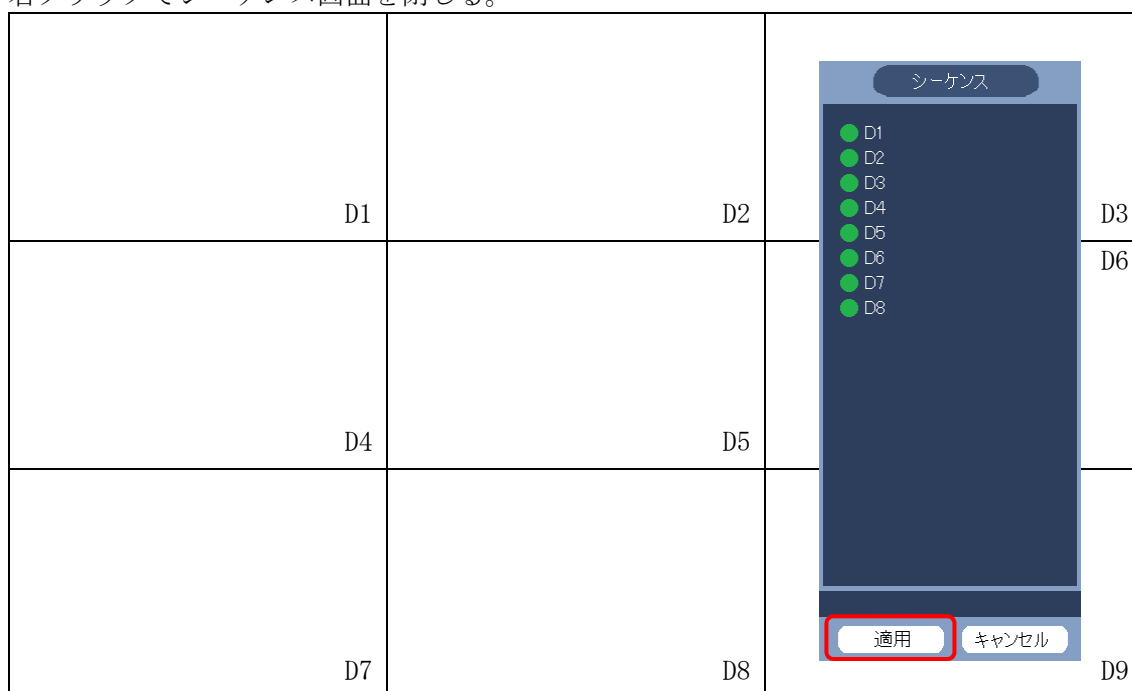
画面右端にシーケンス画面が表示される。

画面の映像をドラッグすると、表示位置が変わる。

シーケンス画面のカメラ番号を画面内にドラッグしても同様に変わる。

画面の位置変更を完了したら、[適用]をクリックする。

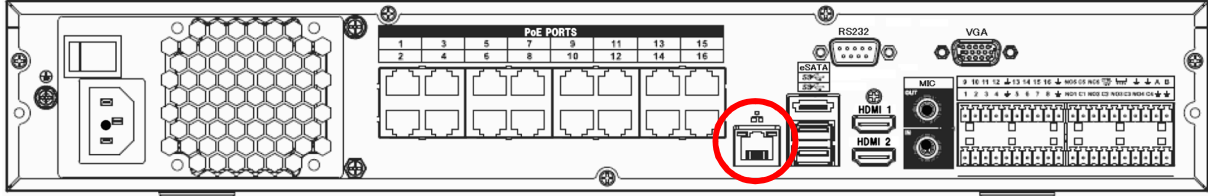
右クリックでシーケンス画面を閉じる。



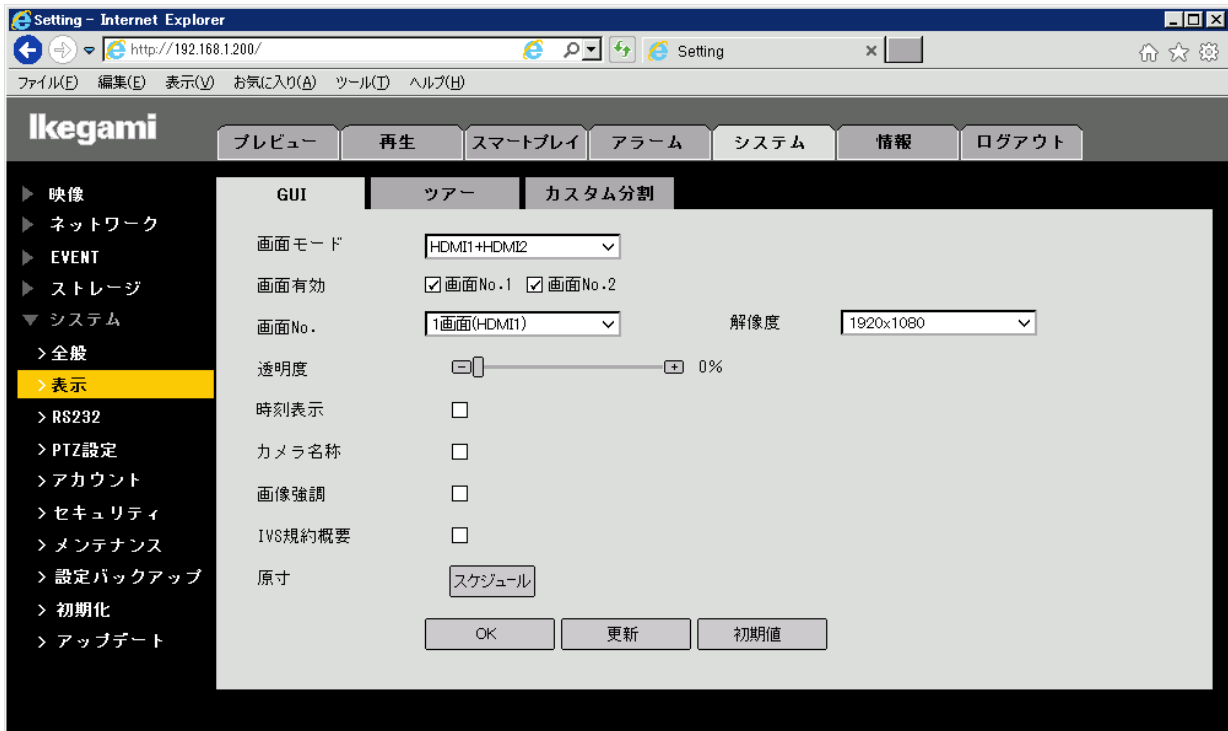
2-33 表示解像度設定

INR-1116-16P、INR-1132-16P の設定メニューで、画面の解像度を 3840 x 2160 に設定すると、普通のモニターでは、画面が表示されなくなる。VGA 出力も同様に表示されない。4K 対応モニターでないと表示されない。
画面が表示されないので、設定を戻すことが出来ない。
設定を戻す為には、LAN で接続し、PC で設定する必要がある。

- (1) INR の LAN ポートに LAN ケーブルを接続し、PC と接続する



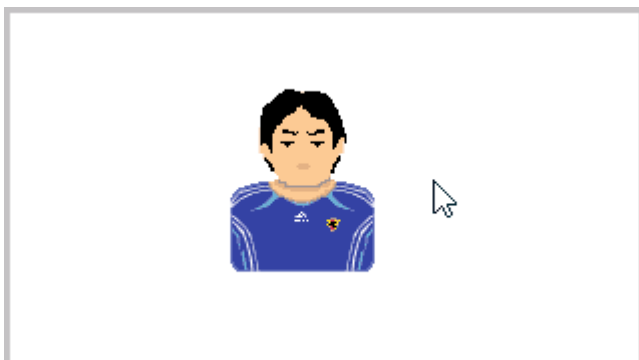
- (2) ブラウザーで INR に接続する。
 - IP アドレス : 192.168.1.200
 - ID: admin
 - PW: admin123
- (3) システム/表示/GUI のメニューを開く
- (4) 解像度を 1920 x 1080 に設定する
- (5) [OK]をクリックする
- (6) 再起動する



2-34 電子ズーム

マウスのホイールで電子ズームの操作ができる。

- (1) カーソルを画像の上に移動する。



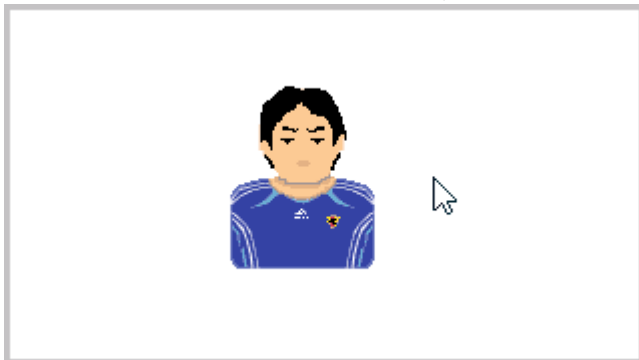
- (2) マウスのホイールを上を回す。
カーソルが手の形になり、画像がズームアップする。



- (3) マウスのホイールを更に上を回すと、更に画像がズームアップする。



- (4) マウスのホイールを下を回すと、ズームダウンする。
カーソルが矢印に戻れば、ズーム解除の状態。



2-35 記録時間

INR-1116-16P

HDD 容量 6TB

ビットレート 1,024kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	32 日	778 時間
14	37 日	890 時間
12	43 日	1,038 時間
10	51 日	1,246 時間
8	64 日	1,557 時間
6	86 日	2,076 時間
4	129 日	3,115 時間
2	259 日	6,230 時間

INR-1116-16P

HDD 容量 6TB

ビットレート 2,048kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
16	16 日	389 時間
14	18 日	445 時間
12	21 日	519 時間
10	25 日	623 時間
8	32 日	778 時間
6	43 日	1,038 時間
4	64 日	1,557 時間
2	129 日	3,115 時間

INR-1132-16P

HDD 容量 12TB

ビットレート 1,024kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
32	32 日	778 時間
28	37 日	890 時間
24	43 日	1,038 時間
20	51 日	1,246 時間
16	64 日	1,557 時間
12	86 日	2,076 時間
8	129 日	3,115 時間
4	259 日	6,230 時間

INR-1132-16P

HDD 容量 12TB

ビットレート 2,048kbs

記録効率 0.957

カメラ台数	記録日数	記録時間
32	16 日	389 時間
28	18 日	445 時間
24	21 日	519 時間
20	25 日	623 時間
16	32 日	778 時間
12	43 日	1,038 時間
8	64 日	1,557 時間
4	129 日	3,115 時間

3. INR-2000、INR-3000

3-1 パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値

ブラウザでログインするためにはパスワードが必要。

ログイン名	パスワード	説明
admin	1	-

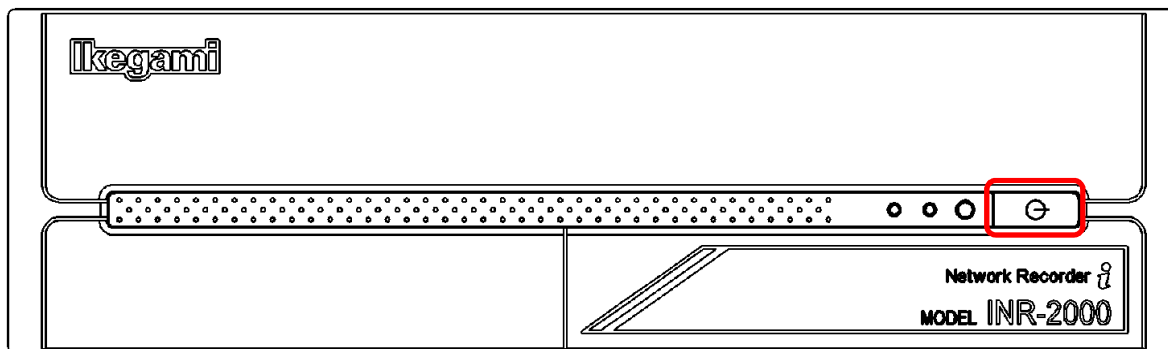
3-2 電源切/入の方法

(1) 電源を切る。

本体前面の電源ボタンを押す。
終了処理が始まり、約 20 秒後に電源が切れる。

(2) 電源を入れる。

本体前面の電源ボタンを押す。
電源が入り、起動処理が始まる。約 1 分後に起動を完了する。



3-3 録画映像のバックアップ(コピー)方法

- (1) ビュアーiNVRViewerの画面で対象映像上を右クリックし、AVI変換を選択する。



- (2) AVIファイル変換画面が表示される。
開始日時、終了日時を設定する。



- (3) 名前を付けて保存をクリックする。
(4) ファイル名、保存先指定画面でファイル名、保存先を指定する。
(5) ファイル名のデフォルトは以下で保存される。

日付_開始時刻-終了時刻_カメラ名称.avi

YYYYMMDD_hhmmss-hhmmss_カメラ x.avi

例 20131025_151900-152000_カメラ 1.avi

4. INR-Q2500

4-1 パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値

ブラウザでログインするためにはパスワードが必要。

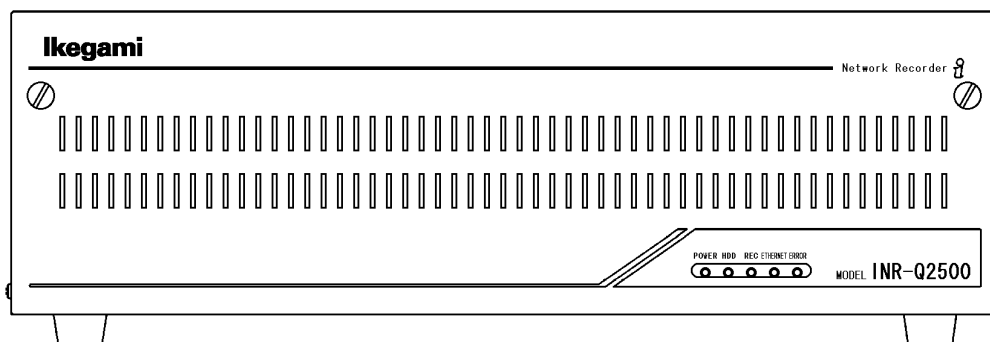
Network Camera Viewer でログインするためにはパスワードが必要。

ユーザー名	パスワード	説明
admin	1	管理者

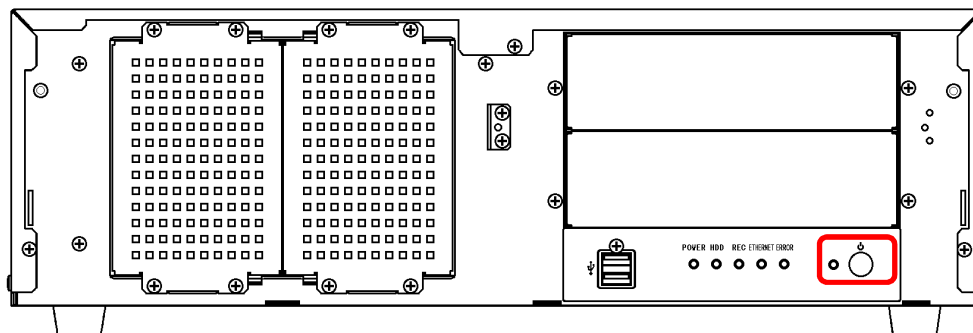
4-2 電源切/入の方法

(1) 電源を切る。

本体前面のフタを外す。



電源ボタンを短く押す。(長押しはしない。)



終了処理が始まる。約 20 秒後に電源が切れる。

(2) 電源を入れる。

電源ボタンを押す。

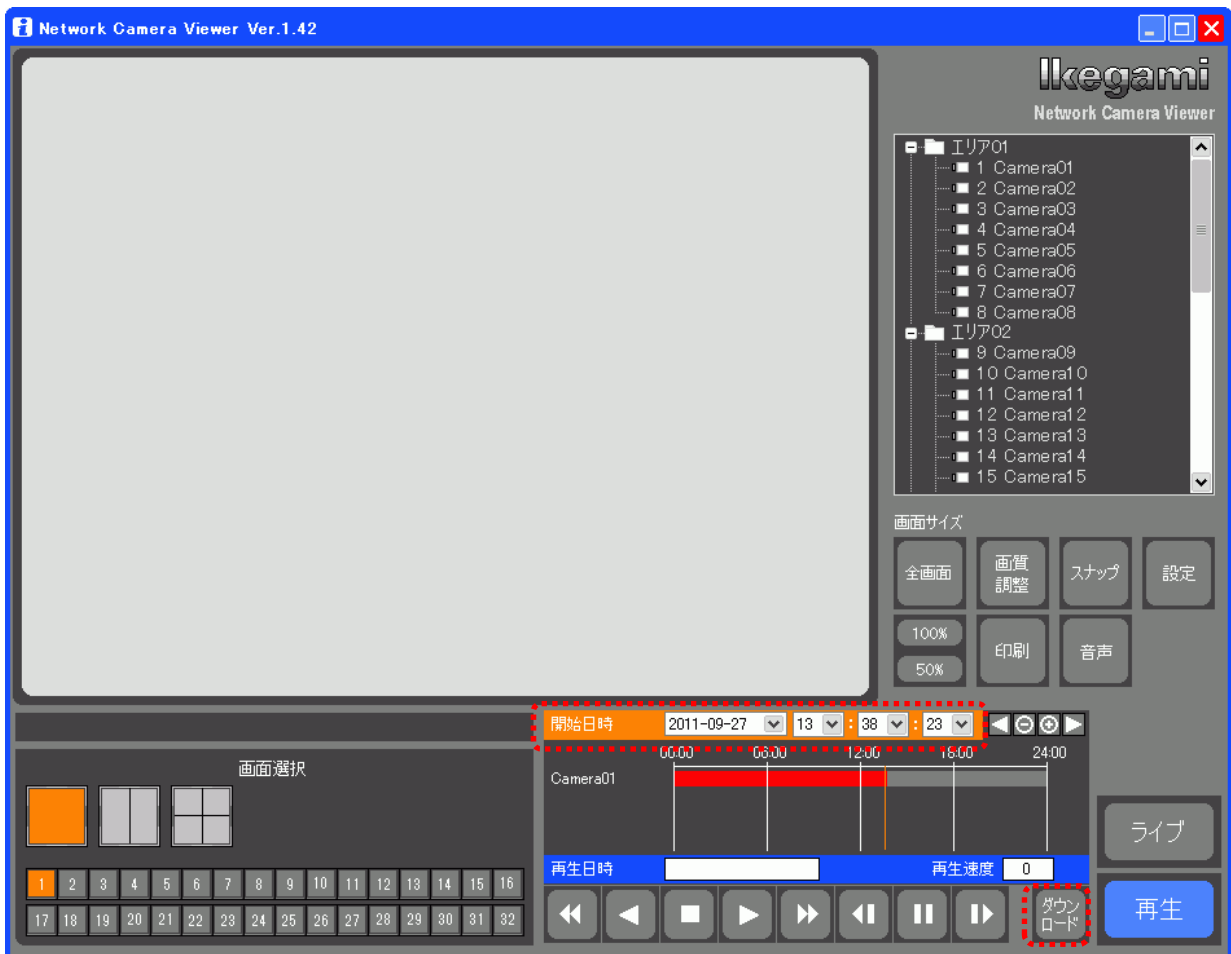
電源が入り、起動処理が始まる。約 1 分後に起動を完了する。

4-3 録画映像のバックアップ(コピー)方法

INR-Q2500 本体でバックアップする方法は無い。

ネットワークで接続された PC 上で、専用ソフト Network Camera Viewer でバックアップを行う。

- (1) Network Camera Viewer の再生画面を表示させる。
- (2) 録画映像の再生開始日時を[開始日時]で指定する。



- (3) ダウンロードボタンをクリックする。Download 画面が表示される。



- (4) 開始日時からダウンロードする映像の時間を、[取得時間]で指定する。
- (5) [ダウンロード実行]をクリックする。中止する場合は[戻る]をクリックする。
- (6) ダウンロードしたファイルはフォルダ登録で設定したフォルダに保存される。
 - 再生画面で音声有りにした場合、AVI 形式で保存される。
 - 音声無しにした場合、MP4 形式で保存される。

5. INR-Q500

5-1 パスワード・ユーザー名・ログイン名・IDの工場設定値

ブラウザーでログインするためにはパスワードが必要。

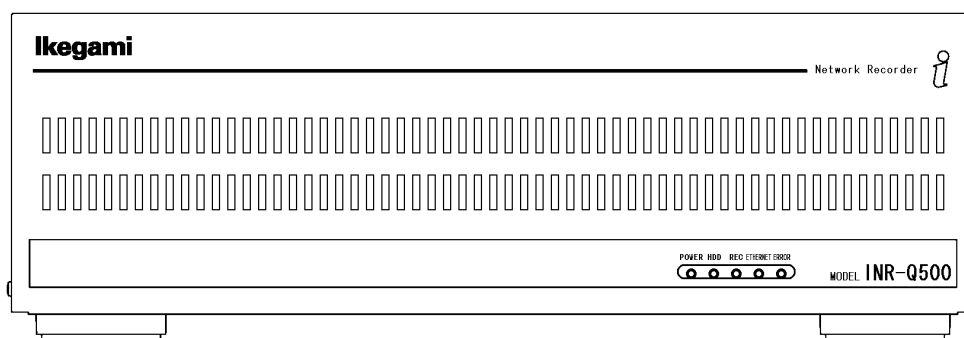
Network Camera Viewer でログインするためにはパスワードが必要。

ユーザー名	パスワード	説明
admin	1	管理者

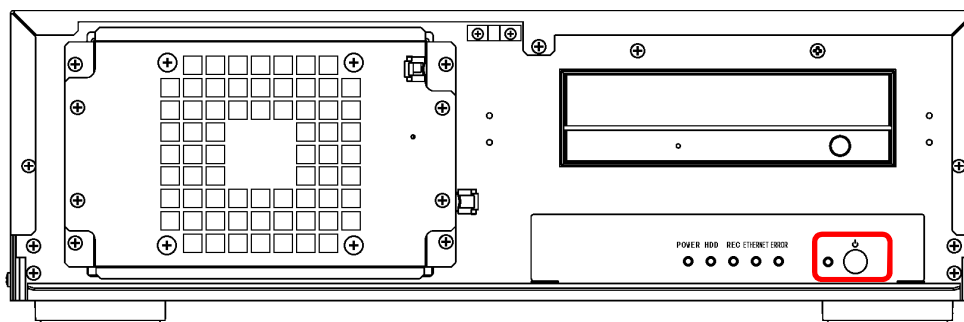
5-2 電源切/入の方法

(1) 電源を切る。

本体前面のフタを外す。



電源ボタンを短く押す。(長押しはしない。)



終了処理が始まる。約 20 秒後に電源が切れる。

(2) 電源を入れる。

電源ボタンを押す。

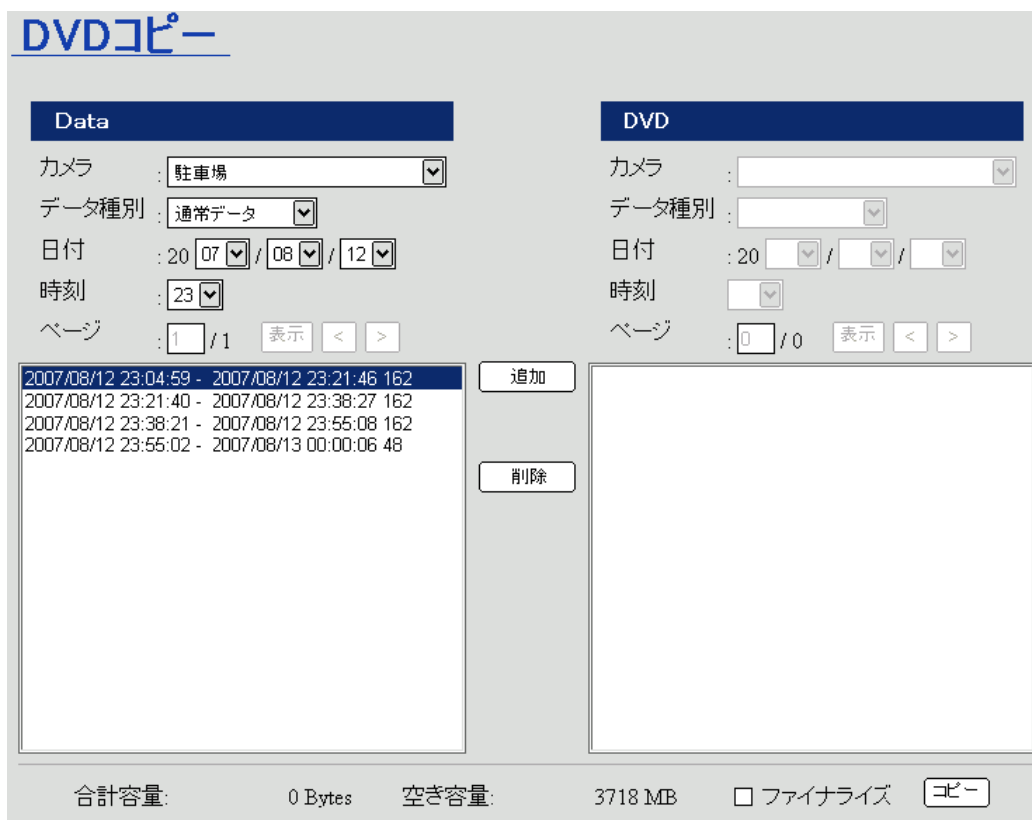
電源が入り、起動処理が始まる。約 1 分後に起動を完了する。

5-3 録画映像のバックアップ(コピー)方法

- (1) INR-Q500 本体の DVD ドライブに DVD±R/RW ディスクを入れる。
- (2) INR-Q500 に接続しているブラウザの画面でモード/DVD コピーを選択する。



- (3) DVD コピー画面が表示される。
- (4) 画面左の Data 側で、カメラ、データ種別、日付、時刻を選択すると、条件に合うデータが下に一覧表示される。
- (5) 一覧でコピーするデータを選択し、追加をクリックすると、画面右の DVD 側にデータが追加される。
- (6) コピーをクリックすると、DVD への書き込みを開始し、「DVD に書き込んでいます・・・」が表示される。
- (7) 書き込みが完了すると、「DVD への書き込みが成功しました。」と表示される。



- (8) DVD に書き込んだ記録データは、専用の再生ソフト INRPlayer により PC 上で再生することができる。